ノ第一戰列ニ達シテ之ヲ突貫セシカハ其後方ニアル敵ノ火砲ハ幸ヲシテ
難ヲ脫スルヲ得タリ尋テ暫時ノ停止ノ後善良ナル我カ第七十九聯隊ノ兵
ハ敵ノ第二戰列ニ向ヒテ進擊ス敵ハ急激ニ射擊スルモ其効力鮮少ナリ然
レモ遂ニハ處々ニ接戰ヲ生セシムルニ至タレリ其後本街道上ヲ前進スル
第七中隊カ水車場ノ農家ヲ略取スルニ至タリ始メテ雌雄ヲ決セリ此際中
隊ハ敵ノ將校六名ヲ捕獲シ尋テ北クルヲ追フテ北方佛軍戰列ノ側面ニ向
ヒ又タ之ヲ轉壓セリ

騎兵及ヒ砲兵ハ第七中隊ニ本街道上ニ續行シ就中騎兵ハ河ニ密接シテ驅
馳シ遂ニ Montoire（モントアール）ニ達ス兩火砲ハ順次敵火ヲ破フリ駕馬各々一頭ヲ失フ後
方ニ殘留スル中尉 パッハマン ハ火砲ノ難ヲ救ヒタルコト前後二回ナリシモ
第二ノ火砲ノ如キハ僅々卒三名馬四二頭ヲ餘シテ Montoire（モントアール）ニ達セリ
突貫功ヲ奏シ且ツ避退スル敵ヲ高地端マテ追擊セリ其後集合セル諸中隊

カ Montoire（モントアール）ニ近接シタルトキハ日既ニ暗シ此時敵ノ他ノ撤兵ハ諸中隊ヲ尾擊
セシカハ少シク遲留セル將校ハ遂ニ之カ捕虜トナレリ尋テ中隊ノ Montoire（モントアール）
入口ニ達スルヤ同地ニ殘留スル守備兵ノ爲メニ收容セラル四時半中佐フ
オン、ボルテンステルン ハ Les Roches（レ、ロッシェー）ニアル中隊ニ至タルマテ悉ク其支隊ヲ
集合シタリシカ只タ行李ノミハ過半其踪跡ヲ失セリ此日支隊ノ獲タル處
ハ將校十名、下士卒二百名以上及ヒ人質トス

前記戰鬪ノ際 Montoire（モントアール）モ亦タ北方及ヒ西北方ヨリ脅威ヲ受ケタリシカハ同
處ニアル歩兵二中隊ハ橋梁ノ外尙ホ其三ケ處ノ出口ヲモ守備セサルヲ得
サリキ然レトモ更ニ激烈ナル攻擊ニハ至タラス

槍騎兵斥候ニ依リテ Les Roches（レ、ロッシェー）ヘ通スル道路ハ敵之ヲ守備シ St. Oustrille-（サン、ウーストリール、）
Lavardén-Vendôme（ウアンドーム）ヲ經テ通スル道路ニハ敵兵ナキヲ知リシカハ乃チ第二ノ
道路上ニ退却ヲ始メ夜十一時ニ至タリ恙ナク Vendôme（ウアンドーム）ニ達セリ此時士

卒ノ多數ハ五十吉羅米突ノ道程ヲ通過シ且ツ激戰ヲモナシタリキ又後衛(モントアール)(Montoire)ノ兩中隊是レナリ此中隊ハ激昂セル住民ノ爲メ銃槍ヲ以テ道路ヲ開カサル可ラサリキ)ハ少シク前述ノ道路ヲ避ケ(サン、タルヌール)St. Arnoultヲ經テ二時間ノ後ニ始メテ(ヴァンドーム)Vendôme ニ達セリ

此地ニ達シテ始メテ(レ、ロッシェー)Les Roches ニ留止セル歩兵中隊ノ運命ヲ認知スルヲ得即チ中隊ハ遙カニ優勢ナル敵兵ノ爲メニ攻撃セラレ捕虜十三名ノ損害ヲ被フリ辛フシテ(ロアー)Loir 河ノ左岸ニ移ツルヲ得偵察ノ爲メ出タシタル下士一名卒十名ヨリ成ル斥候モ亦タ敵手ニ落ツタリト是ナリ

今支隊ノ損傷ヲ算スルニ總計將校十名下士卒百五十名馬匹五十頭トス然レトモ其狀況ヨリスルトキハ實ニ盛大ナル軍功ト謂ハサルヲ得ス實際支隊ハ八倍優勢ナル敵ヲ突貫シタルサヘアルニ尙ホ敵ニ將校十名下士卒二百三十名ノ損害ヲ加ヘ人質四十名ヲ携伴シタルニアラスヤ

○

以上ノ記事ハ乃チ勇氣ト果斷トハ能ク最モ危難ノ狀況ヲモ脫セシムルモノナリトノ一新例證ナリ又タ夫ノ數日行程遠隔セル敵地内ヲ運動シタル別働小縱隊ノ一例トモナル凡テ遠大ナル捜索殊ニ側面ヘノ捜索ハ實ニ最良ノ輔助策ナレハ騎兵ヲシテ充分之ヲ行ハシムルハ最モ望ムヘキ處トス元來前記ノ場合ニテハ馬匹七十頭ハ尙ホ大ニ足ラス且ツ之ヲ側面掩護ニ使用セハ其利益更ニ大ナルヘシ夫ノ(レ、ロッシェー)Les Roches 及ヒ(モントアール)Montoire 兩隘路ヲ固守シタルカ如キハ只タ其兵力ヲ分支シタルニ過キサルノミ故ニ其内最モ重要ナル一ツヲ(……モントアール……)Montoire……守備スルニ若カス

此クノ如キ別働隊ニアリテハ元ヨリ損害ハ避ク能ハサレトモ捜索ノ方法宜シキヲ得サリシ爲メ大ニ之ヲ增加セリ然レトモ二十七日ノ戰鬪ニ依リ突然戰況ヲ明カニスルヲ得タリ即チ現ニ十日前充分潰走セル敵カ今ヤ更

ニ奮起シタルトノ事是ナリ又タ此縦隊ハ爾來通常ノ斥候ニ依リテ爲ス能ハサリシ事ヲモナシタリ何ソヤ曰ク敵ニ對スル眼界ヲ二日行程ノ處マテ捜索シ住民ヲ制シ現金ニテ給養ヲナシ大ニ其狀態ヲ改良シタルノ事是レナリ

第十四章

Metz（メッツ）ヨリ Sedan（セダン）マテノ第三軍及ヒ Maas（マース）軍ノ前進就中第三軍ノ行軍働作（第十三略圖參照）

獨ノ第三軍（普魯西皇太子）ハ八月四日國境ヲ超越シテ Weissenburg（ワイセンブルグ）ノ戰鬪ヲナシ其翌日 Wörth-Sulz（ウヨルト、スルツ）地方ニ達シ Wörth（ウヨルト）附近ノ陣地ニマク、マオン軍ノ在否ヲ捜索シ六日 Wörth（ウヨルト）ノ大戰ヲ開ク次テ軍隊ノ主群ヲシテ一日ノ休憩ヲナシタル後八日ニ激烈ニ追撃ヲナシ爾後間斷ナク八日間行軍ヲナシテ十五

日ニ Mosel（モーゼル）河線ニ達ス此際軍ハ Vogesen（ウォゲーゼン）山地ヲ通過スルニ踈惡ナル道路ト連日ノ雨天ヲ凌ヒテ行進シタリシカハ其勞働實ニ著シカリキ十六日ニハ休憩ヲナシ行軍四日ノ後チ Maas（マース）河ヲ渡リ略圖第十三ニ載セタル宿舍ニ於テ二日間ノ休憩ヲナシ以テ爾後ノ大働作ノ準備ヲナセリ

連山ヲ通過シタル後ニハ軍ノ正面ニ行進シタル騎兵第四師團ハ二十日ニ Stainville（ステーンヴィール）ニ達ス此時其先行セル先兵ハ Bar le Duc（バール、ル、デュー）, St. Dizier（サン、ディジエー）及ヒ Joinville（ジョアンヴィール）間ノ鐵道線ニ接ス（附近ヲ過キリテ再ヒ敵ト接觸ヲ取レリ二十二日ニ至タリ師團ハ前衛ヲ St. Dizier（サン、ディジエー）（軍ノ正面前三十七吉羅米突ノ半ノ前方ニアル Vitry（ヴィートリー）ニ Chevillon（シェヴィロン）（Dizier（ディジエー）マヲ出タシ中ニモ二中隊ハ更ニ三十七吉羅米突ノ半ノ前方ニアル Epinal（エピナール）マテ捜索ヲナシ擊退セラレタルマク、マオン軍カ同地ヲ背進シタルコトヲ確認セラレタリ

左側ニアリテハ騎兵第二師團ハ南方三十六吉羅米突ニアル

リ即チ今ヤ此地方ニハ全ク敵ナキモノトス

○

八月二十三日再ヒ前進ヲ始シメ元帥マク、マオン(マクマオン)ノ令下ニアル Châlons(シャーロン) 野營ニ於テ新ニ編成シタル佛軍ヲ目標トナス又タ索遜皇太子ノ令下ナル新編成 Maas(マース) 軍(騎兵師團ヲ附シタル近衛軍團、第四、第十二軍團及ヒ騎兵第五、第六軍團)モ第三軍ト共ニ遙カ北方 Metz(メッツ) ヨリ前進ヲ始シム

拜ニ第十二師團)モ第三軍ト共ニ遙カ北方 Metz(メッツ) ヨリ前進ヲ始シム

軍ハ章末ニ添付スル行進圖中記スル處ノ場所ニハ實際到達シタリシモ是レ只タ命令ニ基キタルノミ蓋シ此等ノ命令モ終ヲノ時期至タリテハ新ニ達シタル詳報其他勅命ニ依リテ屢々變更ヲ要シタルモノナリ此行軍ノ際軍隊ハ突然之ヲ中絶シ或ハ停止ヲナシ爾後ノ命令來着ヲ待チ或ハ行進中方向ヲ變スルカ如キ不便ヲ免カルヽ能ハサリキ既ニ預定セル休憩日ヲ軍隊ニ與フルヲ得サリシノミナラス今ヤ夫ノ Metz(メッツ) ニ向ヒ行進スルヤタヽマオ

ン軍ニ追及セントスルニ當タリ更ニ大ニ軍隊ノ働力ヲ要求セサルノ場合ニ至タレリ

行軍第二日即チ二十四日正午ニフオン、クロッケ少佐ノ報告達ス少佐ハ龍騎兵第五聯隊ノ二中隊ヲ率ヰテ Châlons(シャーロン) 東方八吉羅米突ニアル Courtisol(クールチソール) ニ達シ二十三日夕九時報告ヲ出タセリ曰ク敵ハ市街ヲ撤去セリ又タ土民ノ言ニ依レハ野營ニ只タ民兵之ヲ守備シ軍ハ Reims(レーム) ニ退却シタリト曾時其後騎兵第四師團ヨリ第三軍ノ高等司令部ニ送付シタル二十四日ノ新聞ニテ此詳報ヲ證明セリ

實際元帥ハ既ニ二十一日ニ Reims(レーム) ニ向ヒ退却シ二十三日 Metz(メッツ) ニ向ヒ前進ヲ始シメ以テ來因軍ノ圍ヲ解カントス尋テ二十四日ニハ Rethel(レテール) 地方ニ到着セリ

二十三日大本營ニ到着セル夫ノ來因軍高等將校ノ掠取書翰ニハ來因軍ハ

シャーロン Châlons 軍ナル解圍軍』ヲ得ルト明言スルモ陛下ノ許ニ來達スル諸詳報ニ依レハ元帥マク、マオンハ首府ヲ掩護セントスト云フ然ルニ既ニ將官フオン、ポドビエルスキーハ以爲ラク元帥カ斯クノ如キ解圍ヲ試ムルハト云フ情報ハ政治上ノ原因ヨリ推究スレハ或ハ信シ難キコトニハアラサルヘシト」

二十四日夕即チ昨二十三日夕巴里發ノ電文(注記參照)カ倫敦ヲ經テ到達シタルトキマテハ狀況毫モ變更ナシ其報告ニ曰クマク、マオンノ軍ハ Reims 附近ニ集合ス、皇帝那破翁及ヒ親王ハ軍ニアリマク、マオンハパゼーント集合センコトヲ求ムト

(注記) 普國官設電線ニ依リ Pont à Mousson ヨリ Clermont マテ固定線ヲ設ク Clermont ヨリハ陛下ノ大本營ニ至タルマテ遞騎硝ヲ通ス

之ニ依リテ Metz 發ノ書翰ノ意ヲ證明スルヲ得タリ今ヤ Reims ヨリ Metz ヘノ直線方向ハ佛軍既ニ之ヲ轉シタリシカ彼レ如何ニシテ集合セントスル

ヤ明カナラス果シテ白耳義國境ニ沿フテ迂路ヲ取ランカ是レ頗フル胃險ノ企圖ニアラスヤ

獨軍カ突然横路上ヨリ更ニ軍隊給養ノ準備ナキ森林ノミナル Argonnel ヲ經テ北方ニ右方發進ヲナスカ如キハ大本營ニテハ敵ノ運動ニ關スル確實ナル詳報ヲ得タル後始メテ之ヲナサシメントシタルカ如ク頗フル軍隊ノ離狀ヲ來タスヘキモノナリ

故ニ二十五日午前十一時命シテ Meuse 軍ノ騎兵ヲ正面及ヒ右側捜索ノ爲メ進カ前方ニ出テ殊ニ Vouziers 及ヒ Buzancy ニ至ラシム(此兩地ハ最北(第十二)軍團二十五日夕ノ位置ヨリ直徑五十二若クハ四十二吉羅米突ニアリ)(第十三略圖附箋參照)

二十五日夕 Bar le Duc 本營ニ來達セル新聞ニ國會ノ議事ヲ載錄スル之ニ依レハ來因軍ヲシテ援助隊ヲ得ルナカラシムルハ實ニ國辱ナリト此外倫敦

ヨリ第二ノ電文到達スルニハ巴里新聞ヨリ取リタル通報ヲ載セタリ曰ク

マク、マオンハ突然バゼーン援助ノ爲メ急行セントノ決心ヲナセリト又曰ク Châlons（シャーロン）全軍ハ既ニ Reims（レーム）地方ヲ出發シタリト

之ニ依リテ佛軍ハ白耳義國境ニ沿ヒテ Metz（メッツ）ニ向ヒ行進スルトノコト確實ナルニ至タリシカハ陛下ハ尚ホ Vouziers（ウーズィー）及ヒ Buzancy（ブユサンシー）ニ向ヒ出タセル騎兵ノ報告ニ依リ東ニ此敵ノ運動ヲ確證シタルニ至タリ Maas（マース）軍及ヒ Bayern（バイエルン）兩軍團（第三軍所屬）ノ右方發進ヲ裁可シ玉ヘリ此報告ハ先ツ索遜皇太子ノ許ニ達スヘカリシカハ殿下ニ其判定ヲ委託セルモノナリ此際近傍ニアル軍團即チ近衛軍團、第六軍團及ヒ Bayern 兩軍團ハ大本營ヨリ直接ニ二十六日ノ夜ニ於ケル Mars（マース）軍高等司令部ノ許ニ達シタルトキニハ之レニ關スル騎兵ノ報告ハ尚ホ未タ到達セス加之ナラス午後遲クニ至タラサレハ來着スヘカラサリシカハ皇太子アルベルトハ直チニ其軍ノ右方發進ヲ始ムルニ決セリ爾後正午マテ大本營ニ更ニ一詳報モ達セサリシヲ以テ Bayern 兩軍團ハ新行進方向ヲ取ルヘキヲ命セラル夕七時及ヒ二十七日ニ亘タル夜間ニ大本營ニ達シタル爾後ノ報告ニ依リ爲シタル部署ノ其當ヲ得タルヲ證明セリ此時大本營ハ既ニ Clermont（クレルモン）マテ前進シ居レリ

我兵ハ Buzancy（ブユサンシー）附近ニテ步兵二大隊ニ衝突シ Grand Pré（グラン、プレー）附近ニ諸兵連合ノ集團ヲ見タリ又タ騎兵第十六聯隊附中尉フォン、ウェルテルンハ Savigny（サウイニー）北方ノ高地ヨリ Vouziers（ウーズィー）附近ノ佛ノ陣地ヲ充分臨瞰スルヲ得タリ此將校ノ自己ノ觀察ニ基キ騎兵第六師團ハ次ノ報告ヲ Clermont（クレルモン）ヘ送レリ曰ク Vouziers 東方及ヒ Chestres（シエストル）ト Falaise（ファレーズ）トノ間ノ高地ハ諸兵連合ノ野營充滿ス Longwé（ロンガヴェー）ヘ通スル街道ニハ步兵一二聯隊アリテ其前ニハ砲兵一中隊ト獵兵一大隊トア

リ Chestres（シェストル）附近ニモ縦隊アリテ森林ヲ出テ野營ヲ布カントス Vouziers（ウーゾンヌー）ノ此方ニハ槍兵一中隊アリ市街ハ敵之ヲ守備セサルカ如シ土民ノ言ニ此地ニ凡ソ十四万ノ兵力集合シ居リマク、マオン、アチニー Attigny ニアリ二日ノ後此地ニ來ルヘシト云フ是ナリ（第十四略圖參照）

普魯士皇太子ニモ亦タ既ニ二十六日ニ亘タル夜間ニ前述 Maas（マース）軍ニ與ヘタル命令ニ關スルモノ通報アリ蓋シ此命令ハ只タ第三軍ノ Bayern（バイエルン）兩軍團ノミニ關スルモノナリ先キニ二十六日ノ爲メニ命セラレタル自餘ノ軍隊ノ運動ハ或ハ北方ヘノ發進ヲモ大スヘキモノナレハ出サレタル部署中ニハ只タ僅少ノ變更ヲ加ヘタルノミ廿六日午前殿下ニハ協議ノ爲メ大本營ニ赴ケリ此時大本營ニテハ未タ詳細ノ報告ニ接セサリシカハ Maas（マース）軍カ既ニ行進ヲ始メタルヲ知ラス正午ニ至タリ此發進ヲ Bayern（バイエルン）兩軍團ト連合シテ行フヘキヲ命セリ皇太子ハ軍ノ自餘ノ諸軍ニ關シテハ獨斷ノ處置ヲナス

ノ許可ヲ得シカハ同シク北方ヘ發進スルニ決シ Lavilly au Vattsiey（レヴィニー、オー、ヴァッシー）ヘ還歸シタル後四時之ニ關スル命令ヲ出タセリ此際軍隊ハ三日分糧食ヲ携ヘ其餘ハ亡スルヲ得ヘキ輜重ハ一切之ヲ殘留セシムヘシ

上文ニ載セタル行進圖及ヒ章末軍隊記入ノ圖ヲ見ハ各日及ヒ各軍隊ノ働作ヲ了知スルヲ得ヘシ其之ニ附記シタル距離幷ニ地名ハ只タ諸軍團ノ本營ニ關スルモノノミ而シテ街道外ニ宿營セル軍隊ハ尚ホ遠大ナル迂路ヲナセリ其他諸隊ノ働作ヲ判定センニハ一街道上一箇二箇甚タシキハ三箇ノ軍團ヲモ行進セシメサル能ハサルノ一事ニテモ知ルヲ得ヘシ且ツ二十九日以後ハ日々敵ト衝突スルモノト想定セサルヘカラス三十日ニハ軍隊ハ終日注意ヲ專ラトシ漸ク夕ニ至リ露營ニテ炊事ヲナセリ終ニ卅一日ニ至リ第三軍ハ九日間行軍ノ後敵ニ追及シ九月一日 Sedan（セダン）城壁ノ下ニテ大戰ヲナスニ至タリ第六軍團ヲ除クノ外諸軍團皆之ニ參與セリ此第六軍團ハ

左翌軍團トナリ日々平均二十七吉羅米突(三哩半)ノ最大行進ヲナシ加フルニ本街道ヲ前進シタルハ只タ其本營ノミナリキ此軍團ヨリ先行シ居ルモノハ騎兵第二師團トス此師團ハ最外左翼トナリテ更ニ大ナル弯形ヲ畫テ行進スヘキモノナリ其本隊ノ如キハ日々三十吉羅米突ノ働作ヲナシ其他遙カ前方又ハ側方ニ偵察ヲナスニ當タリテハ騎兵ノ各部ハ實ニ過大ナル距離ヲ通過セサルヘカラサリキ(第十三略圖參照)

軍ノ行軍損害ニ關シテハ參謀部刊行戰史ニ更ニ記事ナシ

第十五章

千八百七十年八月二十九日 Aisne(エーヌ)河邊 Vouziers(ウーシエー)北方ニ於ケル普ノ驃騎兵第十六聯隊ノ徒歩戰鬪(第十五略圖參照)

Metz解圍ノ爲メ佛國北方諸要塞ノ線ニ沿ヒテ行進中ナルマク、マオン追擊

第十三略圖附表

八月二十一日及ヒ二十二日休憩 ■	二十三日 ▯	二十四日 □	二十五日 ■	二十六日 ▯	二十七日 □	二十…
第三軍高等司令部 Vaucouleurs	Ligny	—	—	Kevigny aus Vasches	—	St. m…
ヴィエルン第二軍團 St. Aubin	Tronville 15 Km	Bar le Duc 11 Km	Charmont 30 Km 前衛 Pessesse 34 Km	Triaucourt 19 Km	…basle 22 ½ Km	Vienn… 28
ヴィエルン第一軍團 Void.	St. Aubin 15 Km	Tronville 15 Km	Bar le Duc 11 Km	Erize la Petite 19 Km	Nixéville 22 ½ Km	Varen… 26
第十三軍團並ニウユルテムベルグ師團 Treveray	Stainville 19 Km	Robert Espagne 22 Km	Heiltz le maurupt 25 Km ウユルテムベルグ騎兵 Courtisol附近 正面前 30 Km	1師團ノ西方ニ出タス 2-8 Km	St. ménéhould 35 Km 前衛 St. ménéhould 32 Km	Ville Tourb… 15 前衛 C… Dormo… 19
第十軍團 Gondrecourt	Montirs Sur sauls 21 Km	St. Dizier 34 Km	Thiblemont 19 Km	Heiltz l'Evêque 11 Km	Givry en Argonne 34 Km	Courte… 26 K…
第六軍團 Pagny la Blanche Côte	Gondrecourt 21 Km	Ioinville 34 Km	Vassy 17 Km 前衛 Montier en Der 30 Km	Thiblemont 34 Km 前衛 Marolles 36 Km	Possesse ノ南方 28 Km	Méné… 26 K…
騎兵第四師團 Stainville 前衛 Dizier 37 ½ Km 騎兵二中隊 Vitry 軍ノ正面前 75 Km	St. Dizier 正面前 15 Km 少佐フオン、クロック聯隊ノ二中隊 Châlons ノ東方 正面前 75 Km	マルネ河左岸 Vitry 南方 Arzillières	Chaussées. Marne 正面前 15 Km 少佐フオン、クロック 軍ノ正面前 Beims 南方 70 Km	Châlons 側方ヘ 30 Km	Suippe 側方ヘ 35 Km	Vouzie… 正面前 22 …
騎兵第三師團 Martigny les gerbau us	Cassey 23 Km	Vussy 4 Km	Chavanges 30 Km	Aulnay 15 Km	Coole 30 Km	Suippe… 60 K…

附表

十六日 □	十七日 □	二十八日 ■	二十九日 □	三十日 □ [illegible]ニ至リテ始メテ炊[illegible]シテ后露營ス	三十一日 ■ 露營	總計働作及ヒ日々ノ平均
evigny aux aschés	—	St. ménéhould	Senuc	St. Pierremont	Chemery	—
iaucourt 19 Km	Dombasle 22 ½ Km	Vienne 28 Km	Cornay 15 Km	Sommanthe ノ北方 24 Km	Raucourt 13 Km	178 Km 20 〃
etite 19 Km	Nixeville 22 ½ Km	Varennes 26 Km	Sommerance 15 Km	Raucourt 34 Km	Remilly 及ビ[illegible] 7 ½ Km	163 Km 17 〃
團ノ[illegible]方ニ出	ménéhould 35 Km	Ville sur Tourbe 15 Km	Grand Pré	la Besace	Omicourt 15 Km	184 Km 20 ½ 〃
2-8 Km	前衛 St. ménéhould 32 Km	前衛 Cernay en Dormois 19 Km	22 ½ Km	27 ½ Km	[illegible] Flize 24 Km	103 〃 20 ½ 〃
tz l'Evêque 1 Km	Givry en Argonne 34 Km	Courtemont 26 Km	Monthois 22 ½ Km	Stonne 37 ½ Km	Donchery 19 Km	214 Km 24 〃
iblemont 34 Km Marolles 36 Km	Possesse ノ南方 28 Km	Ménéhould 26 Km	半部ハ[illegible]ヲナシテ Rinarville 30 Km 半部ハ Vienne 24 Km	30 Km Vouziers 36 Km	Semuy 11 ½ Km Attigny 18½Km	235 Km 26 〃 若クハ 250 〃 27 ½ 〃
âlons ノ 30 Km	Suippe 側方ノ 35 Km	Vouziers 正面ニ 22 ½ Km	—	バイエルン第一軍團ノ后方ニシテ Besace ノ北方 (記入セシナシ)	Thélonne	—
lnay 15 Km	Coole 30 Km	Suippes 60 Km	Gratreuil 22 Km	Stonne ノ南方 37 ½ Km	Chemery 10 Km	267 ½ Km 30 〃

ノ際八月二十九日(Beaumont ボーモン)附近ノ大戦前一日ニアリ)獨ノ騎兵ヲシテ佛ノ軍隊ヲ監視セシム殊ニ驃騎兵第十六聯隊ハAisne(エース)河邊ノVoncq(ウオンク)ヲ經テLe chesne(ル、シエー)ニ向ヒ背進スル敵ヲ尾撃セリ尋テ聯隊ハVoncq(ウオンク)ニ於テ敵ノ後衛ノ爲メ妨ケラレ直接ニ尾撃スル能ハサルニ至タリ攻撃ヲナスノ決心ヲ起セリ是ニ於テ第三及ヒ第四中隊ハ五吉羅米突半隔タリタルVrizy(ウリジー)附近ニテAisne(エース)河ヲ渡タリTerron(テロン)ヲ通過スル敵兵ノ背後ニ出ツヘキノ命令ヲ受ク又タ少佐マツソモーハ第一及ヒ第二中隊ヲ率井眞直ニVoncq(ウオンク)ニ向ヒ前進シ戰鬪ノ爲メ其兵ヲ下馬セシメ暫時交戰ノ後村落ヲ占領ス此際捕虜四十名ヲ獲タリ其内若干ノTurko(トウルコ)兵(土耳古ノ被服ヲ着タル佛兵ナリ)及ヒZnaven(ツアーウエン)兵其他二三ノ壯兵(フランクチリユール)ヲ見タリ又タ我カ騎兵モ卒五名ト馬匹十一頭トヲ失ヒタリTerron(テロン)ヲ經テ前進シタル第四隊ハLe chesne(ル、シエーヌ)近傍ニ達シ敵既ニ此地ヲ守備セサルヲ認トメ其爾後ノ運動ヲ監視セリ

此參謀部刊行戰史ノ記事ニテハ戰鬪ノ始メニ於ケル迂回ノ影響果シテ如何ナリシヤハ了知スヘカラスト雖トモ此クノ如ク敵ノ背後ニ至タルマテノ遠距離ヲ迂回スルヲ得ルハ運動迅速且ツ時期ヲ過ラスシテ充分ノ効ヲ奏シ要スレハ時期ヲ失セス退却スルヲ得ヘキ騎兵ニアラサレハ能ハサル處ナリ

第十六章

千八百七十年八月三十日 Beaumont ノ大戰

獨ノ第三軍及ヒ Mass 軍ハ佛國ノ北方諸要塞ニ沿ヒ Metz ニ向ヒ行進シ以テバゼーンヲ輔ハントスルマク、マオン追擊中ニアリ(二十九日第十二(索遜)軍團ノ前衛ハ既ニ Nouart 附近ニ佛ノ第五軍團(Failly)ニ衝突シ之ヲ引キ止メ敵ノ軍團ヲシテ漸ク夜間ニ殊ニ其後衛ノ如キハ漸ク三十日早朝ニ甚タ疲勞シテ Beaumont ニ達スルニ至ラシム(第十六圖及ヒ第十七圖參照)此ノ佛ノ軍團ハ尙ホ早朝 Mouzon (八吉羅米突ニアリ)附近ニテ Mass 河ヲ通過スヘカリシモ將官ハ其非常ニ疲勞セル軍隊ニ正午マテ休憩ヲ與フルヲ得ヘシト信セリ何トナレハ Nouart (十吉羅米突ニアリ)附近ノ獨兵ハ東方ヘノ行進中ノ事(Stay)附近ニアリト想定セルヲ以テナリ

佛ノ軍隊ハ Bounmont ノ北方及ヒ南方ニ野營ス就中其南方ノモノハ南方ニアル大森林帶ヨリ僅カニ三吉羅米突ノ處ニアリ此方面ノ警戒及ヒ捜索ハ實ニ不完全ナリシ何トナレハ敵ハ獨ノ向進ヲ認トメス野營ハ從來全ク安寧ナル舉動ヲ示メシタリシモ正午ニ至タリ普軍ノ榴彈ヲ被フリ大ニ驚怖スルニ至タリシヲ以テナリ

獨軍ハ敵ノ未タ Mass 河ヲ渡過セサルニ先チ三十日之ヲ攻擊セントス即チ第三軍ハ Chesne ニ向ヒ前進シ Bayern 第一軍團ハ特ニ Buzancy Beaumont 大街道

上ヲ前進ス又タ Maas(マース)軍ハ此街道東方ノ森林地ヲ前進セントス
之カ爲メ索遜皇太子ハ地圖上ニ示セル四條ノ道路上ニ前進セント決セリ
即チ(第十六略圖參照)
第八師團ハ Fossé(フオンセー) ヨリ Belval(ベルウアル)ヲ經テ Beaumont(ボーモン)ヘ向ヒ
第七師團ハ Nouart(ヌアール)ヨリ Grand Champy(グラン、シャムピー)ヲ經テ北方 Belle Tour(ベル、トウール)附近ニ於テ Beaumont(ボーモン)東南ノ開濶ナル地ニ向フ
第二十四師團ハ Boi de Noaur(ボアー、ド、ヌアール)東方ノ道路ヨリ Beaufort(ボーフオール)ヘ至リ同地ヨリ西北方ニアル Belle Tour(ベル、トウール)ヘ通スル道路上ヲ
第二十三師團ハ Beaucourt(ボークレール)ヨリ Laneuville(ラニユーウイール)ニ向ヒ同所ヨリ Stenay-Beaumont(スターナー、ボーモン)本街道上ヲ前進ス
中央兩道路ハ森林甚タ繁茂スルヲ以テ第六軍團ノ軍團砲兵ハ第八師團ニ第十二軍團ノ軍團砲兵及ヒ騎兵師團ハ第二十三師團ニ附屬セシムルヲ可

トス
抵抗ノ準備ヲナセル優勢ナル敵ニ對シテ各師團ハ孤獨ノ戰鬪ヲナササルカ爲メ各師團ハ森林ノ彼端ニ達シタル後側傍縱隊ノ來着ヲ待チ其迄ハ唯々一時砲兵ノミヲ以テ戰ヒヲナスヘシ若シ又タ地圖上ニテ預定セル道路ハ使用スルヲ得ヘカラサルニ當タリテモ少クモ指命ノ方向ヲ保持スルヲ要ス輜重ハ軍團毎ニ集合シテ軍隊露營地ノ後方ニ殘留ス
午前十時四縱隊ハ何レモ前進ヲ始メシムヘキ預定ナリシモ第二十四師團ハ十一時マヲ第二十四師團ハ十時半マテ之ヲ遲延セリ
諸軍ノ通過スヘキ森林ハ密ナル矮樹林ニシテ步兵ト雖モ道路外ニハ行進スルヲ得ス爲メニ諸途上縱隊相互ノ連絡ハ全ク遮斷セラルルニ至タレリ
道路モ亦タ先キノ降雨ニ依リテ甚タ軟弱トナリ且ツ車輛等ノ爲メ毀損セラレタリシカハ工兵ハ砲兵ノ爲メ處々一時ノ修繕ヲ加ヘサルヘカラス殊

ニ第八師團ノ如キハ地圖上ニ記載セル道路モ實際現在セサリシカハ參謀將校ノ案內ニ依リテ La Forge de Belval ヲ經テ Belle Volée 農家ニ赴キ而シテ第二十四師團ハ其指命ノ道路ノ利用ス可ラサルヲ見ヲ遙カ東方ニアル道路ヲ取レリ加之ナラス北方ノ森林端ニハ通過シ難キ沼澤樣ノ Veimné 小河アリテ益々行軍ヲ遲滯セシム是ニ於テ騎兵及ヒ砲兵ハ右方ニ屈折シ本街道上ニアル第二十三師團ノ途上縱隊ニ混入ス歩兵ハ遙カ上流 Ber, Tour 附近ニ一ノ橋梁ヲ發見シ更ニ工兵ヲシテ一橋ヲ架セシム(第十七圖參照)

此クノ如ク夥多ノ障害物アルニモ拘ハラス第八及ヒ第七師團ノ先頭ハ敵眼ニ觸レス頗フル同時ニ凡ソ十二時頃北ノ出口ニ達ス然レモ其展開ノ際ニハ互ニ相見ルヲ得サリキ是レ恐ラクハ此瞬時ニ當タリ互ニ連絡ヲ取ルノ一事ヲ怠タリタルモノナラン第十二軍團ノ縱隊ハ漸ク一時頃ニ至タリヲ北方ノ林端ニ達セシカハ敵若シ充分ノ注意ヲナシ居ラハ七百乃至千四

百米突ニアル高地端ヲ時期ヲ失セス守備シ以テ軍團カ森林ヨリ出ツルニ當リ甚タシキ困難ヲ與フルヲ得タルヘシ苟クモ然ラハ獨軍ヲシテ殆ント二倍ノ優勢ヲ有スルヲ得セシメタリトスルモ此ニハ一時全ク効力ナカリシナラン

森林ヲ出ツルコト

不完全ナル警戒部署

○

然ルニ實際ノ狀況ハ全タク之ト異ナレリ第八師團ハ既ニ Belvaur 附近ニ於テ索遇ノ偵察槍騎兵ニ依リ森林ハ敵全クヲ守備セス佛軍ノ露營ハ恐ラク全ク警戒モナク Beaumont 附近ニアルヘシトノコトヲ知レリ尋テ敵眼ニ觸レスシテ森林ノ北端ニ達シ前拒ノ騎兵中隊ハ森林中ニ蔭蔽セル配置ヲ取リ先頭ニ繼續スル獵兵中隊ハ專ラ注意シテ Ferme de Petite Forêt マテ前進ス同處ノ高地ヨリ瞰臨スルニ凡ソ六百米突隔絕シテ Beaumont 南方ニ佛ノ一野營アリ尙ホ凡ソ千八百米突遠隔シテ市街ノ西北方ニ第二ノ野營ヲ認ム」

高等司令部ノ訓示ニ依レハ師團ハ先ツ側傍縦隊ノ來着ヲ待合スヘカリシモ將官フオン、シエーレルハ時期ヲ失セス敢ヲ奇襲セントノ決心ヲナセリ何トナレハ佛軍ハ目下尚ホ充分ノ安逸ニアルト雖トモ永久普軍ノ現在ヲ知ラサルコトモナカルヘキヲ以テナリ且ツ將官ハ之ニ依リテ他ノ縦隊展開ノ難ヲ容易ナラシメント欲セリ是ニ於テ高地マテ前進シタル獵兵第四大隊ノ掩護ヲ受ケテ師團ノ砲兵四中隊ハ悉ク Petite Forêt（ペティット、フォレー）農家西方ニ布陣シ以テ第十六旅團展開後ニ急激ニ發火ヲ開キ尋テ歩兵ハ此砲兵ノ掩護ニ依リ攻撃ヲ始シムヘキモノトス

前衛ノ獵兵大隊及ヒ砲兵兩中隊ハ其指命ノ地ニ達シ就中砲兵ハ最モ静肅ニ其砲車ヲ解脱シ火砲ヲシテ前面ニアル露營ニ向ハシム恰カモ此際突然敵ノ活潑ナル運動ヲ認メタリシカハ此地ニ現在セル軍團長フオン、アルウェンスレーベンハ第十六旅團ノ開進未タ終ラス且ツ前方ニ招致セラレタル

本隊ノ砲兵兩中隊ハ漸ク森林ヲ出テタルトキナルニモ拘ハラス十二時半命シテ發火ヲナサシム

第一回ノ榴彈ハ能ク最近ノ野營中ニ混亂ヲ來タスヲ得タリシモ佛ノ歩兵大隊ハ急ッテ銃ノ處ニ急行シ密ナル撒兵線ヲ作リ忽チ獨ノ獵兵及ヒ砲兵ニ彈雨ヲ被フラシムルニ至レリ是ニ於テ此四五百米突ノ處ヨリスル發火ノ、爲メ兩砲兵中隊ハ遂ニ著シキ損害ヲ被フリ輕砲兵第四中隊ノ如キハ暫時ニシテ將校三名、下士卒二十六名、馬匹三十四頭ヲ失ナヒ爲メニ第一梯隊ノ卒ヲ招致シタルモ一時頃ニ於ケル兩中隊ノ砲手ハ各火砲毎ニ減シテ二三人トナレリ損害斯クノ如キモ砲兵ハ尚ホ静肅勇敢ニ發火ヲ繼續セリ本隊ノ砲兵兩中隊ハ著シキ損害ヲ被フリタルニ拘ハラス十二時四十五分遂ニ放列ヲ敷キタリキ然ルニ其内一門ハ兩轅馬ヲ失ヒタルカ爲メ暫ラク正面ノ後方ニ止マレリ夫ノ砲兵四中隊及ヒ獵兵大隊ハ第十六旅團カ展開

シテ進撃シ遂ニ敵ノ攻勢ヲ澁滯セシメタルマテ能ク其突撃ヲ拒支シ之ヲシテ背面運動ヲ始メシムルヲ得タリ此際右方ヨリ第七師團カ參戰シタルハ實ニ價値アル處トス

第七師團ハ第八師團ト殆ント同時ニ森林ノ北端ニ達セシカハ敵ノ歩兵小部隊ハ忽チ前方ノ高地(六百九十八)ヨリ退却セリ師團ノ先頭ニアリタル第六十六聯隊ハ南方山坂ノ傍ニシテ Beaumont (ボーモン)ヘ通スル道路ノ兩側ニ展開シ前衛ノ砲兵其傍ニ居レリ然ルニ此敵ノ野營及ヒ第八師團ノ運動ハ Bel. Fold (ベル、トウール)ヨリ展望スル能ハサレハ將官フオン、シユウアルツホツフハ命令ニ依リ軍分ニ森林ヲ出ヅヽ其師團ヲ展開シ而シテ側傍縱隊ヲ待タント欲セリ

第八師團ヨリ第一ノ砲聲響キタルトキニハ師團本隊ノ砲兵三中隊ハ既ニ森林ヲ出テ第二十六聯隊ハ其後方ニアリテ開進ヲ始シメタリキ今ヤ將官ハ直チニ狀況ヲ推知シ自ラ攻撃ノ爲メ前進セント須臾クモ猶豫スルコトナシ即チ第六十六聯隊ハ高地端ヲ守備シ前衛砲兵ハ左翼ニアリ既ニ激烈ナル敵火ノ下ニアリテ砲車ヲ解脫セリ又タ他ノ砲兵三中隊ハ前方撒兵線ニ急行シ五六百米突ヨリスル敵火ヲ被ヲリ著シキ損害ヲ受ケタルモ(當日總損害ノ四分ノ三)遂ニ悉ク砲車ヲ解脫スルヲ得タリ第六十六聯隊ハ激烈ナル砲火ヲ被フリタル敵ヲ襲撃シテ之ヲ退セシメ Beaumont (ボーモン)ノ方ヘ降下スル高地ノ端ヲ占ムルヲ得タリ

尋テ索遜兵及ヒ Bayern (バイエルン)兵カ兩翼ニ參與シタル後ニ至タリ凡ソ二時頃遂ニ Beaumont (ボーモン)ハ獨軍ノ占領スル處トナレリ

此際佛軍ハ能ク迅速且ツ勇猛ニ抵抗ヲナシタルモ我カ襲撃ノ急駿ナリシハ又タ能ク効ヲ奏シタルカ如シ何ントナレハ三時少シク後ニハ八吉羅米突隔絶セル Mouzon (ムーソン)附近ノ諸橋梁ハ逃避スル佛兵ノ爲メニ充滿シテ立錐ノ地モナカリシト云フヲ以テナリ

砲兵ノ働作ニ關シ大尉レオノ云フ處ヲ聞クニ曰ク

予カ視ル處ニ依レハ「砲兵カ概」シテ放列ヲ布キ砲車ヲ解脫シ發火ヲ開クヲ得タルトキニハ敵ノ歩兵火ハ容易ニ砲兵ヲ壓抑スルヲ得ス而シテ砲兵モ亦タ自軍歩兵ノ最前戰列ニ入リテ一時陣地ヲ取ルニ畏懼スルヲ要セサルカ如シト

○

Beaumont（ボーモン）略取ノ後歩兵戰鬪中一時中止セリ此期ニ乘シ諸大隊ハ再ヒ整頓スルヲ得タリ此際市街ノ兩（イ）ニハ火砲百五十門ヨリ成レル長大ナル砲兵線羅列シ遂ニ三時頃佛軍ノ砲兵諸中隊ヲシテ北方ノ高地端ヲ去ラシムルノ已ムヲ得サルニ至タラシム

Maas（マース）河及ヒ深ク斷絶セル Yoncy（ヨンク）小河間ノ狹隘ナル地上ニハ第十二軍團ノ展開スヘキ餘地アラサルヲ以テ三時半ニ至リ普ノ第四軍團ハ一時單獨ニ

佛軍ノ新陣地ニ向ヒ前進セリ

Givodau（ジボオー）ノ南端及ヒ其西方ニアル九百十八ノ高地ハ敵一時之ヲ固守シ以テ Mont de Brune（モン、ド、ブリュンヌ）ト Villemontry（ウイルモントリー）西南高地ノ本陣地ニ凡テ使用スルヲ得ヘキ兵力ヲ集合セントス是ニ於テ半ハ潰散セル De Failly（ド、フエリー）軍團ヲシテ退却スルヲ得セシメンカ爲メ佛ノ第十二軍團ハ歩兵一旅團ニ砲兵三中隊ヲ附シテ前記ノ陣地ニ出タス此軍團ハ昨日以來 Maas（マース）河ノ彼岸ニアリタル者ナリ又胸甲騎兵一旅團ハ Faubourg de mouzon（フォーブルタ、ドウ、ムーソン）西方マテ前進ス其他砲兵及歩兵ハ右岸ヨリ甚タ猛烈ニ Bois de Givodau（ボアー、ドウ、ジボオー）附近ノ戰鬪ニ參與ス蓋シ溪谷ヲ臨制スル右岸ノ高地ハ此佛軍ノ後衛陣地ノ爲メ有利ナリトスル處ナリ何トナレハ獨兵 Mont de Brune（モン、ド、ブリュンヌ）及ヒ Villemontry（ウイルモントリー）ヨリ直接ニ壓逼セントスルモ之カ爲メ困難ヲ生スヘキヲ以テナリ佛軍ノ第五軍團ニシテ若シ三千ノ失蹤者ヲ算スルトセハ是レ多クハ Mouzon（ムーソン）東方跋渉路ニ失ヒタルモノナルヘシ何トナレハ Villemontry（ウイルモントリー）

ノ守者ハ先キニ Mont de Brune（モン、ド、ブリュース）畧取ニ依リ半ハ Mouzon（ムーゾン）橋梁ヨリ追ハレタルモノナレハナリ

第十三旅團（第二十六及ヒ第六十六聯隊）ハ Bois de Givodeau（ボアー、ド、ジヴォー）ニ向ヒ前進ス然ルニ敵ハ我軍ノ衝突スルヲ待タスシテ運動ヲ始シ是ニ於テ第二十六聯隊ハ廣大ナル正面ヲ取リ將校ハ撒兵線ノ先頭ニアリ吶喊シテ森林ニ向ヒ進撃シ林中ニ進入シ尋テ敵ヲ尾撃ス此時援隊ハ撒兵カ適當ノ距離ニ至ルマテ南端ヲ固守セリ然レトモ此邊密林ニシテ軍隊ノ前進及ヒ其相互ノ望見困難ナリ爲メニ諸般ノ指揮ハ漸々弛緩シ各部隊ハ自然ト交通スルヲ得ヘキ地ノミニ集聚スルニ至レリ是ヲ以テ第二十六聯隊ハ爾後ノ前進中二箇ノ主群ニ分裂シ一ツハ Mouzon（ムーゾン）ヘ通スル大街道ニ近接シ一ツハ Villemontry（ウイルモントリー）方向ヲ取レリ

第六十六聯隊ノ銃兵両大隊ハ旅團長ノ命ニ依リ總豫備トナリ Sartelle（サルテル）南方

ニ殘留ス歩兵第十中隊ハ此農家ヲ守備シ他ノ Fusilliers（フュジリール）三中隊ハ Maas（マース）溪谷中及ヒ Bois de Givodeau（ボアー、ド、ジヴォー）ノ東部ニ前進ス之ト同一ノ道路上ニ第三十一聯隊ノ二中隊アリテ之ニ先行ス

此最後ニ記シタル二中隊ノ先頭ハ午後五時森林ノ彼方ニアル開闊ナル地ニ達ス其團結ハ森林前進中既ニ弛解セリ此時ニ至タリ中隊ハ其左側ヨリ激烈ナル攻撃ヲ受ケ且ツ其右側ハ對岸ヨリ猛烈ニ射撃セラレ遂ニ森林中ニ撃退セラレタリ

其後幾何モナク第二十六聯隊ノ右翼群即チ全三大隊ノ諸中隊及ヒ撒兵小隊合計一大隊ト四分ノ三ハ森林ノ北縁ニ達ス此撒兵群カ開闊ナル地ニ出ツルヤ直チニ正面前最近ノ處ヨリ撒兵激烈ナル霰彈火ヲ發シテ之ニ向ヒ且ツ佛ノ數大隊ハ村落ヨリ右側ニ向ヒ突進セリ是ニ於テ第二十六聯隊ハ已ムヲ得ス林縁ニ避退スルニ至レリ此

地ニアル聯隊自餘ノ諸隊カ英斷ニ參戰シタルヲ以テ敵兵爾後ノ追擊ヲ僅カニ拒支スルヲ得タリ此時左方ニテハ少佐フォン、ロースケン第七及ヒ第八中隊ヲ率ヰテ森林ヲ出テ四列ノ一齊射擊及ヒ迅速射擊ヲ放チ以テ向進スル敵ニ向ヘリ他ノ方面ニアリテモ亦タ既ニ開闊ナル地ニ出テタル Fusillire(フュジリール) 大隊ノ諸部隊働作ヲナス然レトモ優勢ナル敵兵集團ノ直接攻擊ト Maas(マース)右岸ヨリスル側面火擊及ヒ背面火擊トノ爲メ遂ニ森林中ニ退却スルノ已ムナキニ至タリ同處ニ於テ第一大隊ノ全部ハ最近收容陣地ヲ取レリ

佛軍ハ高地ヲ固守シ森林ノ北端ヲ猛火ノ下ニアラシムルヲ以テ滿足セリ此時最外右翼ニ到達スル第六十六聯隊 Fusillire(フュジリール) 兵三中隊ハ之カ爲メ著大ナル損害ヲ被フレリ

第二十六聯隊ノ左翼ハ凡ソ五時頃 Mouzon(ムウゾン) 街道ノ西方ナル截石塲ニ達セシカ其周邊ノ森林ハ第十四旅團既ニ占領シ居レリ此時ニ當タリ Mont de Brune(モン、ド、ブリューヌ)

ヨリ敵襲ヲ受クルノ恐レナリシカハ師團長ハ第二十六聯隊ヲシテ此街道ニ沿フテ準備陣地ヲ取ラシム其他遙カ右方ニアリテ Villemontry(ウイルモンムリー) 小林ヨリ敵ヲ驅逐シタル部隊モ亦タ招還セラレタリシカハ敵ハ更ニ夫ノ林片ヲ守備セリ

今ヤ戰鬪一時澁滯シ我軍モ亦タ強大ナル佛ノ陣地ニ對シ一步モ進ムヲ得サリキ何トナレハ密林アルヲ以テ密集總攻擊ノ爲メ整頓スル能ハサレハナリ殊ニ砲兵ノ如キモ亦タ戰鬪ノ準備ヲナスヲ得サリキ

第四十五(索遜王國)旅團(第百、第百〇一及ヒ第百〇八聯隊)ハ最近ノ援助隊トナレリ我軍ハ高等司令部ノ訓令ニ依リ敵ヲ Maas(マース)河ヨリ排擊スルヲ試ムヘキモノナレハ親衛擲彈兵第百聯隊ハ途上縱隊トナリ溪谷ノ道路上ニ前進スルニ然ルニ Maas(マース)右岸ヨリ激烈ナル步兵火及ヒ霰彈火ヲ被フリシヲ以テ將校ヲシテ砲兵ヲ招致セシム是ニ於テ砲兵八中隊ハ漸々 Lubanne(ルタンヌ) 北方ニ配置シ

過大ナル距離ヲヲ半ハ Maas 右岸ノ軍隊及ヒ砲兵半ハ Villemontry 附近ノ砲兵ヲ射撃セシカハ現ニ敵ハ其射撃ノ標的ヲ轉スルニ至ダレリ

此際歩兵第一大隊ハ Bois de Givodeau ノ東北隅ニ達シ其二中隊ヲ以テ同處ノ戰鬪ニ參與ス歩兵第三大隊ハ其二中隊ヲシテ東方ニ正面ヲ取リ街道上ニ散開シテ Maas 右岸ノ小林ヲ射撃セシム然レトモ此狹隘ナル地ニ於ケル聯隊ノ戰況ハ全ク不利トナリ爲メニ司令官ハ六時ニ至タリ森林東北隅ナル第二中隊ヲ除クノ外悉ク其隊ヲ集合シテ Bartelle ニ背進ス

第百〇一及ヒ第百〇八ナル他ノ兩聯隊ハ此時森林ヲ通過シ三大隊半ヲ第一戰列トナシ以テ北端ノ戰鬪ニ參與ス然レトモ遂ニ好況ニ變スルヲ得サリキ

故ニ第二十三師團長及ヒ第十三旅團長ハ Maas 兩岸上強大ナル敵ノ陣地ノ前面ニアリ且ツ自軍ノ展開ハ地形ノ爲メ甚タ妨ケラレタルヲ以テ軍隊ヲ

森林中ニ群集シタルモ更ニ有利ナル狀況ヲ呈スルニ至タラス却ツテ只タ混亂ヲ增大シタルノミナルヲ證認セリ是ヲ以テ兩司令官ハ單ニ森林ヲ固守スルニ止マリ而シテ其內部ニ散在スル諸部隊ヲ悉ク Bartelle 附近ニ集合セシムルノ決心ヲナス狀況斯クノ如キヲ以テ第四旅團カ親衞擲彈兵援助ノ爲メ既ニ起シタル前進モ今ヤ中止スルニ至レリ

大戰地ノ他ノ翼ニアリテハ獨軍稍々大ナル好果ヲ奏スルヲ得タリ即チ Bois de Givodeau 西方ノ高地(九百十八)ヲ占メ Yoncq 溪谷間ノ Fonderie de gresil ヲ略シタル後第十四旅團(第九十三及ヒ第二十七聯隊)ハ Mont de Brune ニ對シ包圍攻擊ヲナス然ルニ第一回ノ襲擊ハ忽チ功ヲ奏シ敵能ク勇猛ニ防禦スレトモ遂ニ砲兵一中隊ニ大損害ヲ與ヘ退却セシムルニ至タル旅團ノ內前方ニアル十一中隊ハ今ヤ羅馬街道ニ沿ヒ Mouzon 方向ヘ敵ヲ尾擊シ且ツ敵軍歩兵ノ突擊ヲ擊退ス此時突然左側ニ於ケル Faubourg Mouzon 及ヒ Poncay 水

兵ノ爲メ退セラレル騎兵

車場間ニ騎兵ノ來進スルヲ見ル佛ノ胸甲騎兵第五聯隊即チ是レナリ
是ニ於テ騎兵襲撃ハ我カ第廿七聯隊ノ散列セル第十中隊ニ向ツテ方向ヲ
取レリ此時正サニ中隊ノ左翼兩小隊ハ歩兵攻
撃ニ應センカ爲メ尚ホ街道ニ向ヒテ展回シ居レルヲ以テ胸甲騎兵ヲ背面
ニ有スル姿ナリ歩兵中隊長タル大尉ヘルムート(Helmuth)ハ直チニ此小隊ヲシテ騎
兵ニ對シ正面ヲ取ラシム然レトモ現ニ其群集スルヲ禁シ又タ兵卒ニハ靜
止シテ敵ノ來着ヲ待チ號令ニ依リ始メテ發火ヲナスヘキヲ命セリ此部署
ハ遂ニ正當ニ實施スルヲ得タリ……此時敵ノ騎兵集團ハ歩兵中隊ニ向ヒ
全力ヲ擧テ進撃セシカ最モ靜肅ニ發火スル我兵ノ迅速火ヲ被フリ遂ニ大
ニ其戰列ヲ疎鬆ナラシムニ至レリ此戰鬪中佛ノ騎兵聯隊長大佐ドウ、コン
タンソン(Du Contanson)ハ撤兵線ノ前方十五歩ノ處ニ於テ重傷ヲ被リ馬ト共ニ倒レ其他
數名ノ將校ノ或ハ戰死シ或ハ負傷セリ勇敢ナル攻者ノ殘兵ハ尚ホ襲撃ヲ

繼續シタリシモ活潑ニ拒支スル Fusillire(フュジリール)兵ノ爲メ苦モナク撃退セラレ大尉
ヘルムートハ一胸甲騎兵下士ト暫ラク格鬪シ尋テ下士ハ遂ニ彈丸及ヒ銃
槍ノ爲メニ傷ヲ被フリテ地上ニ倒死セ 普ノ歩兵中隊ハ更ニ人命ヲ犧ス
ルコトナク能ク此好果ヲ奏ス先キニ馬匹ノ爲メ蹂躙セラレ或ハ側傍ニ排
撃セラレタル二三ノ歩兵ハ只タ僅少ノ損害ヲ被リタルノミナレハ尚ホ軍
隊ノ許ニアルヲ得之ニ反シ佛ノ胸甲騎兵聯隊ノ損傷ハ實ニ大ナリトス即
チ騎兵襲撃ノ際將校十一名下士卒百餘名及ヒ更ニ夥多ナル馬匹ヲ失ヘリ
而シテ其殘兵ハ狼狽シテ Maas(マース)河ニ退却ス然レトモ其橋梁及ヒ渡船場ハ此
際既ニ火砲車輛等ヲ以テ充滿シ胸甲騎兵ハ爲メニ游泳シテ對岸ニ達スル
ニ至リ爲メニ數名ヲ失ヘリ

Mont de Brune(モント、ド、ブリューヌ)ヲ略取シ尋テ Faubourg Mouzon(フォーブルグ、ムーソン)ニ向ヒ前進スルヲ以テ Villemontry(ウイルモントリー)
守者ハ今ヤ其退却ヲ至難ナラシムルニ至レリ然レトモ彼レ能ク之ヲ固守

シ將官フオンシユウアルツホッフカ第八師團ノ部隊ヲシテ Mont de Brune（モン、ド、ブリユーヌ）ノ南麓ヨリ Villemontry（ウイルモントリー）小林ニ向ヒ前進セシムルニ及ヒ始テ右翼ニ變動ヲ起セリ即チ歩兵二中隊ハ直接ニ Givodeau（ジウオドー）農家ニ向ヒ砲兵二中隊ハ既ニ森林ノ西北、本街道ノ傍ニテ Fauboug mouzon（フオーブルグ、ムーソン）ニ向ヒ發火ヲナス加之ナラス Bois de Givodeau（ボアー、ド、ジウオドー）ヨリ同時ニ出セル軍隊モ亦タ攻撃ノ爲メ前進セシカハ Villemontry（ウイルモントリー）小林ハ遂ニ獨軍ノ占有スル處トナレリ北方ニ退却スル敵ハ上述砲兵諸中隊ノ內速カニ此方向ニ向ナラレタル翼ノ火砲ノ爲メニ射撃セラレ且ツ Givodeau（ジウオドー）農家ヨリモ亦タ發火ヲ被フリ遂ニ Maas（マース）河ニ驅逐セラル是ニ於テ Villemontry（ウイルモントリー）ノ守者ハ包圍前進スル獨軍ニ抵抗スルヲ得ス急ニ其陣地ヲ撤去セリ尋テ獨軍ハ南方及ヒ西方ヨリ Maas（マース）河ニ向ヒ追撃ヲナセシカハ逃走兵ハ遂ニ捕虜トナルモノ多ク幸ヒニ游泳シテ彼岸ニ達スルモノアレトモ二三ノ部隊ハ夜暗ニ乘シテ一時左岸ノ森林其他村落中ニ蔭匿スルヲ得タリ

我兵遂ニ前方市街ヲ略取シ橋梁ヲ守備スルニ至タリ大戰其局ヲ結ヘリ時既ニ七時頃トス其後彼我ノ軍ハ或ハ河ノ對岸ヲ占領セントシ或ハ之ヲ挽回セント試ミタリシモ何レモ其効ナク遂ニハ此計畫ヲ撤止シタリキ

第十七章

千八百七十年九月一日 Sedan（セダン）大戰中 Bazeilles（バゾエレー）近傍ノ戰鬪

八月三十一日ノ夕佛軍ハ元帥マク、マオン之ヲ率ヰテ Maas（マース）右岸上 Sedan（セダン）附近ニ集合ス獨軍ニテハ此敵カ Mezières（メジエール）ニ向ヒ背進スルヤノ恐ヲ抱ケリ是ヲ以テ獨兵ハ其前進ヲ此方位ニ轉シ且ツ Maas（マース）軍及ヒ Bayern（バイエルン）第一軍ヲシテ Givonne（ジウオンヌ）地區ニ向ヒ前進シ以テ敵ヲ其目下ノ陣地ニ牽制セシム

Bayern（バイエルン）第一軍團ハ Maas（マース）河ノ左岸ニアリテ Remilly（レミリー）附近ニ架設セル艀橋及ヒ Bazeilles（バゾエレー）附近ノ鐵道橋ニ對ス八月卅一日ノ午後ニハ Bazeilles（バゾエレー）ハ敵ノ守備未タ

微弱ナリシカハ將官フオンデル、タンハ今ヤ黎明ニ乘シテ之ヲ占領セント
シ凡ソ四時頃第二旅團ノ內獵兵一中隊及ヒ步兵第二聯隊ノ各三中隊ヨリ
成レル二大隊ヲシテ鐵道橋ヲ渡リ步兵第一旅團(獵兵第二大隊ヲ有スル步
兵第一聯隊及ヒ三大隊ヲ有スル親衛步兵聯隊、騎兵一中隊、砲兵一中隊トス)
ヲシテ船橋ヲ經テ前進セシム(第十八略圖參照)
就中左縱隊ノ取リタル道路ハ短小ナリシカハ先ツ其目標ニ達セリ偶々密
霧深フシテ咫尺ヲ辨セス先頭ニ居レル獵兵中隊ハ別ニ抵抗ヲ受クルコナ
ク大街道ニ沿ヒ遂ニ村內ニ進入スル然レモ忽チ强大ニ守備スル阻絕ノ爲メ
支障ヲ來レリ且ツ同時ニ民家ヨリ射擊ヲ被フリシカハ中隊ハ已ムヲ得ス支
道ニ逃避シタリシカ再ヒ同樣ノ障害物ニ衝突セリ
庭園又ハ公園ヲ以テ圍繞セル延大ナル村落(バゼイユ Bazeilles)ハ主トシテ建築堅牢ナ
ル民家ヨリ成リ且ツ甚タ防禦力ヲ有スル大建築物モ亦タ多シ(バラン Balan)及ヒ
Douzy(ドウーゾイ)ヨリ通スル兩街道ハ相交ツテ鈍角ヲナシ之ニ依リテ村落ノ東北部
ト其自餘ノ部分トヲ分劃ス此街道屈折部ノ西方凡ソ二百步ノ處ニ廣大ナ
ル市場アリテ大ナル石造ノ寺院ヲ有ス又タ最外東南端ニハ Dorival(ドリヴアル)城塞ア
リテ公園地ニ隣接ス村落北部ニ於ケル Villa Beurmann(ヴイラ、ビュールマン)ヨリハ大街道ヲ縱ニ
掃射スルヲ得遙カ東北方ニ突出セル Monvilliers(モンヴイリール)公園ハ樹園ト艸原ヨリ成リ
其北部ニハ更ニ結垣セル數箇ノ果木園アリ此公園ノ西北邊ハ繞ラスニ强
大ナル生籬ヲ以テシ水濠之ニ接ス其池ハ高大ナル石垣ヲ以テ圍繞ス此石
垣中長大ナル東邊ニハ唯一ノ口アリテ公園ノ出入口トス公園ヲ貫流スル
Givonne(ジヴオンヌ)河ハ園內只タ二箇ノ橋梁ヲ架ス其一ハ館邸ノ近傍ニアリ一ツハ南
部ニアリトス園ノ北方ニ至レハ河床稍々狹小トナリ河水亦タ徒涉スルヲ
得 Monvilliers(モンヴイリール)ト La moncelle(ラ、モンセル)ノ南方民家トノ間ハ頗フル開濶ニシテ軍隊ノ運
動ニ利用スルヲ得ヘシ

Bazeilles（バゼイユー）ハ三十一日ノ夕ヨリ佛ノ第十二軍團第三師團ノ一旅團ヲ以テ守備セラル其他夜間Balan（バラン）附近ニ居リタル同師團ノ他ノ旅團ハ九月一日早朝第一ノ射撃ヲ聞クヤ援助ノ爲メ村落ニ向ヒ前進ス村落ノ北部ハ激烈ニ防禦スルカ爲メ工事ヲ敷設スVilla Beurmann（ヴィラー、ビュールマン）之カ支點タリ

尋テ村内ニ於ケルBayern（バイエルン）兵ノ戰鬪ハ變シテ執拗ナル家屋戰鬪トナリ第二騎隊ノ六中隊モ亦之ニ參與ス五時ニ至リ前方大隊ハ遂ニ村落ノ北端ニ達シタリシト雖モVilla Beurmann（ヴィラー、ビュールマン）ニ對スル攻撃ハ屢々失敗セリ他ノ大隊ハ專ラ村落ノ東部ニ前進ス時未タ昧爽且ツ街道上激烈ナル發火ノ爲メ戰鬪ノ指揮最モ困難ナリトス爲メニ軍隊ハ團結ハ漸々弛解シ歩兵及ヒ騎兵ハ入リ亂レ、所々ニ交戰シ居レリ

是時ニ至タリ右翼縱隊モ亦タ來着シ直チニ騎兵第二大隊ヲ以テ戰鬪ニ參與レ尚ホ歩兵一大隊ヲシテ停車場ヲ占領セシメ自餘ノ四大隊ハ村落ノ南方ニ開進ス然ルニ第三旅團モ亦タ艀橋ヲ經テ繼續スヘキノ命令ヲ得タリシカハ親衛聯隊ノ三大隊(九中隊)ハBazeilles（バゼイユー）ニ進入シ以テ村落ノ南部ニ於ケル敵未タ守備セサル建築物ヲ掃拂ス第一聯隊ノ第一大隊ハBazeilles（バゼイユー）既ニ略取セラレタリト推測シテMoncelle（モンセル）ニ赴ケリ然ルニ此親衛聯隊カ村落ニ蹈込ムトキニ當リ大街道ノ西方ニ我兵ノ背面運動ヲナスヲ見ル敵ハ村落ノ西北隅ニ進入シ左側ニ向ヒ前進ス是ニ至タリ該村ノ全西部ハ悉ク敵手ニ歸シ、同處ヨリ驅逐セラレタル諸部隊ハ過半鐵道堤ノ後方ニ集合ス少佐フォン、ザウエルハ少許ノ兵ヲ率ヰ最前方ノ一家屋ヲ固守シ援助隊ヲ得ヘキノ遑全ク絶タリシカ今ヤ奮勇以テ敵ヲ拒支セサルヘカラサルニ至タレリ

村落西部敵手ニ落チタリシカハ自餘ノ諸隊モ亦タ退却スルノ已ムナキニ至タレリ獨リ大街道南口ニアル歩兵二中隊ノミハ尚ホ之ヲ扼守シDouzy（ドウジー）兵街道トノ交叉點ニ於ケル大街道東邊ノ隅角家屋二軒ノミハ尚ホBayern（バイエルン）兵

ノ占有スル處トヌ

是ニ於テ彼我兩軍ハ漸々新鮮ナル兵ヲ戰鬪ニ出タセシカハ戰鬪殊ニ大街道近傍ニ於ケルモノハ尙ホ毫モ間斷ナク激烈ニ之ヲ繼續シタリシモ更ニ勝敗ヲ決スルニ至タラス

此時到着スル第二旅團ノ第二部(歩兵二大隊、騎兵四中隊、砲兵三中隊)ノ内歩兵兩大隊ハ直チニ戰鬪ニ參與シ再ヒ市場マヲ進入スルヲ得タリ

住民ハ或ハ公然我兵ニ抗シ或ハ略取セル家屋ニ沿ヒタル穴倉ヨリ發火ヲナス等活潑ニ街道戰鬪ニ參與シ傷者及ヒ擔架卒ト雖トモ毫モ假借スル處アラサリシカハ Bayern(バイエルン) 兵ハ終ニ住民ナリトモ武器ヲ携フ限リハ之ヲ壓抑スルノ已ムヲ得サルニ至タレリ

狀況斯クノ如キヲ以テ既ニ數箇所ニ出火セル村落周邊ノ戰鬪中彼我ノ困難益々著大ナリキ

Bayern 兵ハ始シメ密霧ノ爲メ其砲兵ノ協力ヲ受クルヲ得ス其後砲兵ハ南

岸上ノ Allicourt(アリクール)ヨリ發火ヲナセシモ同處ハ展望ニ乏シク且ツ距離二千四百米突以上ナリシカハ其効力極メテ僅少ナルノミ Givonne(ジヴォンヌ)河西方ニアル佛歩兵及ヒ砲兵ハ Hutten(ハッテン)砲兵中隊ノ爲メ激烈ニ射撃セラル此砲兵ハ既ニ交戰中ナル索遜砲兵中隊ノ傍ニシテ La moncelle(ラ、モンセル)東南ニ七時頃放列ヲ布キタルモノナリ

索遜第十二軍團ノ前衛ハ既ニ一時間前ヨリ Bazeilles(バゼイレー)北方ニテ交戰シ七時ニ至リ La moncelle(ラ、モンセル)ヲ占領スルヲ得タリ此時ニ至テ敵ハ索遜兵ト Bayern(バイエルン)兵トノ中間ニアリテ Monvilliers(モンヴィリエール)ノ公園ヲ固守シ居リシカハ獨軍戰列中ノ此欠處ヲ塡充センカ爲メ將官フオン、デル、タンハ今(七時)來着シタル歩兵第三旅團(獵兵第一大隊歩兵二大隊ヲ有スル第三聯隊、歩兵二大隊ヲ有スル第十二聯隊及ヒ砲兵二中隊)ヲ出タシテ前述ノ公園ニ向ハシム

先頭ニ行進スル獵兵ノ内一中隊半ハ館邸ノ近傍ニアル石垣ノ缺處ヨリ園

內ニ闖入シ大隊ノ殘餘ト歩兵第三聯隊ハ誤解シテ La Monselle（モンセル）ニ向ヒ前進ス砲兵兩中隊ノ內一ツハ Hutten（フッテン）砲兵中隊ノ傍ニ布陣セリ

園內ニ闖入セル獵兵ハ佛ノ部隊ヲ排擊シテ Givonne（ジヴォンヌ）小河ノ西方支流ニ達スルヲ得タリ然ルニ敵優勢ニシテ更ニ進ムヲ得サリシカハ八時ニ至リ旅團ノ殘餘タル第十二聯隊ノ兩大隊モ亦此戰鬪ニ參與シ遂ニ小河ヲ超ヘ北端及ヒ西北端マテ前進スト雖モ殆ント之ト時ヲ同フシテ親衛聯隊ノ第一大隊モ亦タ工兵ヲシテ破壞セシメタル石垣ヲ越ニ南方ヨリ園內ニ闖入スルヲ得タリ然レトモ公園ヲ經テ更ニ前進スルニハ至ラス

Bazeille（バゼイレー）村內左方ニハ戰鬪尙ホ未タ決セス佛兵ハ Bayern（バイエルン）兵ノ占領セル街道屈折部ニ於ケル兩隅角家屋ニ對シ屢々攻擊ヲナシ又 Bayern（バイエルン）獵兵ハ Douzy（ドウジー）街道ヲ瞰制スル對面ノ大建築物ニ對シ第二回ノ進擊ヲナシタルモ少カラサル損害ヲ被フルノミニテ遂ニ功ヲ奏スルヲナシ尋テ火砲二門カ此家屋ヲ

ヲ七十歩ノ處マテ近接シテ發火ヲナスノ時恰カモ七時四十五分ニ至タリ第六發ノ榴彈射擊後敵兵始メテ之ヲ撤去シ我兵代テ守備スルヲ得タリ

此勝利後親衛聯隊ノ第二大隊ハ更ニ Villa Beurmann（ヴィラー、ブユールマン）ニ向ヒ突擊ヲナスノ任務ヲ受ク然レトモ此地ヨリ猛火ヲ被フリ前進爲メニ支障セラルル是ニ於テ再ヒ砲兵ヲ以テ敵ヲ驅逐センカ爲メ前述兩火砲ハ敵ノ守備セサル支道ニテ砲車ヲ脫シ大街道上ニ招致セラルル其中尉フリッケルハ能ク榴彈十二發ヲ放チタリシモ殆ント全砲手ハ死傷シタリシカハ火砲ハ再ヒ步卒ニ依リテ街道ノ隅角ニ退ケサルヲ得サルニ至タル此際街道ハ硝煙滿々タリシカハ我カ砲兵ノ効力如何ハ知ルヘカラス否ナ恐ラク効力皆無ナリシナランカ何トナレハ此ク ノ如キ狀況ニテハ六百米突ノ處ヨリ發射スヘカリシモ實際ハ九百米突ヨリ探射シタルヲ以テナリ

Villa Beurmann（ヴィラー、ブユールマン）ヲ左方ヨリ包圍センカ爲メ獵兵ハ Monvilliers（モンヴィリエール）公園ヨリ前進セ

シトシ僅カニ其西北隅ニアル園亭ヲ占領シ此處ヨリ大街道上ニ交戰スル敵ヲ射撃スルヲ得タリ

此際第四旅團(獵兵第七大隊、二大隊ヲ有スル歩兵第十三聯隊、砲兵二中隊、騎兵四中隊)モ亦タ近接シ八時後其砲兵一中隊ハ左岸上鐵道橋ノ近傍ニ配置ヲ取リ Maas(マース)左岸ヨリ戰鬪ニ參與スルノ機會ヲ得獵兵第七大隊ハ忽チ村落ノ西南部ニ向進ス

以上三旅團(鐵道橋ニ留止スル第二旅團ノ歩兵三大隊ヲ除ク)ノ内歩兵十五大隊半ハ既ニ午前八時マテニ戰鬪ニ參與スル然ルニ此諸大隊ノ内ニ四中隊不足シ尙ホ歩兵三大隊ト獵兵二中隊半ハ過マリテ La Moncelle(ラ、モンセル)ニ向ヒクルヲ以テ實際 Bazeilles(バゼイレー)ノ戰鬪ニ參與スルモノ十一大隊及ヒ二中隊トス此内一大隊ハ停車場ノ守備兵タルヲ以テ未タ火線ニ出テス獵兵第二及ヒ第四大隊ハ戰鬪外ニ退キ Dorival(ドリウアル)舘邸附近ニアリテ後拒トナレリ其他最初 Bazeilles

ニ進入セル歩兵七中隊ノ大半ハ鐵道堤ノ後方ニ集合セリ各々異ナリタル九、大隊所屬ノ殘餘二十四中隊ハ街道戰鬪ニテ散解シ處々ニ混亂シ居レリ」

現場ニアル砲兵六中隊ノ内四中隊ハ村落ノ南方ニ準備陣地ヲ取リ只二中隊ノミハ Moncelle(モンセル)東方ニテ優勢ナル敵ト交戰セリ尋テ八時半ニ至ルマテニ砲兵線ハ索遜砲兵之レヲ增加シタリシカハ今ヤ火線ニアル獨ノ砲兵ハ十二中隊トナレリ然レトモ其一部ハ遙カ北方 Daigny(ダーニー)ニ向ヒ働作ヲナセリ

九時頃佛軍ハ激烈ナル攻勢突撃ヲナシ主トシテ第十二軍團ノ第二師團ヲシテ Moncelle(モンセル)ト Morvilliers(モンヴィリール)公園トニ向ハシム此際佛兵ハ英斷ニ突進セシカハ獨軍砲兵ノ一部ハ其近距離ヨリスル歩兵火ノ爲メ一時遙カ後方ノ陣地ニ退カサルヲ得サリキ是ヲ以テ Bayern(バイエルン)第四旅團(既ニ Bazeilles(バゼイレー)内ニテ交戰セル獵兵第七大隊ヲ除ク)ハ La Moncelle(ラ、モンセル)齊頭面ノ處マテ出テ第十聯隊ノ二大隊(僅カニ五中隊ノミ)ヲシテ戰鬪ニ參與セシム旅團ノ砲兵兩中隊モ亦タ先

キ二索遜第二十三師團ノ先行砲兵三中隊ニ依リテ增加セラレタル戰列ニ出テタリ是ニ於テ火線ニアル獨リノ砲兵ハ合計十六中隊即チ索遜ノ十三中隊ト Bayern(バイエルン)ノ三中隊(Bayern 砲兵第四中隊ハ後方ニ引寄セラル)トナレリ忽チ其後索遜第四十六旅團ハ Bazeilles(バゾエレー)ノ東側ニ近接ス尋テ Byern(バイエルン)將校ノ要求ニ應シ最初ニ第百〇二聯隊次ニ第百〇三聯隊(僅々七中隊ヲ有ス)ハ Monvilliers(モンヴィリエール)公園ノ西北隅及ヒ其北方ニ參戰ス此地及ヒ Moncelle(モンセル)ニ新鮮ナル軍隊到達シテ今ヤ再ヒ戰鬪ヲ開クニ至リシカハ Bayern(バイエルン)第四旅團ノ殘餘三大隊ハ更ニ南方ニ赴キ其ノ一半ハ公園地近傍ノ戰鬪ニ參與シ他ノ一半ハ支道ヲ經テ Bayern(バイエルン)獵兵カ園亭ヲ固守スル大街道上ノ地點ニ達ス西側ニ於ケル敵ハ此際再ヒ市場マテ前進セリ

普ノ第四軍團ノ前衛(歩兵四大隊騎兵四中隊砲兵四中隊)ハ十時少シク後ニ停車場附近ニ到達シ其先頭大隊(第七十一聯隊ノ第二大隊)ハ新鮮ナル兵力ヲ來着ト共ニ起シタル一般ノ前進運動ニ參與スル是ニ於テ Moncelle(モンセル)ヨリ Monilliers(ウィリエール)公園西北隅ニ至ルマテノ全戰列ハ殆ント時ヲ同フシテ前進シ先ツ突出セル凹路次ニ六百三十五ノ高地ヲ略取セリ

茲時 Bayern(バイエルン)兵モ亦タ全ク Bazeilles(バゾエレー)ヲ占領ス時ニ午前十一時ナリ

夫カ園亭ヲ進ミ來タレル新鮮ノ諸中隊ヲシテ大街道ヲ固守セシメ尋テ又此街道上ヲ南方ヨリ前進スルヲ得ルニ至レリ軍隊ハ悉ク Villa Beurmann(ヴィラー、ブユールマン)ニ向ヒ同時ニ公園內ニアル部隊モ亦タ東柴ノ刀ヲ以テ西邊ノ生籬ヲ破フリ同所ヨリ該別莊ヲ包圍ス是ニ於テ佛兵ハ急ニ此地ヲ撤シ第十聯隊ノ第三大隊之ヲ守備シ自餘ノ諸隊ハ逃避スル敵ヲ尾擊シテ村落ノ北端ニ至タリ Balan(バラン)ニ通スル街道ニ沿ヒタル最外家屋ヲ掃拂ス忽チ第四旅團ノ獵兵第七大隊モ亦タ村落ノ西北緣ニ達シ其三中隊ハ敵ニ尾シテ Balan(バラン)近傍ニ至タリ同處ニ於テ其守者ト停止火戰ヲナセリ

凡ソ七時間ノ激戦ノ後十一時ニ至タリ Bazeilles (バゼイエー) ハ悉ク Bayern (バイエルン) 兵ノ有ニ歸セリ然ルニ尚ホ村内ニ於テ武装セル土民又ハ散在セル佛兵ノ多クハ家屋内ニ在テ抵抗スル故ニ之ヲ拘留シ且ツ民軍々旗三旒ヲ略奪スルヲ得タリ此間村落内ノ出火ハ漸々延蔓シ正午ニ至リテハ殆ント全村火中ニアルニ至リ既ニ消防モ行ヒ難ク街道モ通過シ難キヲ以テ工兵ヲシテ Monvilliers (モンヴィリーエー) 公園ヲ通シテ縦隊路一條ヲ敷設セシムルニ至レリ

爾後敵ノ攻勢突撃ニ對シ警戒センカ爲メ高等指揮官ハ甚タ混亂セル軍隊ヲ直チニ集合スルノ部署ヲナシ且ツ殆ント全ク消費セル歩兵數大隊ノ彈藥補充ヲナセリ

○

此日ノ村落戰鬪ノミノ損傷ハ詳カナラスト雖トモ蓋シ吾人ノ預想スル程ニハ大ナラサルヘシ何トナレハ夫ノ Bayern (バイエルン) 第一軍團ノ如キ歩兵三大隊半

ヲシテ Moncelle (モンセル) 附近歩兵凡ソ四大隊ヲシテ其後 Balan (バラン) 近傍ニ參戰セシメタリシモ其損傷實ニ二千人ニハ達セサリシヲ以テナリ其他戰鬪ノ初期ニ參シ後ニハ Floing (フロアン) 舘邸中ニ後拒トナリタル第一及ヒ第二旅團所屬ノ獵兵第二及ヒ第四大隊ノ損害ハ最モ僅少ニシテ第四大隊ノ如キ僅カニ將校二名下士卒四名ヲ失ヒタルノミ

先キニ Bazeilles (バゼイエー) 戰鬪ニ參與シタル兵力

十一大隊ト二中隊半

ノ外 Bayern (バイエルン) 第四旅團ヨリ

四大隊

索遜兵ヨリ　四大隊ト三中隊ヲ加ヘ合計

二十大隊ト一中隊半

ハ即チ本日ノ凡ソ一千米突ノ地ニ於ケル激戦ニ參與シタルモノナリ

第十八章

千八百七十一年一月中 St. Quentin ノ事績

佛ノ北軍ハ千八百七十一年一月三日 Bapaume 大戰以來更ニ働作スルコトナカリキ然ルニ佛ノ將官フエードエルブハ十四日再ヒ Amiens 方向ニ攻勢ヲ取リシカ Somme ノ線ニ永久防禦ノ工事ヲ認メタリシカハ將官ハ十六日 St. Quentin ニ向ヒ迅速ニ行進シ以テ遙カ南方 La Fére 附近ニ於テ獨ノ第一軍ノ後方連絡線就中鐵道ヲ破壞スルノ猶豫ヲ得ント決セリ此際獨ノ騎兵ハ四中隊ニ對スル四十八中隊ノ優勢ナルヲ以テ直チニ此運動ヲ發見シ爲メニ Amiens 附近ニアル第一軍ノ一部ハ東方ニ行進ヲ始シム又タ敵ノ始メテ出顯スルヤ Luan 附近ニアル第一軍團ハ鐵道ニ依リテ增加兵ヲ送レリ尋テ十六日ノ早朝ステニ Amiens ニ來着セル歩兵三大隊、砲兵二中隊ハ十八日午後更ニ Ham ニ達ス其他巴里攻圍軍ヨリハ歩兵第十六旅團ヲシテ之カ援助

隊タラシム此旅團ハ鐵道ニテ十八日ニハ Tergnier 附近ニ來着スヘキモノナリシモ少シク遲滯シタリ(第十九略圖參照)

十八日昔ノ左翼ハ Vermand 附近ニテ敵ト戰セ勝利ヲ得タリ此際將官フオンゲローペンハ以爲ラク此敵ハ既ニ St. Quentin 附近ニ集合シタル佛北軍ノ左側掩護隊ナラント然ルニ實際彼ハ漸ク本日ニ至テ St. Quentin 南方ノ陣地ニ達シタル敵ノ最後ノ軍隊ナリキ今夕ニテ達シタル諸報告ニ依リ敵ノ其主力ヲ停止シタリトノコトヲ詳カニスルヲ得盖シ敵ハ最早東方ニ行進セサルモノノ如シ

此將官フオン、ゲローペンノ想定ハ Cambrai ヨリ佛ノ一旅團カ別ニ前進シタルニ依リ明瞭ナルニ至タレリ此ノ旅團ハ既ニ十六日ニ St. Quentin ヨリ索騎兵ヲ驅逐シタルモノナリ

其兵力モ亦タ獨軍本營ニテ頗ル正當ノ判斷ヲナセリ將官フエードエルブ

ノ自著ノ書籍ニ依レハ其率并タル軍ハ第二十二及ヒ第二十三軍團ヨリ成リ歩兵四十八大隊、騎兵四中隊、砲兵十五中隊合計凡ソ四万八千五百人ヲ有セリト

將官フオン、グローベンハ十九日ニ敵ヲ包圍攻撃セントノ決心ヲシテ益々堅固ナラシム何トナレハ万一猶豫セハ敵ハ近傍ノ要塞ニ退却シテ我カ攻撃ヲ避ルヤノ恐レアレハナリ狀況斯ノ如クナレハ今ヤ巴里ヨリノ增加兵來着ヲ待ツニ遑アラス即チ左ノ命令ヲ出タセリ

一月十八日午後九時

Ham ニ於テ

歩兵第十五師團及ヒ將官伯爵グローベン支隊ハ戰ヒ勝ツヲ之レニ對スル敵兵ヲ擊退シ火砲一門ヲ奪取ス然レトモ充分之レヲ追擊シ或ハ其前方陣地ニ達スルヲ得サリキ故ニ明日進ンヲ此勝利ノ局ヲ結ハントス

左翼

歩兵第十五師團

歩兵第十二大隊、騎兵四中隊、火砲六十六門

第十軍團ノ內伯爵グローベン支隊歩兵八大隊、騎兵七中隊、火砲二十八門

混成騎兵旅團

騎兵七中隊、火砲二門

合計歩兵二十大隊、騎兵十八中隊、火砲九十六門

右翼

中將フオン、クムメルハ其部下ノ全力并ニ全軍團砲兵ヲ率ヒ明朝八時 Vermand 及ヒ Etreillers 兩街道ヲ Ut. Quentin ニ向ヒ決進スヘシ(同所ニアル我カ兵力ハ佛ノ全北軍ニ對シ攻撃功ヲ奏スルニ足ルヘシ)貴官ノ任務ハ Ut. Quentin 前方ニアルモノヲ悉ク蹂躙シ同所ニ對シ包圍攻撃ヲナシ而メ之ヲ略取スルニアリ將官伯爵グローベンハ此目的ノ爲メ左方 Cambrai ヘ通スル街道ニ至タルマテ延伸スヘシ

中將フオン、パルチコーウモ同シク八時

ニ兵歩第十六師團トプリンツ、アルベルト
師團トヲ率井鐵道及ヒ Essigny le gran 街道
ニ沿ヒ St. Quentin ニ向ヒ前進ス伯爵リッ
テー師團ハ所屬歩兵第十六旅團ノ内明
早朝 Tergnier ニ來着シタルモノヲ率井 La
Fère 通リ St. Quentin ニ通スル街道ニ沿
ヒ同時ニ急速前進シ右方ヨリ前記兩師
團ヲ包圍シツツ其運動ヲ援助ス
凡ソ當地ニ目下集合スル兵力及ヒ我カ
優勢ナル砲兵ハ單ニ急速ニ前進シ以テ
我ヲ向ス敵ヲ一ト擊退スヘキモノトス
合計歩兵壹五大隊半、

騎兵二十七中隊、火砲五十三
門

豫備隊

歩兵三大隊、騎兵三中隊、火砲十
二門

故ニ

軍ノ總計ハ

歩兵三十八大隊半、騎兵四十
八中隊、火砲百六十一門即チ
三万二千五百人

予ハ始メ豫備隊ノ許ニアリ故ニ報告ハ同所ニ送クルヘシ然レトモ後ニ
ハ Kummer 軍團ノ許ニ赴ク心算ナリ

大佐フォン、ボヨッキングノ率井ル豫備
隊ハ九時 Ham ヨリ St. Quentin ニ向ヒ行進
スヘシ此隊ニハ尚ホ在 Ham 騎兵第九
聯隊ノ一中隊(直接ニ命令ヲ受ケタリ)及
ヒ近衛槍騎兵聯隊ノ二中隊ヲ附屬セシ
ム此二中隊ハ九時頃 Ham 附近ニ來着シ
大佐ボエッキングニ其由ヲ報スヘキモ
ノトス

敵若シ我カ攻撃ヲ待ツナクンハ最後ノ兵力ヲモ盡シテ熱心ニ之ヲ追撃スルヲ要ス何トナレハ經驗ニ依ルニ斯クノ如ク少弱ニ編成セル兵力ニアリテハ戰鬪幷ニ其著大ナル抄掠ハ最大ナル好果ヲ奏スヘキモノニアラサレハナリ

歩兵第十六旅團ノ内第八十六聯隊ノ第二大隊ハ十九日ニ亘タル夜間ニ來着シ尚ホ大戰ニ參與スル然レモ自餘ノ諸隊ハ運搬遲延シ次ノ三大隊ノ如キハ漸ク正午十二時、午後三時半及ヒ六時半ニ St. Quentin ニ向ヒ Tergnier ヲ發スルヲ得タリ之ニ由リテ之ヲ觀レハ此戰鬪中再ヒ修理シタル僅々百二十吉羅米突ノ長サヲ有スル鐵道ノ働力ハ甚タ尠少ナルモノナリキ即チ此内最初ノ大隊ノ上車シタルハ實際十八日午後十時ニアリトス

○

前記ノ命令ニ依リ甚タ優勢ナル敵ヲ両翼ヨリ包圍センカ爲メ軍隊ヲ大ニ延伸スルニ至タル(十五吉羅米突ニ二名少シク以上ノ平均ナリ)蓋シ此延伸ハ他ノ敵ニ對シテ大ニ危難ナルヘシ何トナレハ両翼ハ Somme 溝渠ニ依リテ遮斷セラレ且ツ此溝渠ハ僅ニ Serraucourt 附近ノミニテ渡過スルヲ得ルモノナレハナリ然レトモ將官フオン、ゲヨーベンハ從前ノ戰鬪ニ依リ夫ノ佛ノ速ニ編成セラレタル民兵聯隊ノ軍紀及ヒ編成カ既ニ弛解潰亂シタルヲ認知セリ

大戰中特ニ列記スヘキハ只タ一ツ騎兵襲撃ノ好果ヲ奏シタルアルノミ即チ(第二十略圖參照)

獨軍右翼ノ中央ニテ久シク爭ヒタルハ製糖所ヨリ標高百〇八ノ高地ニ至ルマテノ高地背占領ノコトナリ此高地上甜菜集積層ノ後ニ蔭蔽シテ強大ナル敵ノ撤兵群アリ其發火ノ爲メ本街道東方ニアル砲兵ハ主トシテ著シキ損害ヲ被フレリ是ニ於テ師團長將官フオン、パルチコーウハフオン、スト

ランツ豫備騎兵旅團ニ彼ノ高地ヲ超エテ襲撃ヲナシ以テ我カ疲勞セル歩兵ヲ吸息セシメ且ツ我カ砲兵ノ煩ハシキ敵ヲ驅除スヘキヲ命セリ

將官フォン、ストランツハ乃チ午後三時半ニ其先頭ニアル豫備龍騎兵第一聯隊ノ第一及ヒ第二中隊ヲ前方ニ出タシ、豫備驃騎兵第三聯隊ヲシテ後方ニアラシム就中最初ノ兩中隊ハ地形ノ斷落部ニ依リテ蔭蔽シ、夫ノ東南ニ正面セル敵ノ歩兵ノ右側ニ達シ其中間ニ闖入シ、敵ノ不意ニ出テテ其撤兵線及ヒ後方ニアル密集諸部隊ヲ蹂躙セリ

此困難ナル地形ニ於ケル騎兵襲撃ノ好果ハ甚タ著大ナリシカ、未タ驃騎兵ノ援助ヲ受クルニ至ラサルニ敵ハ既ニ甚タシク混亂シテ彼方ノ低地(六十二)ニ避退ス、騎兵尚ホ之ヲ追撃セントスルモ傾斜面ニ於ケル沼澤様ノ地形ノ爲メニ支障セラレタリ、之ニ反シ我カ歩兵ハ突進ヲナシ低地ニ於テ更ニ四百名ノ捕虜ヲ獲タリ

敵ハ先キニ其最外翼即チ La Fère ヨリ通スル街道上ニ、背面運動ヲ始メタリシカ、今ヤ此地ニテモ St. Quentin ニ至タルマテ之ヲ繼續セリ是ニ於テ獨軍最初ノ諸部隊ハ之ニ尾シ未タ六時ナラサルニ(概シテ日既ニ暗シ)市内ニ進入シ同處ニ於テ夜十時マテニ三千人以上ノ捕虜ヲナセリ、此大戰中獲タル捕虜ノ數甚タ著シカリシカハ(六千人ニ近シ)敵軍ノ狀況危殆ナルヤ必セリ、獨軍ハ今夜中ニ尚ホ追撃ヲナサントスルモ更ニ損害ヲ被フラサル豫備兵缺乏セルト、軍隊悉ク疲勞セルトニ依リ、遂ニ之ヲ實施スルヲ得サリキ然レトモ翌日ニハ一層激烈ニ實行センカ爲メ夜間十二時次ノ命令ヲ出タセリ即チ

佛ノ北軍ハ充分ニ擊破セラレSt. Quentin ハ將官フォン、バルヂコーウ及ヒアルベルト親王殿下ノ兩師團之ヲ守備シ火砲二門ヲ奪取シ兵四千人以上ヲ補獲ス予ハ先ツ予カ司令スルノ名譽ヲ有スル部下ノ諸隊ニ此勝利

ノ慶賀ヲ陳述ス、今ヤ我カ軍ハ此勝利ノ局ヲ結ハントス、即チ軍ハ本日交戦シタルモ明日ハ更ニ行進シテ敵ノ敗北ヲ益々其極ニ至タラシメサルヘカラス蓋シ敵ハ一方ハ Cambrai(カムブレー)ニ向ヒ一方ハ Guise(ギーズ)ニ向ヒ退却シタルモノ、如シ、我カ諸隊ハ彼レ其要塞線ニ達セサルニ先チ之ニ追及セサルヘカラス、此目的ノ爲メ予ハ假ニ原則ヲ設ケン曰ク諸隊ハ明日中ニ五哩ヲ行進スヘシ此際歩兵ハ成ルヘク其背嚢ヲ車輛ニ搭載スヘシト

将官フオン、クルメルハ歩兵第十五師團、伯爵グロエーベン支隊軍團砲兵本部及ヒ徒歩砲兵第二大隊ヲ率井テ Cambrai(カムブレー)ニ向ヒ行進スヘシ、Schelde(シエルデー)(Escaut)河上數箇ノ渡渉路ハ敵軍ノ Cambrai(カムブレー)ヘノ背進路ヲ遮斷スルノ機會ヲ與フルナルヘシ

將官フオン、バルネコーウハ歩兵第十六師團プランツ、アルベルト師團及ヒ其所屬タルボエッキング支隊ヲ率井テ Sequehart(セケアール)ヲ經テ Clary(クラリー)及ヒ Caudry(コーヂリー)ニ向ヒ行進スヘシ

伯爵ホッペー師團ハ Bohain(ボエーン)及ヒ L'Chateau Cambresis(シャトー カムブレシー)ニ向ヒ行進シ同時ニ Guise(ギーズ)方向ニ支隊ヲ當タシ以テ此方向ニ避退スル敵ノ部隊ヲ看視セシム

予ハ一時ヒ Le Cateret(カテレー)ニ向ヒ騎行シ正午ニハ其地ニアリテ前述諸司令官ノ報告ヲ待ツ少佐フオン、ブロニコーウスキー支隊(注記參照)ハ軍團砲兵ノ内騎砲兵大隊ト共ニ予カ令下ニアリテ同シク同所ニ携伴ス諸師團ノ發進ハ明朝八時トス

(注記) 此支隊ハボエッキング第一豫備隊ヲ右翼ニ使用シタル後大戰中第十五師團ヨリ新ニ分支シタル豫備ナリ

此命令ニ依リ諸隊ハ二十日ニ平均三十四吉羅米突經過シタリシモ更ニ敵ニ追及スルヲトナシ、實ニ夫ノ未熟練ナル佛ノ軍隊 Cambrai(カムブレー)及ヒ Chateau Cambresis(シャトー カムブレシー)ニ向ヒ行進シタル速力ハ驚クニ堪ユヘキモノトスクムメル師團ノ

先頭ニ行進シタル騎兵ノ如キハ途上佛ノ散兵ノ爲メ屢々澁滯シタリシモ午後四時ニハ既ニ四十吉羅米突遠隔セル Cambrai ニ達ス、然レトモ毫モ敵ニ衝突スルコトナカリキ、尋テ此要塞ヲ出テ、向進スル一歩兵部隊ニ出會シテ騎兵ハ遂ニ Bunily マテ退却スルニ至タル……第十六師團ノ先頭ハ敵尚ホ Caudry 南方ノ鐵道諸線ヲ強大ニ守備スルヲ見ル、又タ此地ノ近傍及ヒ其南方ニハ佛軍無數ノ燎火ヲ認メタリト雖トモ將官バルネコーウハ日漸ク暗ク且ツ長途行進セル歩兵ノ疲勞ヲ見テ敵ノ陣地ニ向フヘキ爾後ノ前進ヲ撤止ス時ニ午後五時トス夜間敵ハ更ニ其退却ヲ續行セリ

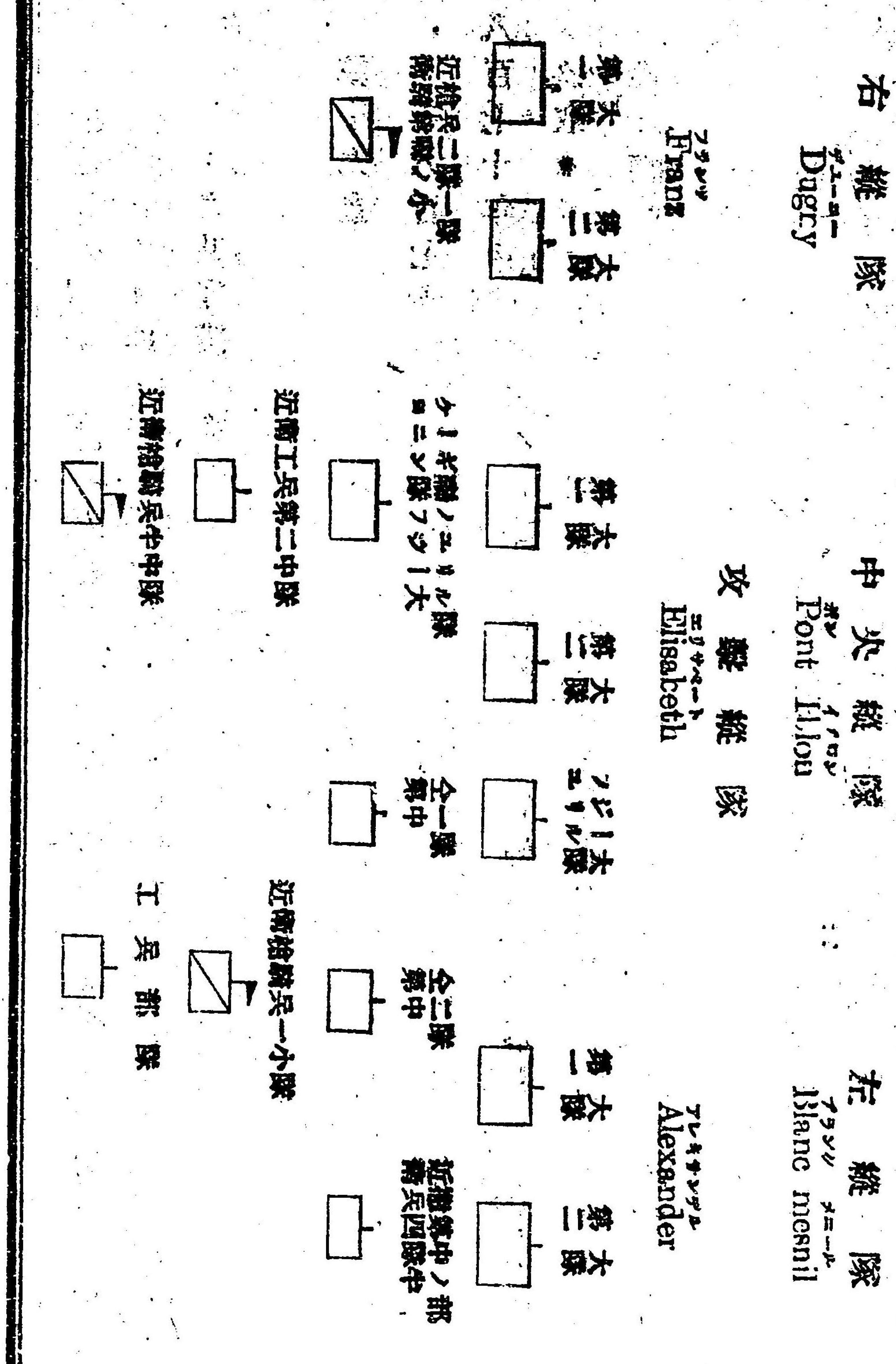
二十日ニハ只タ二三百ノ遲留兵ヲ獲タルノミ敵ハ行進ニ堪エサルモノハ悉ク St. Quentin ニ留置シタルモノヽ如シ何トナレハ大戰ノ翌朝我軍ニテ佛軍ノ信號全体集マレヲ奏シタルトキニハ尚ホ凡ソ一千人ノ出現スルヲ見タレハナリ、蓋シ此兵又タ捕虜タリシモノトス此クノ如キ場合ニ當タリ佛軍ノ行進鈍作ヲナスヤ曾ニ敗北後ノ恐怖ニ依ルノミナラス、尚ホ一定ノ目的アリテ然ルナリ即チ四十吉羅米突遠隔セル Cambrai 及ヒ Landrecies 要塞ノ後方ニアリテ其守護ヲ受ケント欲スル是レナリ

第十九章

千八百七十年十月三十日 Le Bourget ノ略取(第廿一略圖參照)

千八百七十年中巴里圍繞ノ際獨軍前哨ノ守備スル村落 Le Bourget ハ佛兵ノ爲メ略取セラル是ニ於テ索遜皇太子ハ Maas 軍高等司令官トナリテ之カ挽回ヲ命シ、將官フオン、ブードリッキー ハ近衛歩兵第二師團ヲ率テ此任務ニ當タレリ

是ニ於テ此計畫ニ充テラレタル歩兵九大隊砲兵五中隊ハ十月三十日午前八時包圍攻撃ノ爲メ Dugny, Pont Iblon 及ヒ Le Blanc mesnil 附近ニ集合ス



午前八時砲兵ハPont. Ibdons及ヒLe Blanc mesnilヨリ二千若クハ三千米突ヲ隔テLe Bourgetニ向ヒ發火ス同時ニ左翼縱隊之ニ向ヒ其後半時間ニシテ自餘ノ兩縱隊亦タ之ニ繼續ス

中央縱隊ノ第一戰列ニ前進スルエリサベートト兩大隊ハ地形最モ勝鬪ナルカ爲メLe Bourget及ヒ諸小砦ヨリ激烈ナル火撃ヲ被フル然レトモ奮進シテ途ニ村落ノ北邊ニ達シ阻絶ヲ越ヘ或ハ速カニ工兵ヲシテ破壊セシメタル石垣ノ破口ヨリ九時頃村内ニ闖入ス是ニ於テ甚タ慘劇ナル家屋戰鬪起レリ

右翼縱隊ハ前進中歩兵一中隊ト三分ノ一ヲMollette小河マテ出タシ以テLa

Courneuve（クールヌーヴ）附近ニ槍騎兵カ發見セル佛ノ軍隊ニ對シテ警戒ヲナサシム Furantz（フランツ）
聯隊ノ Fusilire（フュジリール）大隊ハ公園内ニ進入シ村落入口ノ阻絶ヲ略取シ更ニ村落寺
院ニ向ヒ同處ニ於テ北方ヨリ來進スル部隊ト出會ス、歩兵第二大隊ハ墓地
及ヒ公園内ニ於テ Courneuve（クールヌーヴ）ニ對スル警戒ニ任シタリ
此際 Königin（ケーニギン）聯隊ノ Fusilire（フュジリール）大隊ハ左縱隊ノ撤兵一中隊半ト合シテ村落ノ東
北部ニ進入シ執拗ナル抵抗ヲ受ケタリシモ漸々 Le Bourget.（ル、ブールジェー）ノ北部ニ進ム
ヲ得タリ、此運動中諸中隊ハ互ニ入リ亂タルヽニ至タレリ我カ左翼縱隊ハ
既ニ久シキ以前ヨリ該村ノ南部ヲ占領シタリシモ敵ハ尚ホ十時ニ至ルマ
テ公園ニ沿ヒタル農家ヲ固守シタリキ
此軍隊ハ廣大ナル正面ヲ取リテ前進ス、左側掩護隊トナリテ Melotte（メーロット）渡河後
直チニ南方ニ向ヒタル歩兵二中隊ハ前方鐵道堤ヨリ發火ヲ被フリ且ツ
Drancy（ドランシー）附近ニ放列ヲ布キタル 砲二二三門ノ爲メ射撃セラル、其他 Aubervilliers（オーベルヴィリエール）

及ヒ De l'Est（ド、レスト）小砦モ亦タ働作ヲ始シム、中隊ハ斷然鐵道堤ノ敵ヲ驅逐シ自
餘ノ諸隊ハ小河渡過ノ後ハ爲面セル兩中隊ノ守護ニ依リテ右方旋回ヲ
終リ村落ノ南部ニ向ヒ前進シテ畜羊場ヲ以テ支障主點トス、尋テ此農家及
ヒ村ノ南口幷ニ停車場ニ對シ同時ニ攻撃ヲ行ヒ遂ニ兩所ヲ略取シタル後
尚ホ其中間ニアリテ拒支スル敵ヲ始メテ降服セシムルニ至タレリ
九時半佛兵ハ Aubervilliers（オーベルヴィリエール）及ヒ Drancy（ドランシー）ヲ出テ援助ノ爲メ前進セントシタリ
シモ我兵速カニ鐵道堤ヲ守備シテ發火ヲナシ且ツ Blanc mesnil（ブランク、メニール）ヨリ Melotte（メーロット）
小河マテ前進シタル砲兵兩中隊ノ射撃ヲ被フリ遂ニ失敗スルニ至レリ
村落ノ南部既ニ確然普兵ノ占有スル處トナリタル後普軍ハ更ニ公園ノ傍
幷ニ小河ノ北方ニアル農家ニ向ヒ前進ス、尋テ工兵カ園廓ヲ破壞シタルニ
至タリ此地ニ集マリタル佛ノ主力ト執拗ナル銃床戰鬪又ハ銃槍戰鬪ヲナ
シ始メテ其抵抗ヲ挫クヲ得タリ

是ヲ以テ三箇ノ攻撃縦隊カ（ル）Burgé（ブールジー）村内ニ入リタルハ午前十一時ナリシモ敵ノ陰蔽セル諸部隊ト更ニ激戦ヲナシタリシカハ遂ニ午後一時ニ至ルヲ以テ此際最近四箇ノ小砦ヨリハ榴弾ヲ以テ村落ヲ注射セリ

戦闘全タ終リタル後将官フオン、ブードリッツキー（Von Bodelschwingh）ハ徒歩砲兵兩中隊ヲシテ敵火ヲ悉ク之レニ引致セシメ自軍諸隊ヲシテ其守護ニ依リ宿舎ニ就カシメ僅カニ歩兵二大隊ヲ殘シテ守備兵タラシム

此戦闘中我軍ハ五百人ノ損害ヲ被フレリ佛軍ノ損傷ハ其傳フル處確實ナラサレトモ現ニ一千二百人ノ捕虜ヤ普軍ノ獲ル處トナリタリキ

第二十章

千八百六十六年役

普墺兩國ノ獨乙ニ於ケル覇權ヲ握ラントシ欲シ陰然相敵視スルヤ久シ而シテ

戰爭ノ直接ノ原因トナリタルモノハ Schleswig（シュレースウイーク）、Holstein（ホールスタイン）ヲ恰モ千八百六十四年役ニ起リタルト同一ナリ先キニ千八百六十五年 Gastein（ガスタイン）條約ニ依リ Schleswig（シュレースウイーク）ヲ普國ノ所轄トシ Holstein（ホールスタイン）ヲ墺國ノ所轄トシタルニ一時平和シタリシモ是レ只タ戰爭ヲ遲延セシメタルニ過キス當時墺國ノ出師準備ハ只タ徐々之ヲ行フノミニシテ千八百六十六年ノ春期ニ至リ第一準備ヲ始メ普國ハ四月ニ伊太利國トノ同盟ヲ締結セリ六月五日將官フオン、マントイフェル（Von Manteuffel）ハ一万二千ノ兵ヲ率ヒ Schleswig（シュレースウイーク）ヨリ Holstein（ホールスタイン）ニ進入シ同所ニ於ケル墺國ノ守備兵四千人ヲ壓迫シテ本國ニ歸ラシム其ノ後聯邦ニテ普國ニ對シ出師準備ノ決心ヲナシタルトキ普國ハ六月十五日索遽ニ Hannover（ハンノーヘル）及ヒ Kurhessen（クールヘッセン）ニ局外中立ヲ契約スヘキノ要求ヲナセリ然ルニ三國皆之ヲ斟ナミシユ至タリ遂ニ宣戰シテ三面ヨリ進入ス即チマントイフェル軍團ハ Minden（ミンデン）ヨリシ、Bayern（バイエルン）師團ハ Wetzlar（ウエツラル）Altona（アルトーナ）ヨリシ、ゴエーベン師團ハ

ヨリシ其兵力總計四万八千八將官フオーグル、フオン、アルケンスタイン之レヲ總督ス是ニ於ヲ出師準備ヲナサントル Kurhessen ノ軍隊ハ鐵道ニ依リ Fulda Hanau ヲ經ヲ其國ヲ撤去シ Hannover 軍ハ二十一日マヲニ Göttingen 近傍ニ集合スルヲ得廿三日 Langensalza マヲ來タリ商議ノ爲メ廿六日マヲ此地ニ止マレリ此時ゴエーベン第團ハ Eisenach ニ、フリース支隊(マントイフェル軍團ノ歩兵五大隊火砲六門ヲヲ成ル)ハ鐵道ニヲ Gotha ニ達シ爲メニ軍ノ南獨乙ヘノ發進甚タ困難ナルニ鑑リ尋テフリース支隊ハ Hannover 軍北方ヘ發進シタリトノ虚報ニ依リノ、七百ノ兵ヲ率ヰテ殆ント二倍ノ敵ヲ攻撃スル實際敵ハ勝利ヲ得タルモ暫ニハ陣約ヲナスニ至ル何トナレハ其次夕敵ハ四萬ノ普兵ノ爲メ圍繞セラレタリシヲ以テナリ其後普ノ諸師團ハ Main 軍トナリテ先ツ Bayern 兵ニ向ヘリ以上記スル處ハ支戰ニ過キス普、墺兩軍決戰ハ東方ニ於ケル兩本軍ノ間ニアリトス(第二十二略圖參照)

即チ普軍ニヲハ一軍團半ヨリ成レル Elbe 軍ハヘルウァルト、フオン、ピッフンフェルド之レヲ率ヰヲ Torgau 附近ニアリ、歩兵三軍團、騎兵第一軍團ヨリ成レル第一軍ハフリードリヒ、カール親王之ヲ率ヰ Görlitz 近傍ニアリ、四軍團ト騎兵一師團ヨリ成レル第二軍ハ皇太子之ヲ率ヰ Dresden 近傍ニアリ、墺軍團ハ Neisse ト Schweidnitz トノ間ニアリ又タ敵ニアリヲハ索遜軍團ト騎兵一師團ハ Böhmen ニアリ其主力タル六軍團ト騎兵四師團トハ大將フオン、ペチデーク之ヲ率ヰ Olmütz 近傍ニアリヲ彼我兩軍ノ總計各々大略二十五万人トス

普軍ハ六月十五日夕ニ索遜國境ヲ超越セシカ索遜軍ハ既ニ Böhmen ニ避退セシカハ劒戟ヲ用ヰスシテ其國ヲ占領スルヲ得タリ Elbe 軍ハフリードリヒカール親王代リテ之ヲ率ユ是ニ於ヲ分離セル普軍ノ兩部ハ Gitschin 方向ニ集合前進ヲナシテ互ニ相中集シ墺國ノ主力モ亦タ十七日以來、Olmütz ヨリ

此方向ニ進行ス大將フォン、ベネデークハ二十六日ニ四軍團ト騎兵一師團ヲElbe上流ニ集合セシカハ連山ヨリ出テ來タレル皇太子ノ縱隊ハ尙ホ遠隔セル第一軍ノ援助ヲ得ルニ先チ此優勢ナル敵ノ襲擊ヲ受クルニ至ルヘシ然ルニ墺軍高等司令官ハ其主力ヲ以テ遠隔セルフリードリヒ、カール親王ニ向ハントノ心算ヨリ只タ二軍團ヲシテ夫ノRiesengebirgeヲ進出スル第二軍ヲ支障セシム是レ實ニ其失策ナリ六月廿七日第十軍團(ガブレンツ)ハ普ノ第一軍團(ボーニン)ヲTrautenauノ隘路ニ擊退シ將官フォン、スタインメッツハ第五軍團ヲ率ヰ戰ヒ勝チテNachod附近ヲ扼守ス然ルニ翌日ガブレンツハ行進中Soor附近ニテ普ノ近衛軍團ノ襲擊ヲ受ケ大ニ擊破セラル將官フォン、スタインメッツハ更ニ向ヒ來タレル太公爵レオポルドヲSkalitz附近ニ擊テ之ヲ退ク是ニ於テ墺軍ノ大將ハ其計畫ヲ撤止シ廿九日Miletin-Josefstadtノ陣地ニ軍ヲ集合スルノ決心ヲナセリ而シテ其決心ハ戰ヲ交ユルニ非レハ遂ニ之ヲ實施スルヲ得サリキ何トナレハガブレンツ軍團ノ左側掩護隊ハKöniginhof附近ニテ近衛兵ノ爲メニ擊破セラレ大公爵レオポルドノ發進ヲ掩護スヘキ墺ノ第四軍團ハSchweinschädel附近ニテ普ノ第五軍團ニ對シ不利ナル戰鬪ヲナシタルヲ以テナリ

Iser河邊ニ於ケル軍部ノ計畫ハ極メテ不利ナル變動ヲ來タセリ此地ニハ索遜皇太子アルベルト親王アリテ索遜軍、墺國第一軍團及ヒ騎兵一師團ヲ率ユ蓋シIser河線ヲ扼守スヘキノ命令ハ既ニTurnauヲ撤シタル後ニ至タリ始メテ達スルヲ得タリキ又タ夜間戰鬪ニテPodol附近ノ諸橋梁ヲ失フニ至タリシカハ皇太子アルベルトハ六月二十八日ノ爲メGitschinニ向ヒ退却スルノ決心ヲナセリ然レトモ其後衛ハMünchengrätz附近ニテ著シキ敗北ヲ免カル、ヲ得サリキ本營ヨリノ第一ノ命令ニ依レハ其主力ノGitschinニ來着スルヲ待チ然ル後皇太子ハ廿九日同地ニ於テ執拗ナル戰鬪ヲナササ

ルヘカラス實際殿下ハ其後變更命令到達後夕ニ至リ甚タ不利ナル狀況ニ乘シヲ僅カニ戰鬪ヲ中絕スルヲ得タリ墺國第一軍團ニテハ大將カ全軍ヲ率キテ Königgrätz（コエーニヒグレッツ）ヘ退却ヲ始シムヘキノ狀況ニ陷ヰリ其八軍團ノ中六軍團ハ既ニ戰鬪ヲ交ヘ就中四軍團ハ孤獨戰鬪ニ於テ總計三万以上ノ兵ヲ失フヤ如キ大損害ヲ被フレリ是ニ於テ大將ハ其自信ノ念慮ヲ失ヒ電報ヲ以テ皇帝ニ申請シテ曰ク何レトモ媾和ヲナサレタシ、軍ノ潰敗避クヘカラストモ然レトモ七月一日及ヒ二日ニハ全ク敵ト接觸スルコトナカリシカハ大將ハ再ヒ望ヲ起コシ七月三日 Königgrätz（コエーニヒグレッツ）西北ノ陣地ニ於テ大戰ヲナセリ此日ハ實ニ戰役ノ運命ヲ決スルノ日ニシテ墺國軍ノ勢力ハ全ク挫折シ夜間 Elbe（エルベ）ヲ渡河スルカ如キ困難ナル退却ヲナシ戰術的ノ秩序ハ殆ント全ク弛解スルニ至タレリ

此際勝者ハ直ナニ其好果ノ如何ヲ知ル能ハス只タ徐々敵ニ尾シタリシカハ遂ニ全ク之カ接觸ヲ失フニ至タレリ尋テ七日夕ハルトマン騎兵師團ノ一支隊ハ Zwittau（ツヴイットナウ）附近ニテ一時接觸ヲ得ルニ至タル此際支隊ハ索遜軍團及ヒ墺國第八軍團ヲシテ同處ニ警急集合ヲナサシムルヲ得タリキ自餘ノ墺軍ハ毫モ須ハサルヽコトナク十一日マテニ Olmütz（オルミュッツ）要塞ニ達シ只タ一軍團ト殆ント全騎兵ハ維因ニ退却シタリ普軍ニテハ第二軍ノミヲシテ Olmütz（オルミュッツ）ニ向ヒ尾擊セシメ自餘ノ兩軍ヲシテ維因ニ直行セシムルノ決心ヲナス然ルニ帝國本營ニテハ此危難ノ來襲スルヲ察知シ Olmütz（オルミュッツ）ニ於ケル軍ハ悉ク首府ノ援助ノ爲メ還皈スヘキノ命令ヲ送クレリ然レトモ此背進ハ第二軍前進ノ爲メ著シク妨碍セラルルハルトマン騎兵師團及ヒ歩兵第三旅團ハ七月十五日 Tobitschau（トビッチュアウ）附近ニテ第二線ノ軍團ニ衝突シ敵ハ損害ヲ被フリテ March（マルヒ）河ヲ經テ排擊セラル騎兵ハ之ヲ尾擊シ Roketnitz（ロケートニッツ）附近ニテ墺國第一軍團ノ一部ヲ襲擊ス今ヤ墺軍ハ最早 March（マルヒ）沿岸ノ諸街道ヲ利用スル能ハサリ

シ、カハ其三軍團半ト騎兵一師團ハ遠大ナル迂回ヲナシ Karpathen 及ヒ Pressburg ヲ經ヲ維圀ト連絡ヲ求メサルヘカラス十六日ニハ普軍 Lindenburg 及ヒ Göding ニ達セシヲ以テ第一日(七月十四日)ニ Olmütz ヲ發シタル兩軍團及ヒ鐵道運搬ヲ始メタル索遜兵ノ一部モ亦タ前述ノ方向ニ排撃セラルヽニ至ル此時第二軍モ決戰參與ノ爲メ招致セラレタリシヲ以テ Olmütz 前方ニハ只タ第一軍團ノミヲ殘留セリ

佛國ノ調和ニ依リ此際二十二日ヨリ五日間ノ休戰ヲナセリ將官フオン、ランゼツキーハ此時ニ至タルマテ Pressburg 近附ノ重要ナル跋涉路ヲ占守スルヲ得ス何トナレハ漸々增加スル墺軍ハ Blumenau 附近ニ位置スルヲ以テナリ前述休戰ノ決果トシテ八月二十三日 Prag ノ平和ヲ結フニ至タル此條約ニ依リ從來ノ獨乙聯邦ハ解散シ墺國ヲ除キ新ニ聯邦ヲ組織シ稱シテ北獨乙聯邦ト云フ

Main 戰役　普國 Main 軍(四万五千人)ハ七月一日 Eisenach ヲ經テ聯邦第七(Bayern 軍團)及ヒ第八軍團ニ對シ作戰ヲナス此ノ第八軍團ハ Württenberg Baden 大公國 Hessen 及ヒ墺領 Nassau 各一師團ヨリ成ル Bayern ノカール親王ハ兩軍團(各五万人ヨリ成ル)ヲ令シ其 Wurzburg、Aschaffenburg 附近ノ陣地ヨリ Fulda 附近ニ集合ヲナサントカムル然ルニ普軍ノ前進ノ爲メ遂ニ之レヲ妨ケラル七月四日ゴエーベン師團ハ Dermbach 附近ニテ Bayern 二師團ノ先頭ヲ排撃スルニ於テカール親王ハ Frank ノ Saale 河邊ナル Neustadt ニ向ヒ退却シ Brückenau 附近ニテ集合セントスル然レトモ第八軍團長 Hessen ノアレキサンデル親王ハ Königgrätz 附近敗北ノ感觸ノ爲メ先ツ其領地ヲ守護セントシ Fulda 南方ノ地ヨリ Frankfurt ニ向ヒ退却ヲ始ムル尋テ普軍ハ先ツ Bayern ニ向ヒ七月十日其占有スル Hammelburg 及ヒ Kissingen ナル Saale 河ノ跋涉路ヲ略取シ爾後尚ホ此好果ノ極ヲ追ハントシタリシモ之ニ

先チ大本營ハ命令ヲ出タシテ Main 河北方ノ諸國ニ占領ノ事ヲ要求セリ今ヤ普軍ハ直チニ右方發進ヲナレ聯邦第八軍團トノ戰鬪ヲナスニ至タル此軍團ハ Frankfurt ノ任務ヲ帶ヒ且ツ Aschaffenburg 附近ノ陣地守備ノ爲メ Main 岸ニ沿ヒ Mittenberg ヲ經テ Bayern 兵ニ合セント求ムルモノナリ十三日ニ至タリ始メテ Aschaffenburg ニ達セタル Hessen 師團ハ普軍疲勞セリトノ虛報ニ依リ Laufach 附近ニテ一日行程ノ距離ニアルゴエーベン師團ニ對シ急進以テ攻擊ヲナサントスルニ至タレリ Hessen 兵ハ是ニ於テ甚タシキ損害ヲ被フリ Aschaffenburg 附近ニテ塹壕旅團ノ爲メ收容セラル尋テ此兵ハ戰鬪中背進セシカハ旅團ハ翌日ニハ單獨ニテ將官ゴエーベンノ攻擊ニ對ス此ノ如クニシテ Aschaffenburg ハアレキサンデル親王ノ目前ニテ遂ニ普軍ノ有ニ歸ス此際親王ノ自餘ノ軍隊ハ近距離ヲ隔テテ Maas 左岸ニ居レリ其後將官フオン、アルケンスタインハ先ツ Frankfurt ヲ守備シテ其軍隊ヲ休憩セシメシ

カハ親王爾後ノ背進ハ更ニ頗困ヲ受クルコトナシ十九日ニ至タリ將官ハ要塞司令トナリテ Böhmen ニ招致セラレ將官フオン、マントイフェル之ニ代ハレリ此時ニ當タリ Oldenburg ノ兵來着シ Main 軍ハ兵力五万人ニ達セリ聯邦兩軍團ノ集合ハ終ニ Tauber 河邊ニテ成功スルニ至リ加フルニ Spessart ヲ通リ Aschaffenburg ニ向ヒ攻勢ヲ取レリ此時意外ニモ Baden 兵ハ Hundheim 附近ニテ攻擊ヲ受ク時ニ七月二十三日ナリ尋テアレキサンデル親王ハ廿四日ニ Werbach 及ヒ Bischofsheim 附近ノ Tauber 畔渉路ヲ守備シ Gr. Rinderfeldt 附近ニ其軍團ヲ集合ス然ルニ Werbach ハ輕戰ノ後ゴエーベン師團ノ略取スル處トナリ Bischofsheim 附近ニテハ此師團ト Würtemberg 兵トノ間ニ執拗ナル戰鬪起リタリ夕ニ至リ塹領 Nassau 師團亦之ニ參與ス其次日將官ゴエーベンハ Gerchsheim ニ向ヒ退却シタル塹軍ヲ正面ヨリ攻擊シ將官バイエルハ Neubrunn ヲ經タルモノヲ右側ヨリ襲擊スヘキ者トス然ルニ第八軍團

ハ既ニ大ニ其兵力ヲ削減セシカハ未タ正攻トナラサル前ニ其陣地ヲ撤スルニ至タレリバイエル師團ハ突然 Byern 兵ニ衝突セシカハ遂ニ其側面運動ヲ實行スルニ至タラス然レトモ師團ハ Helmstadt 附近ニテ此 Bayern ノ二師團ヲ交々擊破スルヲ得タリ二十六日此敵ハ更ニ Rossbrunn 附近ニテ戰鬪ヲナシタルモ毫モ好果ヲ奏スルニ至ラス廿七日ニ亘タル夜間ニハ遂ニ第八軍團ニ Main 河ノ後方ニ繼續シ Würzburg モ亦タ勝者ノ有トナル只タ Marienburg 要塞ノミハ普軍ノ射擊効力ヲ呈ハスニ至タラス爾後 Nikolsburg 休戰(八月二日)ノ始メニ至タルマテ作戰中絶ス既ニシテ平和ヲ締結シ Hannover, Schleswig-Holstein, Nassau, Kurhessen, 及ヒ Frankfurt ハ普國ノ所領トナレリ

Böhmen ヘノ進入

第二十一章

千八百六十六年普軍ノ

普軍ハ出師準備ヲ終リタル後墺國ト索遜トノ國境ニ成ルヘク速カニ其兵ヲ開進セントス之カ爲メ此方向ニ通スル鐵道線路ハ悉ク之レヲ利用シ爲メニ軍ヲ二大部ニ分離スルノ不良ナル狀況ヲ呈スヘキト雖モ毫モ介意スルヲナシ六月五日一軍團半ヨリ成レル Elbe 軍ハ將官ヘルウァルト、フォン、ビッテンフェルド之ヲ率井テ Elbe 河邊ニアリ、歩兵三、騎兵一團ヨリ成レル第一軍ハフリードリヒ、カール親王之ヲ率井テ Kottbus 南方尋テ Görlitz 近傍ニアリ、三軍團(忽チニシテ近衛軍團モ亦タ之ニ合ス)ト騎兵一師團ヨリ成レル第二軍ハ皇太子之ヲ率井 Görlitz ヨリ Waldenburg ニ至タリ尋テ Schweidnitz 及ヒ Neisse 間ニアリ(第二十二略圖參照)

既ニ索遜王國ヲ刃ニ劒ラスシテ占領シタル後普軍ハ敵地内ニ集中前進ヲナシ以テ分離セル軍隊ヲ中集セントス此際 Gitschin ヲ中集地點ト定メタリキ(第二十三略圖參照)

此クノ如キ狀況ニ當タリ此クノ如キ集合ヲナスハ良策タラサルヤ疑ヒナシ何トナレハ其中央ニアル敵ハ必ス其兵力ノ一小部ヲ以テ守勢陣地ヲ取リ普軍兩部ノ一ヲ拒支シ同時ニ大部ノ殘餘ヲ以テ他ノ一部ヲ驅逐スルヲ得ヘシ此關係ヨリスレハ狀況ハ墺國高等司令官大將フォン、ベヂデークノ爲メ甚タ有利ナリトス大將ハ即チ Olmütz（オルミュツ）附近ニ集合セル主軍ヲ急行進ヲ以テ Böhmen（ボエーメン）ニ導ケリ是ヲ以テ二十六日 Königgratz-Lanzow-Skalitz-Opocno（ユエーニヒグレッツ、ランツオーウ、スカーリッツ、オポクノー）間ノ地ニ達シタルハ既ニ四軍團ト騎兵一師團ノ多キニ至タリ强大ナル Iser（イーゼル）地區ニハ二軍團ト騎兵一師團トアリテ索遜皇太子アルベルト之ヲ令ス故ニ墺軍ハ分散セル敵ニ對シ內部鐵道線ノ利益ヲ受ケタルモノナリ尋テ優勢ヲ以テ普ノ第二軍ニ向フヲ得此軍ハ其三軍團ヲ以テ分散セル縱隊トナリ二十七日 Riesengebirge（リーセンゲビルゲ）ノ山徑ヲ經テ Trautenau（トラウテナウ）、Eipel（アイペル）及ヒ Nachod（ナホード）ニ向ヒ前進セルモノナリ又タ Iser（イーゼル）河邊ノ墺軍ハ普ノ第一軍ト Elbe（エルベー）軍トヲ充分久シ

ク且ツ遠タニ拒支シ而シテ其一敵ニ對シ自由ニ動作シ得ヘシ

帝國本營ニテハ此有利ナル戰略的ノ狀況ヲ識別シタルモ其之ヲ實行スルニ當テハ主力ヲ以テ第二軍ニ向ハス却テ主力ヲ以テ Iser（イーゼル）河邊ヨリ遠隔セル敵ニ向ハントス然レトモ此地區ヲ固守スヘキノ命令ハ時期ヲ失セス之ヲ與フルヲ得サリキ廿六日ニ至タリ夫ノ重要ナル Turnau（トゥルンアウ）ハ殆ント戰ヲ交ヘスシテ普軍ノ有ニ歸シ二十七日ニ亘タル夜間ニハ Pedol（ペドール）附近ノ第二ノ跋涉路ヲモ失フニ至タリシカハ索遜皇太子アルベルトハ二十八日及ヒ二十九日ニ Gitschin（ギッチン）ニ背進スルノ決心ヲナセリ

墺國ノ主軍ハ二十七日ニ普ノ第二軍ノ內一縱隊（Trautenau（トラウテナウ）附近ノ第一軍團）ノ山間ヨリ出ツルヲ拒支スルヲ得タルノミニシテ他ノ縱隊（Nachod（ナホード）附近ノ第五軍團）ハ實際進入シ Ramming（ラムミング）軍團ヲ甚タシク擊破シタリト雖モ墺軍本營ニテハ依然最初ノ計畫ヲ握キレリ加之ナラス更ニ第五ノ軍團モ亦來着

シ Skalitz（スカーリッツ）ニ赴キタル塊ノ大將ハ二十八日早朝ニハ同處ノ近傍ニアル三軍團ト豫備騎兵一師團トヲ使用シテ己レニ對峙スル普ノ第五軍團ヲ再ヒ Nachod（ナード）隘路ニ擊退スルヲ得ヘキニ毫モ變動ナシ尋テ二十八日夕ニ至タリ Skalitz（スカーリッツ）及ヒ Skalitz（スカーリッツ）附近ニ於ケル敗北ノ詳報達シタル後始メテ Gitschin（ギッチン）ヘノ行進ヲ斷念セリ何トナレハ皇太子ノ軍ハ連山ノ此方ニ集合シタルヲ以テ今ヤ其危害ヲ被クラスシテ行軍ヲ行フ能ハサルヲ以テナリ

此二十八日ノ夕十一時ニ變シタル決心即チ帝國軍ヲ Miletin-Losephstadt（ミレチン、ローゼフスタット）ノ隘地ニ集合セントノ決心ヲ索遁皇太子アルベルトニ報告シタルハ漸ク翌日ノ午後ニシテ恰カモ皇太子ハ將サニ前進シ來タルヘキ軍ヲ待合ハセツヽ Gitschin（ギッチン）近傍ニ眞面目ナル戰鬪ヲ開キタルノ時ナリ然レ𪜈今ヤ狀況此クノ如キ不利ヲ來タスニ至タリシカハ遂ニ此戰鬪モ中絕セサルヘカラサルニ至タリ爲メニ大將ハ Miletin（ミレチン）附近ニ大戰ヲ開カントノ考慮ヲ撤シ Königgrätz（コエーニッヒグレツ）ヘ退却ヲ命スルニ至タレリ

第二十二章

千八百六十六年六月二十七日 Trautenau（トラウテナウ）ノ戰鬪（第二十四略圖參照）

普ノ第二軍 Böhmen（ボヒーメン）ヘノ前進中第一軍團ハ軍ノ右翼縱隊トナリ六月二十七日 Trautenau（トラウテナウ）ヲ經テ Pilnikau（ピルニーカウ）ヘ行進スヘキモノトス

此第一軍團長將官フォン、ボーニンハ廿七日早朝四時ニ縱隊トナリ（第一師團及ヒ豫備砲兵）ハ Liebau（リーバウ）及ヒ（第二師團及ヒ豫備騎兵）ハ Schömberg（ショエーンベルグ）附近ノ其陣地ヨリ山間ヲ通スル兩街道上ニ行進ヲ始シムヘキノ命令ヲ下セリ是ニ於テ諸隊ハ兩道ノ合一スル地點 Parschnitz（パルシュニッツ）ニ於テ二時間ノ休憩ヲナシタル後一縱隊トナリ Trautenau（トラウテナウ）ヲ經テ行進ヲ繼續セントス故ニ此爾後ノ行軍ノ爲メ既ニ分派セル前衛（Liebau（リーバウ）附近ノ第一師團ヨリ出タス此師團ノ他ノ旅

前進命令

前衛隊不同ノ前進

一團ハ豫備歩兵トナレリ)ハ Trautenau(トラウテナウ)ヲ守備シテ Parschnitz(パルシュニッツ)附近ノ中集ヲ警戒スヘキモノトス兩街道ハ二十一吉羅米突ト十九吉羅米突トノ殆ント同一ナル道程ナレハ Parschnitz(パルシュニッツ)ニ軍隊ノ來集スルモ亦タ同時ニアルヘシ蓋シ此命令ヲ出タセシハ確カニ其實行ヲ預想シタル遙カ前ニアリトス是レ敵ノ抵抗又タハ橋梁及ヒ道路ノ破壞セルカ爲メ或ハ滯滯ヲ來タスノ恐アレハナリ是ノ故ニ此際最初ニ來着セル縱隊ヲシテ Trautenau(トラウテナウ)ヲ守備セシムル更ニ得策ナルヘシ或ハ此市街近傍ノ高地ヲ守備セシメハ愈々有利ナリシナラン(第二十五略圖參照)

橫路ニ依リヲ兩縱隊間ノ連絡ヲ維持スルノ事ハ只タ前衛ノ任務ナリシカハ八時ニ第二師團カ Parschnitz(パルシュニッツ)附近ニ達シタル頃ハ師團ハ未タ北方縱隊カ著シク後クレタリトノコトヲ知ルニ至タラス故ニ却テ只タ前衛ノ任務タル警戒ニ任セシナラン

第一師團ハ何ノ故ヲ以テ斯ク遲滯スルモノナランカ

第一師團ノ前面ニハ他ノ師團ニ於ケル如ク只タ少騎ナル敵ノ龍騎兵出現シタルノミニシテ此ヌラ縱隊ノ近接スルニ至タリ退却ヲナセリ其遲滯シタル所以ハ街道ノ左右、嶮坂上ニアル村落及ヒ林片ヲ歩兵ヲシテ捜索セシメタルヲ以テナリ然ルニ此等皆ナ貧シキ農家及ヒ村落ノミニシテ高々一百人ヲ入ルヽヲ得ルノミ而シテ全師團ノ近接スルヤ只タ自ラ危難ヲ恐レテ他ヲ危フスル能ハサル者ナリキ此時騎兵ノ(Goldenois(ゴルデノエルス))マテハ一中騎ノ前後只タ一小隊)先行シテ隘路ノ出口ニ至タルヲ妨クルモノアラサリシモ常ニ前衛ノ歩兵ニ粘着シテ前進セス重キ旅裝ヲ負フタル鄕彈兵ハ辛フシテ山崖ヲ攀登シ全師團ハ銃ヲ立テヽ駐止ス忽チニシテ側方ニ差遣セル歩兵諸中隊ノ勢力疲憊セシカハ之ヲ交代セシメサルヘカラス斯クノ如クニシテ屢々駐止スルモ更ニ其勢ヲ慰スルコトナク却テ益々疲勞シ師團行軍

歩兵ニ依リノ捜索

先行軍縱歩兵ニ著

ノ狀ハ恰モ川中ニ行進スルカ如シ。

漸ク十時即チ第二師團到達後二時間ニシテ始メテ師團ハ Parschnitz ニ達シ前衛ハ遙カニ Trautenau ニ向ヒ皷奏シテ之ニ進入シ尋テ突然南方高地ヨリ本街道上ニアル縱隊ニ猛烈ナル步兵火ヲ發スル時ハ正ニ前衛ハ徹發ノ準備中ナリシ

第三師團ハ絕エス前衛ノ來着ヲ待チツヽ Trautenau ハ敵ノ龍騎兵半中隊之ヲ守備シ市街東口ニアル Aupa 河上ノ橋梁ニハ阻絕ヲ敷設シタリトノコトヲ充分ニ探知スルノ猶豫ヲ得タリ然レトモ八時頃敵ノ一旅團(モンデル旅團ニシテ步兵八大隊、騎兵一中隊、火砲八門ヲ有ス) Hohenbruck 附近ニ來着シ九時十五分ニ至リ Trautenau 南方ニアル Hopfenberg 及ヒ Iohannesberg ヲ守備シタル事ハ全ク知ルヲ得サリキ

モンデル旅團ハ Trautenau 附近ニ前進スル敵ニ向フヘキ墺國第十軍團(フオ

ン、ガブレンツ中同一ノ兵力ヲ有スル四旅團中ノ一ナリ大佐モンデルノ選ミタル陣地ハ普軍行進方向ノ側面ニアリテ溪路ヲ充分ニ瞰制スル者ナレハ敵ヲシテ之ヲ攻擊セサル能ハサルノ已ムナキニ至ラシム然ルニ之ヲ攻擊スルヤ嶮阪アルカ爲メ正面ヨリスルノ殊ニ困難ナリトス狀況此クノ如クナルモ普軍前衛ノ七大隊ハ正面攻擊ヲナシ十二時後遂ニ敵ヲシテ退却ヲ始ムルニ至ラシメタルハ事實ナリ蓋シ此際普ノ砲兵ハ其陣地低キニアルヲ以テ充分ニ之ヲ援助スルヲ得サリキ此時墺兵ハ Hohenbruck 附近ノ砲兵ニ掩護ノ爲メ步兵一大隊騎兵半中隊ヲ附シテ之ヲ殘留セシメシカハ自ラ其兵力ノ一部ヲ削減シタルモノト謂フヘシ恐ラクハ普ノ本街道上ニ來着スル縱隊ニ對シ Hopfenberg ヨリセハ砲兵ノ效力最モ著シカリシナラン

墺兵ノ此陣地ハ敵ヲシテ正面攻擊ヲナサシムルニ至タリタルモノニハアラス只タ前方ニ屈曲セル Hopfenberg 上ノ右翼カ Parschnitz-Kriblitz 方向ニ於ケ

ル攻撃ヲ誘導シ爲メニ此側面陣地モ亦タ容易ニ側撃セラレタルノミ

前衛ノ獵兵第一大隊及ヒ歩兵第四十一聯隊ハ先ツ整頓シ然ル後チ夫ノ退却スル敵ヲ凡ソ Hohenbruck（ホーヘンブルック）マテ尾撃セリ然ルニ二時ニ至タリ前衛ノ他ノ聯隊 Krouprinz（クロンプリンツ）聯隊ニ下タシタル集マレノ信號ヲ聞キ誤マリテ Trautenau（トラウテナウ）ニ退ケヲ爾後ノ戰鬪ノ經過不利ナリシハ多クハ此ノ四大隊ノ現在セサルニ基タ

前記墺軍ノ退却ハ第二師團中八大隊ノ前進ニ直接ノ効力ヲ與フルニハ至ラス此諸大隊ハ漸タ十一時半 Parschnitz（パルシュニッツ）附近ニアルニ當リ山ヲ越ヘ敵ノ右側ニ向ヒ Alt-Rognitz（アルト、ローグニッツ）及ヒ Hohenbruck（ホーヘンブルック）方向ヘ突撃ヲナスヘキノ命令ヲ得タルモノナリ此四箇ノ相ヒ異ナル聯隊所屬ノ諸大隊ハ漸次派遣セラレタリシカハ處々絶斷シ且ツ森林繁茂セル地形ニ至リテ大ニ混亂シ加フルニ指揮官ノ如キハ地形不利ナルカ爲メ何レモ馬匹ヲ留置セサル可ラサルニ至レリ

爰テ二時頃 Hohenbruck（ホーヘンブルック）及ヒ Alt-Rognitz（アルト、ローグニッツ）ニ達シ途上 Neu-Rognitz（ノイ、ローグニッツ）ヘ退却スルモンデル旅團ノ大ナル抵抗モ受クルコトナカリキ此長サ二千米突以上ノ線ニ散布シ其諸單位ノ指揮既ニ困難トナリタル軍隊ハ非常ニ疲勞セシカハ最早ヤ Neu-Rognitz（ノイ、ローグニッツ）附近ノ陣地ニ向ヒ前進スルヲ得ス此陣地ハ增加兵來着シ一時以來火砲三十二門ヲ以テ之ヲ防守スル又タ普軍ニテハ僅々一中隊ノ砲兵ヲ云フ可ラサル困難ニテ山ヲ越エ以テ前記ノ大隊ニ續行セシメタリ此時一時戰鬪休止シ少ラタハ砲聲モ亦殆ント全ク沈默ス三時少シク前更ニ普ノ砲兵二中隊ハ Kapellenberg（カペルレンベルク）及ヒ Hopfenberg（ホプフェンベルク）ニ上レリ

市街北方高地上ノ陣地ヨリ二時ニ Trautenau（トラウテナウ）ニ入リタル普ノ軍團司令部ニテハ戰鬪既ニ終結セリト信シ同處ヨリ再ヒ前進ヲ繼續スルノ決心ヲナシ同時ニ高等司令部ノ預定シタル行進目標 Pilnikau（ピルニークアウ）ニ達シ此行進方向以外ノ敵ヲ追撃スルコトハ之ヲ撤止シ以テ戰略的ノ狀況ニ隨從セントス

然レトモ實際此問題ハ未タ之ヲ斷行スルニハ至タラス何トナレハ敵其三十二門ノ砲兵ヲ以テ行進路ヨリ二千五百米突ノ處ニ配置シ居ル間ハ未タ敢テ行進ヲ繼續スヘカラサルヲ以テナリ是ノ故ニ我軍ハ行進ヲ繼續スルカ將タ追撃ヲナスヘキカノ問題ニ先チ敵ヲシテ此陣地ヲモ撤去スルニ至タラシメ我カ騎兵ヲシテ其爾後ノ退却ヲ監視セシメサルヘカラス蓋シ軍團司令部ニテハ此敵ニ關スル判斷ヲ怠タリタルカ如シ

故ニ増加セル敵更ニ前進ヲナストノ報告ヲ得タルハ實ニ軍團司令部ノ意外ニ出タル處ナリ是ニ於テ全前衛(七大隊)ヲ増加スルニ第二師團中尙ホ留置セル步兵三大隊ヲ以テシ Hohenbruck ニ向ヒ前進シ尙ホ砲兵二中隊ヲシテ Trautenau 北方高地上ノ陣地ヲ増加セシムルノ部署ヲナセリ此高地上ニハ是ヨリ先キ既ニ砲兵三中隊ト步兵一大隊半トアリタリ然ルニ命令ハ過。失。ヨ。リ。前。衛。ニ。達。セ。サ。リ。シ。カ。ハ第二師團ノ使用スヘキ大隊中ノ二箇モ亦タ

[illegible]地

北方高地上ニ向ヒ此收容陣地ヨリ只タ此日爾後ノ決戰ノ爲メニスル戰鬪ヲ傍觀シタルノミ僅ニ其砲兵五中隊ノミハ Hopfenberg 及ヒ Kaperlenberg 近傍最後ノ戰鬪ノ際當時ノ砲兵材料ニ取リテハ頗フル過大ナル二千米突ノ距離ヨリ之レニ參戰セリ

前衛モ亦タ前條過失ノ爲メ遂ニ Trautenau ヲ通過スルニハ至タラサリキ此後重要ノ命令ハ筆記シテ之ヲ送クリ受領ノ證トシテ封筒ニ受領ノ地及時ヲ記シテ傳達者ニ還付スルノコト軍一般ニ行ハルヽニ至タリ爾後此等ノ過失ハ生スルコトナカリキ

砲兵ノ時期ニ先ンシテノ退却

是ヲ以テ第一戰列ニアル八大隊ハ全ク援助隊モナキニ順次已レニ向ヒ前進スル新着ノ墺軍二旅團合セテ十四大隊ト對時ス此時ニアリテモ亦タ自軍砲兵(火砲六門ノ三中隊)ノ協力ハ斷念セサル可ラス何トナレハ砲兵墺軍八斤砲四十門ニ對シ火砲ヲ損失セントノ恐レヨリ時期ニ先ンシテ其陣地

ヲ徹去シタルヲ以テナリ凡テ千八百六十六年ニハ此クノ如キ顧慮ノ爲メ十餘ニ普軍砲兵ノ使用ヲ萎靡セシメ漸ク戰役後ニ至タリ人皆一回ノ戰闘ヲ失フハ拳ロ火砲若干門ヲ失フニ若カサルヲ認知セリ今ヤ普軍歩兵八大隊ハ勇猛ナル抗戰ヲナシ遂ニ再ヒ其發進シ來タレル方向ヘ退却ヲナセリ」

此擊退セラレタル軍隊收容ノ爲メ豫備歩兵ハ前進ヲナス將官フオン、パルネヴィツ之ニ將トナリテ四大隊半ヲ有ス就中第四十三聯隊ノ二大隊ハ Kaperlenberg 及ヒ四百五十七高地ノ森林南端ヲ守備シ殘餘タル第三聯隊ノ二大隊半ハ之ヨリ凡ソ二千米突ニシテ Kriblitz ノ東北ニ留止セシム是ニ於テヲ第四十三聯隊ハ勇猛ナル戰闘ヲ開キ Wimpffen 全旅團ノ攻擊ヲ受ケタル Hopfenberg 上ニ止マレル歩兵第四十一聯隊ノ中隊ト協力シテ此三倍以上優勢ナル敵ヲ充分ニ擊退スルヲ得タリ(時ニ五時後トス)是ニ至タリ墺軍ノ實擊戰術即チ充分ノ準備ナキ密集縱隊ノ攻擊前進ハ悉ニ充分ニ失敗スル

ニ至レリ此戰闘中ウイムプフエン旅團ハ將校六十二三名下士卒千二百名以上ノ損害ヲ被フリシモ普軍第四十三聯隊ノ Fusillier 大隊ハ總計僅ニ一名ノ將校七十七名ノ下士卒第一大隊ハ六名ノ將校二百三十八名ノ下士卒ヲ失ヒタルノミ蓋シ普軍ノ此損傷ハ忽チ其後最後ニ到達セルクヲーベル旅團トクリウイチーク旅團ノ一部トニ對シテ生シタル戰闘中ノ損害ヲモ加算セル者トス然ルニ普ノ大隊ハ此優勢ナルクヲーベル旅團等ニ對シ六時後交戰シツヽ退却ヲナセリ此際 Fusillier 大隊ハ森林、村落等ニ陰蔽シテ退却スルヲ得タリシモ第一大隊ハ敵火ノ下ニアリテ Hopfenberg ノ嬉禿ナル山阪ヲ降下セサルヘカラサリキ是レ此大隊ノ大損害ヲ被フリタル所以ナリ

七時ト八時トノ間ニ更ニ Kriblitz 東北ニアル豫備歩兵ノ二大隊半トノ戰闘起リシカ恰カモ既ニ一般ニ退却運動ヲナスノトキトナリ Trautenau 北方ノ砲兵諸中隊ハ漸々其陣地ヲ撤セシカハ此抵抗モ亦タ執拗ナルニハ至ラサ

將官フオン、ボーニンハ始メ Trautenau（トラウテナウ）北方及ヒ Parschnitz（パルシュニッツ）南方ノ高地上ニテ扼守セントノ計畫ヲナセシカ第二師團ハ既ニ Schömberg（ショームベルグ）街道上ニ退却ヲ始シメタリトノ報告ヲ得タリシカハ山ノ此方ニ固守セントノ念慮ハ全ク之ヲ撤止シ從前ノ露營地ニ退却ヲ命セリ此際軍團司令部ニテハ未タ全ク戰鬪ニ參與セサル步兵五大隊ノアルヲ知ラサルカ如シ即チ此大隊ハ何レトモ我軍隘路前方ヲ固守スルヲ得タルモ司令部ノ許ニハアラサリキ然レトモ其ヤハ各中隊カ敵ヨリ煩ハサルヽコトモナク Parschnitz（パルシュニッツ）東口ニアリテ單ニ前哨ノ守護ノミニテ夜ヲ徹スルヲ得タリトノ狀況ニ依リテ證明スルヲ得ヘシ尋テ二十九日早朝ト四時トノ間ニ第一軍團カ全ク疲勞シテ從前ノ露營ニ達シタル後ニハ最早此日前進ノ念慮ヲ抱クモノナキニ至タレリ

指揮上ノ過失カ戰鬪ノ成果ニ及ホス影響ハ Trautenau（トラウテナウ）戰鬪ニ於ケルカ如ク明了タルモノハ鮮ナシ

此戰鬪中最高等司令官ノ位置ハ亦タ指揮上ニ影響ヲ及ホスモノトス將官フオン、ボーニンヲシテ午後ニ Trautenau（トラウテナウ）北方ノ五百十四ノ高地上ニアラシメスシテ Galgenberg（ガルゲンベルグ）上ニ固守セシメハ例令ヘハ前衛前進ニ關スル命令ノ行ハレサルカ如キハ直チニ目擊スルヲ得ヘク苟クモ然ラハ夫ノ砲兵ノ半部ノ如キ只タ使用ノ目的ヲ以テ出タセルモノナレハ甚タシク前方ニ進マシムルニハ至タラサリシナラン

蓋シ此際軍隊ハ皆ナ良好ナリキ即チ捕虜トナサタルモノ僅少ナリシハ其良好ナリシ所以ナリ今普軍ノ全損傷ヲ算スルニ將校五十六名下士卒一千二百八十二名ニシテ失蹤者ノ如キハ僅カニ八十六名トス然ルニ墺軍ハ其失ヒタル將校百八十九名下士卒四千五百五十三名ヲ捕虜タラシメタリ、

十三名ノ內不思議ニモ九百五

一千八百六十六年六月二十七日 Nachod ノ戰鬪

千八百六十六年普ノ第二軍カ Böhmen ヘ進入ノ際ニ當タリ第五軍團(フオン、スタインメッツ)ハ左翼縱隊トナリ二十七日山地ヲ經テ Nachod ニ向ヒ行進スヘキモノトス軍團ハ二十六日ニハ Reinerz 及ヒ Ruckerts 附近ニ露營シ其前衛ハ狹小ナル山間ノ隘路中 Leuin マテ出テ前拒ハ Gellenau マテ出ヲタリ(第二十六畧圖參照)

敵ニアリテハ第六軍團(ラムミング)ハ Opocno 附近、他ノ諸縱隊ハ Skalitz 附近又タ少許ノ兵ハ國境河流 Metttau 河邊 Nachod 附近ニ出ヲタリ普軍前衛司令官(歩兵六大隊半、騎兵五中隊、火砲十二門、工兵一中隊ヲ有ス)將官フオン、ロエーウェンフェルドハ尙ホ廿六日ノ午後ニ Nachod ニマテ前進シ以テ翌朝隘路ノ出口ヲ充分ニ掩守セントノ決心ヲナセシカ敵ハ殆ント抵抗ヲモナサス

シテ退却シ前拒ハ遂ニ Nachod ヲ守備シ前衛ハ Schlaney マテ前進スルヲ得タリ前衛ト本隊トノ距離ハ最初ヨリ既ニ七吉羅米突ナリシカハ今ヤ之ニ倍蓰スルニ至タリ且ツ前拒ハ更ニ四吉羅米突ノ外ニアリ故ニ將官フオン、ロエーウェンフェルドハ万一隘路ノ前方ニテ戰鬪ヲナスモ數時間ノ後ナラサレハ援助隊ヲ得ルニ至タラサルナリ

塊圖第六軍團(歩兵四旅團各七大隊、火砲八門、騎兵四中隊外ニ豫備トナリタル火砲四十門)ハ Opocno ヨリ Skalitz ニ向ヒ一前衛ヲシテ Wisokow ニ向ハシメ以テ敵兵山ヲ出ツルニ當タリ激烈ニ之ヲ支障スヘキノ任務ヲ有ス第二十六略圖ハ四旅團ノ行進線ト戰鬪開始ノ少シク前即チ午前八時十五分ニ旅團ノ達シタル地點トヲ示スモノナリ又タ之ニ記入セル普國軍團諸部ノ配置ヲ見レハ其將官フオン、ロエーウェンフェルドノ前衛ハ其 Gellenau 附近ニアル自軍本隊ヨリモ塊圖四旅團ニ近接シ居レリ殊ニ此本隊ノ如キハ只タ一條

ノ狹隘ナル山間街道ノ利用シ得ヘキアルノミ墺軍ハ其兵力敵ヨリモ四倍以上ナルヲ以テ敵ノ前衛ヲ監路中ニ撃退シ Altstadt（アルトスタット）南方ニアル Branka（ブランカー）高地ヲ占領スルヲ得タリ之カ爲メ Steinmetz（スタインメッツ）軍團爾後ノ前進モ亦タ遂ニ行フ可ラサルニ至ラシメタリ之ニ反シ普軍ニテハ兵力ヲ盡クシ Wenzelsberg（ウエンツェルスベルグ）附近ノ高地ヲ固守シ以テ續進シ來タレル本隊ヲシテ容易ニ山徑ヲ出ツルヲ得セシメントス（第二十七略圖參照）

獵兵半中隊ト共ニ Neustadt（ノイスタット）街道上ヲ前進スル龍騎兵中隊カ早朝八時著大ナル敵兵ノ開進ヲ報告シタルニ當リ Wisokow（ウイソコーウ）東方街道交叉點ニハ西方及ヒ北方ヘ他ノ捜索部隊ヲ派遣シタル後ニハ僅ニ歩兵一大隊ト砲兵一中隊トノ使用スヘキアルノミ此隊ハ Wenzelsberg（ウエンツェルスベルグ）ニ向ヒ前進スヘキノ命令ヲ得タリシカハ南方捜索ニ出テタル獵兵半中隊及ヒ騎兵中隊ト共ニ微弱ナル兵力ヲ以テ一時孤獨ニヘルトウエーク旅團ニ向ハサル可ラス何トナレハ Altstadt（アルトスタット）

附近ニ達スル前衛本隊ハ此際直チニ Branka（ブランカー）高地ヲ經テ Wenzelsberg（ウエンツェルスベルグ）ニ向ヒ前進スヘキノ命令ハ得タリシモ地形甚タ困難ナリシカ爲メ漸ク四十五分時ノ後ニ其歩兵三大隊ト砲兵一中隊トヲ以テ漸々參戰スルヲ得タレハナリ前衛ノ他ノ半大隊二個（第五軍團ハ千八百六十六年役ニハ只半大隊ノ群ヲ以テ戰闘セリ）ハ最早使用スルヲ得ス是ヲ以テ普ノ歩兵四大隊八分ノ一ト火砲十二門ハ歩兵六大隊三分ノ二火砲八門ヲ有スルヘルトウエーク旅團ノ攻撃ニ對シ只辛フシテ之ヲ撃退スルヲ得タルノミ第廿七略圖ハ前拒及ヒ漸次前進スル前衛諸半大隊ノ配置ヲ示ス者トス蓋シ墺軍ノ敗北ヲ得タルハ主トシテ我カ迅速發射ノ後裝銃ニ對シ不利ナル突撃戰術ヲ取リタルニ依レリ「ディウィジオン」縱隊（墺國大隊ハ六中隊ヨリナリ其二中隊ヲ一「ディウィジオン」トス）ハ少弱ナル撤兵線ニ甚タ密續シ其撤兵火ノ効力ヲ奏スルヲ待タスシテ直チニ銃槍ヲ以テ攻撃ヲナスモノナリ

十時ニ至タリ戰鬪暫ク休止ス其後普軍ハ分遣シタルト見做シタル在Wisotow(ヴイソツオー)歩兵三中隊半、騎兵一中隊ヲ除クノ外歩兵五大隊八分ノ一、騎兵四中隊、火砲十二門ヲ以テWenzelsberg(ウエンツエルスベルグ)山林小區署…Sochors-Neustadt(ゾフホールス、ノイスタット)街道北方ニアル小林ノ西緣ヨリ長サ三千米突以上ノ線ニ占位セリ尋テ敵ノ新鮮ナル二旅團ニ對シ戰鬪起ルニ際シ從來Altstadt(アルトスタット)附近ニ殘留シタル唯一ノ半大隊モ亦タ參戰ス軍團本隊ニ先行セルフオン、ウヌック騎兵旅團(騎兵八中隊火砲六門ハ十一時Branka(ブランカー)深谷ノ邊ニ達シ騎兵襲撃ニ依リFrinz Solms(フリンツ、ゾルムス)塊國旅團ノ騎兵五中隊半ノ前進ヲ支障セリ

十時半ニ至リTonak(トナーク)旅團ハTchonow(ショノーウ)北端ヲ發シ普軍陣地ニ向ヒ前進シ忽チ其左側ノ後方ニローゼンツウアイグ旅團繼續ス此十四大隊ノ外尙ホ戰鬪前ヨリWenzelsberg(ウエンツエルスベルグ)南端ヲ固守セルヘルトウエーク旅團ノ二大隊モ又タ參戰ス此優勢ナル敵ニ對シ勇猛ナル抗戰ヲナシタル後普ノ前衛ハ陣地ヲ撤

去シ漸々Neustadt(ノイスタット)街道ニ退却シ更ニ其林端トBranka(ブランカー)深谷ノ西端トヲ固守シ遂ニ此地ニアリテ小林及其南方ヨリスル塊國歩兵六大隊ノ各個突撃ヲ撃退シタルノミナラス目下(十二時)途上縱隊ヨリ展開スル本隊ノ最初ノ半大隊ノ援助ヲ受ケテ普ノ右翼ハ攻勢ヲ執リテ前進シ敵ヲ小林ニ撃退スルヲ得タリ尋テ本隊ノ自餘ノ九個半大隊ハ敵ヲ此高地上ノ陣地ヨリ驅逐スルヲ得タリ是ニ於テ敵ハKleny(クレニー)東方ニ放列ヲ布ケル豫備砲兵四十門ノ收容ヲ受ク今ヤ此日ノ勝敗決スルニ至レリ此際普ノ前衛ハ三時間以上ノ戰鬪ニアリ三倍優勢ナル敵ニ對シ能ク隘路ノ出口ヲ固守シ後方ニアル本隊ヲシテ時機ヲ失セス參戰セシメ以テ既ニ動搖セル敵ヲ充分撃破スルヲ得タリ最後ノ塊國旅團ハ失ヒタル地ヲ挽回セント試ミシモ前攻撃ト等シク失敗セリ此戰鬪中塊軍ノ損傷ハ普軍ニ比シ非常ニ大ナリトス即チ將校三百卅二名下士卒五千四百八十七名火砲八門トシ其內將校五名下士卒九百七十

七名ハ傷ヲ被ラスシテ捕虜トナリタル者ナリ之ニ反シ普軍ハ僅ニ六十二名ノ將校ト下士卒千〇六十名トヲ失ヒタルノミ此ニ由テ之ヲ觀レハ恰モ五ト一トノ比例ニシテ無傷捕虜ヲ除クモ尚ホ一ト四トノ比例ナリ斯ノ如ク著大ナル差違ヲ生シタル所以ノモノハ蓋シ一ハ墺軍不利ナル戰術ニ依リ一ハ防禦陣地ヨリスル普軍優勢ナル小銃ノ使用其當ヲ得タルニ依レルヤ明ラケシ將官ラムミング(Ramming)ハ追撃ヲ受ケスシテ Skalitz(スカーリツツ)附近ニ到達シタル後高等司令部ニ報告スルニ翌日ノ攻撃ニ對シ抵抗スル能ハサルヲ以テシ第八軍團トノ交代ヲ請願セリ將官ノ率井タル二十八大隊ノ中二十七大隊ハ已ニ本日ノ火線ニアリ多クハ大損害ヲ被フレリ

第二十四章

一千八百六十六年六月二十八日 Skalitz(スカーリツツ)附近ノ戰鬪(第廿八略圖參照)

墺國第六軍團(ラムミング)ハ普ノ第五軍團(スタインメッツ)カ山地ヨリ出ツルヲ支障ナク大損害ヲ被フリタル後 Skalitz(スカーリツツ)ニ向ヒ退却シ市街ノ陰路ト Aupa(アウパー)河ノ陰路トヲ背面ニ置キテ布陣セリ之ニ依リ目下 Nachod(ナホード)ニ向ヒ行進中ナル第八及ヒ第四軍團ヲシテ攻勢ヲ取ルニ容易ナラシム然ルニキユーチーノ著書ニハ大公爵レオポルド(第八軍團)カ二十八日早朝將官フオン、ラムミング(第六軍團)ノ切望ニ應シ甚タ混亂セル第六軍團ト陰路前方ノ陣地ニテ交代シタリトノ事ハ更ニ記スル所ナシ此ノ際ニ當タリ大將フオン、ベチデークヲシテ更ニ前進シ易スカラシメサルヘカラス然ルニ午前十一時少シク前大將カ第六及ヒ第八軍團ニ Elbe(エルベー)河後方ニ退却スヘキヲ命シタル後ニ至タリシモ大公爵ハ尚ホ其陣地ニ止マリ已ニ敵ハ優勢ナリト知リツヽ其攻撃ヲ待チタルカ如キハ實ニ其意ノ存スル所ヲ知ラス墺軍最高等司令官ハ現ニ尚ホ集合セル兵力ヲ以テ Iser(イーゼル)河邊ニアル普ノ第一軍ニ向ハントノ計畫ヲ固守

セリ(前章普軍(ボヘーメン) Böhmen 内ヘノ○○○進入參照) Skalitz(スカーリッツ) 西方七吉羅米突ニシテ Dolan(ドゥラン) 附近ニアル第四軍團ハ此地ニアリテ此運動ヲ掩護スヘキモノトス

埃國第八軍團ハ歩兵三旅團各七大隊、火砲八門、騎兵五中隊ト豫備砲兵四十門ヨリ成リ外ニ Josephstadt(ヨーゼフスタット) 要塞守備歩兵二大隊モ亦タ之ニ隷屬シ尚ホ騎兵十二中隊モ亦タ之ニ屬ス此ノ内 Aupa(アウパー) 河ヲ經テ退却シタルモノナリ

路圖中記入スル處ノ埃軍陣地ハ射撃効力及ヒ展望ニ有利ナレトモ停車場又タハ其北方ニアル農家ニ對スル攻撃ニハ殊ニ困難ナリトス又タ此陣地ノ大ヲ并ニ地物多少側面ノ堅否共ニ非難スル處ナキモ陣地ノ後方ニ殆ント密接シテ Aupa(アウパー) 河アリ狹隘ナル街道ヲ有スル市街アルカ爲メ利ト不利トヲ相償フノミ此河ハ數箇處ニ徒渉スルヲ得レトモ牢ハ急遽ナル高キ岸端ヲナセルヲ以テ實ニ著シキ運動障害物ナリ然ルニ豫カシメ工兵ヲシテ此不

利ヲ補ハシメサリシカハ今ヤ全砲兵ヲシテ Klein Skalitz(クライン、スカーリッツ)ノ一橋ヨリセシメ北方兩旅團ノ歩兵ヲシテ此橋梁及ヒ遙カ上流ノ小橋ヨリセシメサル可ラス ジェルツ旅團ノ後方ニシテ市街ノ南方ニハ Aupa(アウパー) 河上ニ一小橋アリテ騎兵及ヒ砲兵モ亦タ渉スルヲ得ヘシ

此隘路前方ノ陣地ハ野外工事ニ使用スヘキ諸般ノ材料ヲ備ヘ其他大ニ強固ナリト雖トモ二十八日早朝又タハ其前夜ニ於ケルカ如キ戰術的或ハ戰略的ノ狀況ニ當タルニアラサレハ決シテ選定スヘキモノニハアラサルナリ

十時半ニ至タリ埃軍ハ Josephstadt(ヨーゼフスタット)ノ守備兵タル歩兵一大隊ヲ養雉場ニ向ヒ偵察ノ爲メニ出タセシカハ大隊ハ其二「ディウィジオン」(三分ノ二大隊即チ四中隊)ヲシテ Dubno(ドゥブノー) 山林區署ヲ守備セシメ第三ノ「ディウィジオン」ヲ率ヰテ十一時ニ森林ノ東端ニ達ス是レ恰カモ普軍カ攻撃ヲ始メタルノ時ナリ」

此大隊ハ只タ監視ノ爲メニハ強大ニ過クルモ戰鬪ヲナスニハ少弱ニ過キタルモノニシテ今ヤ展望ナキ地形ニアリテ己レノ正面前ニアル優勢ナル敵ノ爲メ充分壓滅セラルヘキ危難ニ陷リ居レリ故ニ下級指揮官ハ援助ノ爲メ其本陣地ヨリ發進セントシ且ツ戰鬪ハ心ヲ盡クシテ選定セル陣地ノ前方ニ遠隔スルニ至タルヤ宜ナリ此等ノ事實ニ依リ爾後此クノ如ク陣地ノ前方ニ兵ヲ出タスノ不利ナルヲ知ルニ至タレリ(第廿九略圖參照)

昔ノ第五軍團ハ敵尙ホ Okalitz(スカーリッツ)附近ニアル限リハ軍司令部ヨリ與ヘラレタル Gradlitz(グラーヂッツ)ヘ行進スヘキノ任務ヲ盡ス能ハス而シテ今後尙ホ困難ナル戰鬪ヲ起コルヘキヲ以ツテ其時ニハ Kosteletz(コステレッツ)ヨリ近衛歩兵第二師團ノ援助ヲ受クヘキ目途ヲ抱クリ是ヲ以テ右側支隊(歩兵五大隊半、騎兵一中隊、火砲八門)ヲ Studnitz(ストゥドニッツ)方向ニ送リ以テ Okalitz(スカーリッツ)ニ對シ近衛師團ト連絡ヲ取ラシム又タ前衛(歩兵三大隊半、騎兵四中隊、火砲十二門)ハ正面ニアリテ本街道ノ北方ニ前進シ本隊(歩兵第十師團)ハ Wisokow(ウィソコーウ)ヲ經テ之ニ續行シ第六軍團ヨリ來着セルホツフマン支隊(歩兵六大隊、騎兵四中隊、火砲十二門)ハ先ツ Wisokow(ウィソコーウ)南方ノ陣地ニ止マリ沈思シテ好時期ニ至タリ參戰スヘキモノトス(第二十六略圖參照)

十一時頃ニ至リ近衛歩兵第二師團ハ他ノ使用ニ充テタリトノ詳報達シタルニモ拘ハラス將官フオン、スタインメッツハ攻擊ノ命令ヲ出タセリ即チ右側支隊前衛及ヒホツフマン支隊ノ歩兵二大隊ヲシテ養雉場ニ向ヒ攻擊ヲナサシム此クノ如ク諸方向ヨリ進入スル歩兵九大隊ハ遂ニ塊國ノ一大隊ヲ驅逐セリ是ニ於テ將官フオン、フラグネルンハ其獵兵大隊ヲ放チテ援助ノ爲メ前述セシメ忽チ(十二時半)又タ自餘ノ六大隊ト砲兵中隊トヲ率ヰテ之ニ繼續ス然レトモ尙ホ森林中ニアル敵ヲ認知スル能ハサリキ旅團ハ此際鐵道堤ノ後方ニアル其主力ヲシテ漸々右方旋回ヲナサシメタリシカハ

鐵道及ヒ柵内ヨリスル普軍激烈ナル十字火ヲ被フルニ至レリ是ニ於テ大損害ヲ受ケ(トスカナー聯隊ハ實ニ百中凡ソ三十六ノ死傷アリキ)Skalitz(スカーリッツ)ニ向ヒ退却ス又タ共ニ前進シ來タレル砲兵中隊ハ Zlitsch(ツリッチュ、スカーリッツ) Skalitz街道上ニテ砲車ヲ解脱セント試ミシモ柵内ヨリ撒兵火ヲ被フヲ且ツ進撃シ來タレル第三十八聯隊ノ三小隊ノ爲メ遂ニ火砲五門彈藥車二輛ヲ奪取セラレ殘餘ハ辛フシテ難ヲ避クルヲ得タリ

此フラダチルン旅團ノ敗北セルカ爲メ一時後ニ至タリクラスセルン旅團モ亦タ其五大隊ヲ率ヰテ陣地ノ中央ヨリ本街道ノ兩側ニ沿ヒ前進スヘキニ至レリ然ルニ此縱隊ハ森林ヲ出テ、向進スル普軍六個半大隊ノ火撃ヲ被フリ更ニ著シキ損害ヲ受ケテ退却セリ

墺國參謀部ノ著書ニ依レハ從來ノ戰鬪ハ悉ク大公爵レオポルドノ意見ニ背反セルモノナリトス殊ニ千八百六十七年ノ墺國兵事新誌ニ依レハ前記

二旅團ノ前進ヲ大公爵ノ位置 Wrbitn(スカーリッツ) 南方ヨリ目撃シタルハ時已ニ後タレ居レリト云フ又タ陣地ノ選定モ戰鬪指揮ノ爲メ毫モ有利ナルモノニハアラサルカ何レトモ大公爵ハ此際退却ヲ最モ危フサレタル左翼ヲ距ル甚タ遠キニ居レリ夫ノ陣地ノ中央ニアル八百ノ山頂ハ六〇〇十六〇〇年役ノ評論著者キユネー自己ノ觀察ニ隨ヘハ最高等司令官ノ爲メニ最モ有利ナル位置ナルカ如シト云フ

今高等司令官ノ部署シタル退却ハ時期ヨリ論スレハ最前戰列ニ交戰シテ已ニ混亂シタル普軍諸大隊カ最早ヤ墺軍陣地ノ強大ナル正面ニ向ヒ攻撃ヲ試ミス(……停車場ニ對シ各個ニ攻撃ヲナシタルモ甚タ慘烈ニ撃退セラル……)且ツ本隊モ未タ來着セサルノ時ニ於テスルヲ、遙カニ有利ナリトス是ニ於テ未タ戰鬪中ニアラサリシシュルッ旅團ハ先ツ第一ニ退却ヲ始メタリシカ其四大隊ハ他ノ諸大隊ト同シク南方ニアル跋渉路ヲ利用スヘカ

リシヲ不思議ニモ市街ヲ通過セシメラレタリキ尋テフラグヂルン及ヒクライスセルン旅團幷ニ砲兵モ亦タ漸々退却ス此時ニ當タリ歩兵凡ソ二大隊半(其内一大隊三分ノ二ハ未タ戰鬪ヲナサヽルモノナリ)ハ退却掩護ノ爲メ八百四十ノ高地上ニ殘留ス尚ホ新鮮ナル歩兵三大隊ハ既ニ交戰ヲナシタル歩兵三大隊トハ停車場、其北方ニアル農家及ヒ市街ノ入口ヲ守備シ居レリ凡ソ此等ノ諸隊ハ悉ク退却スヘキノ命令ヲ得タルヤ疑ナキ能ハス就中八百四十ノ山頂上ニアルモノヽ如キハ殊ニ然リトス何レトモ諸隊ハ狀況ニ應スル退却ヲ部署シ得ヘキ統一司令ノ下ニ隷屬セサリシヤ必然ナリ
各大隊ハ例令ヘハ最モ執拗ニ停車場ヲ防禦シタルカ爲メ損害ヲ被フルニ至タリ捕虜ノ損害ノ如キハ此際最モ避ク能ハサルモノトス殊ニ普ノ本隊カ Zlitsch 及ヒ養雉場ノ間ニ開進シ六大隊ヲ以テ八百四十ノ山頂ヲ略取シタル後チ北方及ヒ東北方ヨリ市内即チ停車場ノ後方ニ進入シタルニ至リ

戰鬪及戰鬪者ニ於ケル損害殊ニ大ナル捕虜

テハ最モ甚タシトス既ニ戰鬪ノ始メニ當タリ單獨養雉場ニアリテ交戰シ其殘餘ハ Skalitz 防禦ノ際ニモ亦タ動作ヲナシタル Grenneville 大隊ノ如キハ捕虜ノ損害最モ大ナリ即チ損害總計ハ百ニ對スル四十三ノ比例ナルモ其三十四(三百十八人)ハ捕虜トナリタルモノヽ數ニシテ其五分ノ四ハ皆ナ負傷セサルモノナカリキ
此戰鬪中普軍ノ本隊ハ甚タ後クレテ參戰シ且ツ墺軍熱心ニ Skalitz ヲ防禦シテ退却ヲ行フニ至タリシモ捕虜ノ數尚ホ大ナル此クノ如シ其損害總計五千五百人ノ內實ニ二千八百人ハ普兵ノ爲メニ捕虜トナリタルモノナリ就中其一部ハ遙カ上流ニテ Aupa 河ヲ渡リ直チニ Klein Skalitz ノ寺院ニ向ヒ前進セル普軍獵兵一中隊ノ捕獲シタル處トス此中隊ハ尋テ主重ナル跋渉路ノ背後ニ來進シテ尚ホ殘留セル敵兵ノ逃避ヲ支障シタルモノナリ
此時ニ當タリ統一司令ノ下ニアル新鮮ナルシユルツ旅團ヲシテ尚ホ數中

隊ノ砲兵ヲ率ヰヲ後衛トナラシメナハ此退却ハ墺軍ノ爲メ更ニ有利ナリシヤ疑ナシ又タ該軍團長ハ最初ニ展開セル砲兵中隊ヲシテ Klein Skalitz（クライン、スカーリッツ）北方及ヒ南方ニ於テ收容陣地ヲ取ラシメハ此最後ノ軍隊ノ退却モ亦タ不利少カルヘシ殊ニ八百五十ノ北方鞍部ヨリスレハ前面低地ニアル森林ヲ越シテ Skelitz（スカーリッツ）ノ北方圍廓ヲ甚タ猛烈ニ側射スルヲ得ルニアラスヤ普軍ハ更ニ引續キ追擊ヲナスコトナシ何トナレハ Skalitz（スカーリッツ）ヨリ西方二千五百米突ノ處ニ於テ敗兵ハ墺國第四軍團ノ收容ヲ受ケタルヲ以テナリ

第二十五章

千八百六十六年六月二十九日 Königinhof（ケーニーギンホーフ）ノ戰鬪（第二十九略圖參照）

墺國第十軍團フォン、ガブレンツハ六月二十八日 Trautenau（トラウテナウ）ヨリ Königinhof（ケーニーギンホーフ）ニ向テ行進中 Gipel（ギペル）ヨリ以後其左側面ニ於テル普ノ近衛軍團ニ由テ攻擊セラレ而シテ Soor（ソール）ノ戰鬪ニテ至大ナル損害ヲ蒙リ Pilnikau（ピルニカウ）ニマテヲ逐斥セラレタリ茲ニ於テ軍團ハ遙ニ遠ク Elbe（エルベ）河ノ背後 Neuschlos（ノイシュロース）ニマテ退避シ爰ニ於テ夜ヲ經過セリ

軍團長ハ軍ノ命令ニ由リ其部下ナル第十軍團及ヒ一時其指揮下ニ屬スル第四軍團ノブライシュハッケン旅團ヲ率ヰテ二十九日ニ Königinhof（ケーニーギンホーフ）ヲ經テ Dubenetz（ドベネッツ）及ヒ Lavomier（ラヴミール）ノ露營ニ行進セサル可ラス Königinhof（ケーニーギンホーフ）ニ通スル最近道路ハ Ketzelsdorf（ケッツェルスドルフ）ヲ經ルモノヲ以テスト雖モ之レ Elbe（エルベ）左岸ニ出ツル道路ニシテ茲ニ行進センニハ普國近衛兵ノ側面攻擊ヲ蒙ラサル可ラス、故ニ將官フォン、ガブレンツハ七吉羅米突遠キニ係ハラス Ober-Praussnitz（オーベル、プラウスニッツ）ニ通セル Elbe（エルベ）右岸ノ道路ヲ撰定セリ然レトモ前日戰鬪ヲ交エサリシウヰムペン旅團ノミハ Ketzelsdorf（ケッツェルスドルフ）ヲ經テ差遣サレタリ、廣サ六吉羅米突以上ノ劃斷セル Elbe（エルベ）河谷ヲ經テ應援スルコト能ハサリシカ故ニ一旅團ヲシテ至大ナル危殆ニ陷

ラシメ大ニ潰亂セシメタルハ將官ノ意圖如何ナル原因ニ存シタルヤ塊國參謀部刊行ノ圖書ニ由ヲ見ルモ了知スルヲ得ヲルナリ、察スルニ軍團ノ側面ハ前述セルカ如キ地形ニ由ヲ充分蔭蔽サレタリ故ニ軍團ヲシテ Jaromier（ヤロミール）ニ通スル延長千二百米突ノ隘路ヲ安全ニ通過セシムルタメ可成的迅速ニ Königinhof（クーニーギンホーフ）ニ達セントスル計畫ノミアリシナラン

ウチムペン旅團ハ毫モ敵ヨリ攻撃ヲ蒙ラスシテ既ニ十時前ニ Königinhof ニ達スレヨリ Elbe（エルベ）河ヲ渡過シ益々行進ヲ續行セリ故ニ毫モ通過ノ掩護ヲ爲サヽリキ此掩護ハ直ニ到達スヘキ本縱隊ノ先頭之ヲ行ヒタリ即チコロニ Trautenau（トラウテナウ）ニ聯隊ノ十中隊（塊國大隊ハ六中隊ヨリ成ル）及驃騎兵半中隊ヨリ成ル）ハ市街ノ出口ニマテ向進シ三中隊ハタレヲ是等ノ諸隊ハ Trautenau ニ通スル市街ノ出口ニマテ向進シ三中隊ハ國道附近ノ瓦燒場及家屋ヲ占領シ而シテ逓騎哨及斥候ヲ遙カニ前方ニ出ス

此陣地ヲ防止セル間ニ全輜重、彈藥行李、豫備火砲ハ市街ヲ通過セリ又同時ニクチーベル旅團ハ普ノ初發ノ榴彈其背後ニ破裂シタルトキ前方ノ Elbe（エルベ）橋梁ヲ渡過セリ將官クチーベルハ其大隊ヲ率ヰテ直チニ高地ニ攀登シ而シテ停車場ノ近傍ニ於テ其大隊及豫備火砲ヲ現出セシメタリ（第三十略圖參照）

當時ノ編制ニ基キ各々異ナル四聯隊ノ Fusilier（フュジリール）大隊ヨリ編組シ其他獵兵半大隊騎兵二中隊火砲十二門工兵一中隊ヨリ成ル普國近衛軍隊ノ前衛旅團（大佐フォン・ケッセル）ハ十二時頃 Burkersdorf（ブルクスドルフ）ヲ發シ一時ニ Königinhof（クーニーギンホーフ）ニ到達スル兩砲兵中隊ノ射發甚タ劇烈ニシテ塊國大佐ハ其豫備兵ノ半部ヲシテ前ニ出シタル三中隊ノ援助トシテ差遣スト雖モ迅速ナル經過ニ於テ戰鬪ヲ停ム普軍ニ在テハ唯最前方ノ二大隊半ノミ夫ノ瓦燒場ヲ奪取シテ直チニ退却ルタル敵ニ接觸ス蓋シ市街ノ圍郭ニ沿フテ侵擊セル普ノ中隊ハ上流

ノ橋梁ヲ掠奪スルヲ得タルカ故ニ墺軍ノ退却ハ殊ニ南方ノ橋梁上ニ爲サ
サルヘカラス然レトモ此地ニ達スルヤ實ニ困難ニシテ猛烈ナル路上戰鬪
ニ由テ非常ノ損害(就中捕虜多シ)ヲ蒙リ漸ク玆ニ達スルヲ得タルナリ其他
墺國ノ聯隊旗ハ普軍ノ手ニ落ツ此時コロニー聯隊ハ勇奮抵抗シ通過中
ナル二大隊及ヒ市場ニ休息セル二大隊ヲシテ毫モ爭鬪スルナク河ノ彼岸
ニ集セシムルヲ得タリ
本縱列ノ後尾及ヒ後衛ハ戰鬪開始後ハ更ニ市街ニ入ラス停車場ノ傍ナル
高地ニ行進セリ
普軍ニ在テハ毫モ Elbe(エルベ) 河ヲ渡渉スルヲ試ミス只タ効力ナキ砲兵射撃ヲ以
テ滿足セリ然レトモ之レ反テ墺國後方ノ軍隊ニ木良ノ結果ヲ生シ其行進
ヲシテタ七時若クハ九時頃初メテ續行セシメタルナリ
玆ニ墺軍ニ在テハ此日ノ損害ヲ免ルヽヘヲ得サリシヤヲ大ニ疑フヘシ

夫レ輜重及ヒ彈藥行李ノ市街ヲ通過シタル後ヤ敵若シ接近セハ强テ道路
ヲ通過スルヲ止メ田野ヲ橫過シテ他ノ河邊ニ行進ヲ繼續スヘキヲ命セサ
ル可ラス又タ側面掩護兵ハ戰鬪ニ加ハラスシテ河ノ右岸ヨリ其職務ヲ行
ヒ而シテ砲兵ヲ以テ援護セラレ Elbe(エルベ) 河ヲ渡リテ行フヘキ敵ノ尾擊ヲ防止
スルヲ必要トス

第二十六章

千八百六十六年六月二十六日 Podol(ポードル) ノ戰鬪(第三十一略圖參照

墺軍ニ在テハ六月二十六日總督フォン、ベチデックヨリ Münchengrätz(ミュンヘングレッツ) 及ヒ
Turnau(トゥルナウ) ヲ撤去スヘキ命令ノ到着シタルトキ Turnau(トゥルナウ) ハ戰鬪ヲ交ヘスシテ普
ノ第一軍ニ交付サレタリ Iser(イゼル) 河ニ接シテ滯在セル索遜軍團及ヒ墺國第一
軍團並ニエデルスハイム輕騎兵師團ヲ指揮スル索遜國アルベルト皇太子

ハ翌日 Sichrow ヲ攻撃シテ其任務ヲ完フスルヲ得ベシト固信セリ、是レ此地ニハ普ノ第四軍團獨立シテ滯在セリト思考シタレハナリ(此判斷ハ實際ニ適セサルナリ)

茲ニ於テ Podol ヲ經テ前進セサル可ラサリシカ故ニ Brezina ニ露營セルボシャッヘル旅團ハ夕八時三十分ニ此地ノ通路ヲ自由ナラシムルタメ Swijan ノ高地ヲ占領スヘキ命令ヲ受ケタリ、既ニ破壞シタル鐵道橋梁ハ更ニ修復セサルヘカラス又タ其露營ヲ警戒スルタメ旅團ハ既ニ Podol ニ Martini ノ歩兵三中隊(塊國大隊ハ六中隊ヨリ成ル)ヲ前進セシメ其內一中隊ハ前哨トシテ Sichrou ニ差遣シ、他ノ一中隊ハ Swijan 館ニ止マリ、而シテ殘リノ一中隊ハ Iser 橋梁ヲ防支スルタメ茲ニ一小隊ヲ以テ獨立シ Podol ノ北方出口ニハ他ノ二小隊ヲ以テ停立シ茲ニ阻絕ヲ設ケタリ

サルサニー聯隊ノ三中隊ハ Laukou ヲ占領ス

旅團ハ二縱隊ヲ以テ行進ス二大隊及ヒ砲兵中隊ハ Laukou ヲ經過シ、十九中隊ハ Podol ノ蔭蔽シタル道路ヲ取レリ此縱隊ハ橋梁ヨリ激烈ナル銃聲ノ發シタルトキ殆ント半行程ヲ前進シタリ

普軍ニ在テハ夕景 Prepor ノ露營ニ到達シタル步兵第八師團ノ中獵兵二中隊前進ス塊ノ Laukou ニ在ル前哨中隊及ヒ Swijan ノ中隊ハ橋梁ニ向テ退却シタル後普ノ獵兵ハ曾ニ Podol ヲ占領シタルノミナラス又敵ヲ Wirtshaus ニ海逐斥ス此地モ亦援助トシテ派遣サレタル Fusillier 二中隊ノタメニ奪略サレタリ尙ホ他ノ二中隊到達セリト雖モ普ノ一大隊半ハ今前進セル南方ノ塊國縱隊ノ攻擊ニ抵抗スルヲ得スシテ橋梁幷ニ Podor ヲ失ヒタリ將官フオン、ポーゼーハ射擊益々猛烈トナリタルノ際 Prepor ヲ去ル僅カニ四吉米突隔離セル露營ヨリ其旅團ノ第三十一及ヒ第七十一聯隊ノ第二大隊ヲ駒カヲ率ヒ進ミタリ其一大隊ハ西方ヨリ橋梁ニ對シテ轉向シ他ノ大隊ハ國道

ヲ前進ス（ポードル）Podolヨリ進撃セル敵ノ攻撃縦隊ニ對シテハ此國道ニ向ヒタル大隊停立シ前方ノ二列ヲシテ折敷セシメ而シテ三十歩前ニ於テ甚タ有利ナル四列齊射ヲ行ヒ以テ恰モ白晝ノ如キ月光ノ下ニ在テ明カニ識別スヘキ敵兵ニ對時セリ茲ニ於テ敵ハ竟ニ退避ス然レモ再ヒ或ル阻絶ノ背後ニ占位セリ第二ノ突撃モ亦タ同法ヲ以テ撃退シタリ此間他ノ大隊ハ西ヨリ（ポードル）Podol ニ向テ前進ス而シテ敵ハ多クノ捕虜ノ損害ヲ蒙リテ此地ヲ交付スヘキ（フュシリール）Fusillier 二大隊ノ中一大隊ハ攻撃ヲ行フ爲メニ前進シ其先頭ニ將官フオン、ボーゼー進ミタリ此前進運動間射撃スルコトヲ禁シタリ然レモ縦隊カ橋梁ヨリ六十歩前方ニ接近シタリシトキ鐵道塘堤ヨリ一齊射撃ト側面射撃トヲ蒙リタルカ故ニ茲ニ停止シテ直チニ射撃ヲ始ム其將校ノ奮勵勇闘シタルカタメ大隊ヲ再ヒ前進セシメ遂ニ敵ニ衝突セリ於茲乎眞ノ決闘トナリ紛亂爭闘遂ニ敵ヲシテ退却セシム此時大隊長ハ戰沒シタ

ルカ故ニ將官ハ大隊ヲ自ラ率卒シテ橋梁ヲ渡過シ三中隊ト共ニ其彼方ニ占陣スヘシテ第四中隊ヲ鐵道塘堤ニ向テ差遣セリ

茲ニ現在セル墺國軍團司令官ニ尚ホアベルノ全旅團ヲモ率ヒタリシト雖トモ再ヒ通路ヲ略取センカタメ毫モ熱心ナル計畫ヲ試ミス反テ轉向シテ退却ヲ爲セリ（ラウコーウ）Laukow ニ向進シタル縦隊ハ袖手爲ス所ナカリキ一時過キ戰闘ヲ終結ス茲ニ占領セル陣地ヲシテ安全ナラシメンカタメ將官フオン、ボーゼーハ師團本營（プレペール）Preper ニ向ヒ騎行シ黎明前ニ附屬セル砲兵一中隊ト共ニ（ポードル）Podol ニ到着ス

將官ハ其略取シタル（イーゼル）Iser 通路ノ戰略上重大ナル價値アルヲ看破セリ此通路ハ（ギッチン）Gitschin ニ通スヘキ最モ近キ線路ニシテ索遜及ヒ墺地利軍團ト其本軍トノ連繫ヲ脅威スル要害ナリ

是故ニアルベルト皇太子ハ唯其主眼トシタル攻撃任務ヲ完フシ得サルノ

既ニ豫メ防禦ノ場合ニ供スヘキ築城工事ヲ指定シ三日ノ朝マテニ實施シタル工事ハ Lipa 及ヒ Sendrasitz 間ヲ連絡スル各撒兵壕ヲ以テ堅固ニシタル七砲臺ナリ又タ Lipa 及ヒ Chlum 村落ノ西端并ニ其間ニ在ル森林ハ防禦ノ準備ヲ爲シ Nieder-Prim 及ヒ Problus 村落及ヒ其背後ニ在ル Brizer 森林間モ亦タ同シク防禦ノ設備ヲナセリ(第三十三略圖參照)

砲臺ハ稍々制限セル射程ヲ保有スル蓋シ其前方ニ在ル凹地ハ充分瞰制スルヲ得サレハナリ

墺國高等司令官ノ七月二日ノ夜十一時頃ニ編述シタル然レトモ三時間後通達シタル命令ハ大略左ノ如シ

Königgrätz ニ於テ七月二日夜十一時

本日到達セル諸報告ニ由レハ敵ノ優勢ナル大軍ハ Neu-Bydzou Smidar 地方及ヒ Horitz ニ對立ス我前兵ト敵ノ前兵トノ間 Kobilitz 及ヒ Sucha ニ散兵戰

ミナラス又タ Gitschin ニ向テ退却スヘキ決定ス

第二十七章

千八百六十六年七月三日 Königgrätz ノ大戰及ヒ其追擊

墺國北軍ノ高等司令官總督フォン、ベネデック ハ Miletin 及ヒ Josephstadt ノ陣地ニ於テ大戰ヲ行フヘキ意圖ヲ有シ七月一日ノ夜行フヘキ軍ノ開進ヲ命スル諸軍團ハ敵ヨリ妨害ヲ受ケス然レトモ甚タ疲勞シテ各日沒前頃ニ十五乃至十八吉羅米突隔離シタル諸點 Lipa Wsestar Nedelist Trotina ニ漸ク達スルヲ得タリ(第三十二略圖參照)茲ニ於テ總督ハ自カラ大ニ自賴心ヲ失ヒ爲メニ Part-dubitz ヲ經テ退却ヲ續行セントス欲シタリ然レトモ又タ諸軍カ七月二日ニ敵ヨリ時間ノ猶豫ヲ與ヘラレタリシトキ總督ハ新タニ勇氣ヲ增シ Elbe 河ノ背後ニ於テ大戰ヲ行フヘク決心ス

ヲ初メタリ(第三十二略圖參照)

敵ノ配備ニ由レハ敵ハ明朝必ス先ツ索遜王國ノ軍團ニ對シテ攻撃ヲ初ムヘシ

此場合ニハ余ハ左ノ如ク命ス

王國遜索軍團ハ Popowitz(ポポウッツ)及ヒ Tresowitz(トレソウッツ)ノ高地ヲ占領シ微カ左翼ヲ後方ニ屈折シ而シテ固有ノ騎兵ヲ以テ蔭蔽スヘシ此位置ノ正面前ニハ唯タ前兵ノミヲ出スヘシ

此ノ左側及ヒ微カ退ヒテ Problus(プロブルース)及ヒ Lrim(プリム)ニ接シ最モ外方ノ左翼即チ適宜ノ地形ニ輕騎兵第一師團ヲ配置スヘシ

第十軍團ハ索遜軍團ノ右方ヲ占領シ Lipa(リパー)及ヒ Chlum(クルーム)ノ高地ヲ占領セル第三軍團ハ第十軍團ノ右側ニ位置スヘシ

第八軍團ハ最初ハ索遜軍團ノ援助ヲ爲スニ供シ其後方ニ配置スルヲ要

茲ニ記セル軍隊ハ敵吾左翼ニノミ攻撃ヲ行フ間ハ唯タ準備陣地ニ在ルヘシ然レトモ敵ノ攻撃益々熾ンナルニ到リ又タ吾中軍或ハ右翼ニ對シテ進撃シタランニハ全軍ハ戰鬪隊次ヲ爲シ左ノ如ク行フヘシ

第四軍團ハ第三軍團ノ右方 Chlum(クルーム)及ヒ Nedelist(ネデリスト)間ノ高地ニ進ミ且ツ第四軍團ノ近傍最モ外方ノ右翼ニハ第二軍團占位スヘシ

輕騎兵第二師團ハ Nedelist(ネデリスト)ノ背後ニ向ヒテ進ミ茲ニ準備シテ整然停止スヘシ

第六軍團ハ Wsestar(ウセスタール)ノ高地ニ集合シ第一軍團ハ Rosnitz(ロスニッツ)ニ在ルヘシ

豫備騎兵第一及ヒ第三師團ハ Sweti(スヘチ)ニ向進シ預備騎兵第二師團ハ Buza(ブザア)ニ向フモノトス

敵兵齊シク我全正面ニ對シテ攻撃ヲ行フ場合ニ於テハ第一及ヒ第六軍

團及ヒ騎兵第五師團幷ニ第一及第六軍團ノ背後ニ占陣セル豫備砲兵ハ軍ノ豫備兵團トナリ余ノ直轄ニ屬シテ運動スヘシ

拂曉全軍ハ本戰ヲ交ユルタメ用意充全ナラサル可ラス最初ニ攻撃サレタル軍團ハ直チニ其傍ニ在ル他ノ軍團ニ之ヲ通報シ該軍團ハ其受ケタル通報ヲ漸次ニ送達ス可キ者トス

「中略……」

余ハ軍ノ左翼ノミ攻撃サル、トキハ其左翼ニ在リ然レトモ敵兵我全正面ヲ攻撃スル場合ニハ Chlum（クルーム）ノ高地ニ駐在スヘシ

全軍退却ヲ行ハサル可ラサルトキニハ要塞ニ入ラスシテ街道ヲ Holi（ホリ）ヲ經テ Hohenmauth（ホーヘンマウト）ニ向テ退却スヘシ

其他 Lochenitz（ロヘニツ）及ヒ Plaka（プラカ）間ノ四橋架ヲ架設スヘキ命令ヲ與ヘリ

或ル場合ニ於テ退却スヘキトキノ命令ハ明日之ヲ與フヘシ

防禦陣地ノ判定

前記載セル命令ハ實際普ノ第一軍ノ西方ヨリ行フヘキ攻撃ニ對スルモノニシテ又タ之ニ適合シテ四軍團ヲ第一線ニ獨立セシメタルナリ而シテ軍ノ他ノ半部ハ總督ノ直接指揮下ニ在リ若シ戰爭益々熾盛トナリ普ノ第一軍モ戰力侵撃スルニ至ラハ二軍團ハ Chlum（クルーム）及 Nedelist（ネデリスト）ノ空位ヲ占領スヘキモノトス然レモ此所ニ在ル砲兵中隊ニ關スル處置ハ此命令中ニ欠ケリ

此時ニ當リ普軍ニ在テハ皇太子ノ軍トノ連繫ハ全ク斷絶セラレ又タ普軍ニ在テハ思考セリ墺軍ハ此ノ如ク近距離ニ相密接シテ集合シ居ラサルモノト

西方ノ正面ハ攻撃者ノ最モ良好ナル砲兵陣地ヲ距ル三千米突乃至四千米突ニシテ甚タ遠隔セルカ故ニ最モ堅固ナル地ナリ然リ而シテ普國砲兵ハ高地ヲ有効ニ射撃セント欲スルトキハ初メ Bistritz（ビストリッツ）隘路ヲ渡渉シ而シテ後凹地ニ於テ且ツ毫モ隱蔽ナクシテ其前軍ヲ脫解セサルヘカラス又墺軍ノ

兵二十一万九千人火砲七百七十門ノ兵力ニ在テハ占領地ノ十二吉羅米突ノ面積ハ比較的甚タ大ナリトス(一米突ニ十八人或ハ一歩ニ十四人)防禦陣地ノ大小ト之ヲ防禦スヘキ兵員ノ比例ニ至テハ宜キヲ得タリ然レトモ西方及北方ノ両正面ハ相矢テ頭角ヲナスヲ以テ夫レカタメ軍隊ノ兵力大ナルニ在テハ大ニ内部ノ空地ヲ縮小スルノミナラス敵ハ或ル翼ノ退却スルニ方リ他翼ノ防禦地ノ背後ニ來襲スヘキ至大ナル不利益ヲ生起スヘシ

陣地ノ背後ニハ Königgrätz(ケーニヒグレッツ) 要塞ノ前面ヲ流ル、渡渉スヘカラサル Elbe(エルベ) 河アリ茲ニ現存セル六橋梁ノ外尚ホ六軍橋ヲ架設ス然レトモ之ヲ以テ未タ八軍團及ヒ騎兵六師團ニ向テ充分ナリトセス四軍團ノ船橋輻重ハ茲ニ利用セスシテ空シク隘路ノ前方ニ注止セリ、退却ノ場合ニ於ケル通路ノ配分ハ最初ニ行ハサルヘカラス若シ此ノ如クセシナラハ夕景退却ノ際ニ大混雑ヲ生セサリシナラン Holitz(ホーヘンマウト) ヨリ Hohenmauth ニ至ル退却線ハ左翼後ニ斜ニ

通シ又タ Pardubitz(パルドゥビッツ) ヨリ Wien(ウヰーン) ニ至ル本街道ハ左側面ニ存在ス陣地ハ Nechanitz(ネカニッツ) 及ヒ Hradek(フラデック) ノ方向ヨリスル攻撃ニ對シテ充分退却ヲ掩護セス又タ此両點ハ唯タ前兵ノ占領スルニ過キス

軍命令ノ軍團本營ニ到達セル大ニ遲延セルト軍團司令官ノ克ク其命ヲ奉セサリシトニ由テ命セラレタル部署ヲ實行スルニ當テハ甚タ變更ヲ起セリ

左翼ニハ索遜軍團ハ總督ノ許可ヲ得タル後チ Nieder-Prim(ニーデル、プリム) 及ヒ Probius(プロブルース) ヲ占領シ而シテ命セラレタル線 Popowitz(ポポウッツ) 及ヒ Tresowitz(トレゾウッツ) ニハ唯一旅團ヲ派遣ス該旅團ハ又タ Lubno(ルブノー) ヲ防禦地ニ當テリ

索遜軍團ノ右側ニ陣地ヲ占ムヘキ第十軍團ハ漸ク Mokrowous Dohalicka(モクロウヲース、ドハリッカ) 及ヒ Unter-Dobalitz(ウンテル、ドバリッツ) ヲ二旅團ヲ以テ占領シ第三旅團ハ之ヲ豫備トシテ Langenhofo(ランゲンホーフ) ノ西方ニ位置セシメタリ

又第三軍團ニ在テハ最初一旅團ハ Sadowa（サドワー）ヲ守備シ以テ Lipa（リパ）及ヒ Chlum（クルーム）近傍ニ於テスル開進ヲ掩護セントス

右ノ二軍團ハ略ホ命令ノ如ク其兵ヲ配備シ得タルモ右翼ヲナスヘキ他兩軍團ハ專ラ命令ニ違背ス

第四軍團ハ Lipa（リパ）及ヒ Nedelist（ネデリスト）ノ築城セル山背ヲ占領セス寧ロ利益アル Maslo-wed（マスロウエド）ノ陣地ニ前進シ第二軍團ハ此運動ニ續キ Horenowes（ホーレノウエース）ノ高地ヲ占領ス獨リ一旅團ノミ Trotina（トロチナ）ニ留マレリ若シ軍團カ軍命令ニ從ヒ正面ヲ北方ニ取リタランニハ皇太子ノ率ユル軍隊ノ攻擊ニ甚タ有利ナル抵抗ヲ行フヲ得タルノミナラス又前ノ如キ不完全ナリシ處ヲ自然補足シタリシナラン

防者ノ兵力ハ今ヤ十五吉米突ニ增加シタル正面ニ割付ルトキハ一米突ニ付十四人乃至十五人或ハ一步ニ十一人ナリトス

墺軍ハ普ノ第二軍ノ開進ニ付テハ未タ情報ヲ得ス之ニ反シテ左側面ニ於ケル Swiep-Wald（スウヰープ-ヴルド）附近ノ戰鬪益々猛烈トナリシカ故ニ兩軍團ハ此戰鬪ニ勢力セサルヘカラス而シテ茲ニ正面ヲ西方ニ向テ取レリ此狀況タルヤ決戰ニ最モ至大ナル關係ヲ有セリ

普軍ハ七月一日ニ第三十二略圖ニ（七月二日用ノ）於テ說示シタル陣地ニ達シ同二日ニハ Elb（エルプ）軍ノ師團ノ所在地ニマテ達ス兩軍ノ連繫ハ既ニ三十日ニ近衛龍騎兵第一聯隊（*）ニ由テ完フセリ

（*）フオン、アンペンスレーベン騎兵師團（該師團ハ九時間ノ行進ノ後三時間半前ニ茲ニ達ス）ヨリ五吉羅米突東南ノ露營ヨリ Gutschin（ギュチン）ニ向テ進發ス爰ニ到達スルヤ高等司令部ノ命令達ス曰ク第二軍ト聯絡シ Elbe（エルベ）河下方ノ敵ニ就キ通報ヲ得ンタメ一聯隊ヲ Pinau（フィナウ）ニ差遣スヘシト（第二十二略圖及ヒ第三十二略圖參照）

近衛龍騎兵第一聯隊夫レニ撰定セラレ Neu-paka（ノイ、パーカ）ヲ經テ行進ヲ始ム Arnau（アルナウ）

ニ達シタルハ正午十二時三十分頃ニシテ既ニ(グーツモーツ) Gutsmuths ニ在テ第二軍ノ兵候ニ會遇シタリシ後トス司令官ハ其地ノ形勢ニ付キ自ラ識得スル所アリテ其實行スヘキ報告ヲ二重ノ送達法ヲ以テ各異リタル道路ヲ選ヒ龍騎兵二騎ヲシテ高等司令部ニ送達セリ一人ノ傳騎ハ(ミレチン) Miletin ニテ敵ニ衝突シ退避セサルヘカラサリシカ他ノ傳騎ハ等シク(ノイ、パカ) Neu-Paka ヲ經テ毫モ妨害ヲ蒙ラスシテ(ギッチン) Gitschin ニ達ス

聯隊ハ(アルナウ) Arnau ニ於テ炊爨シタル後午後四時三十分頃(ノイスタット) Neustadt 及ヒ(ケツツエ) Ketze-ldorf(ルストドルフ)ヲ經テ(クーニギンホーフ) Königinhof ニ在ル近衛第一師團ノ露營ニマテ行進ヲ續行シ茲ニ夜八時三十分到達ス此日ハ七十八吉羅米突ノ道程ヲ行進シタリ實ニ前日ヨリ行進ヲ續ケ又タ休憩僅カニシテ更ニ九時間ノ延長行進ヲ爲シタルヲ熟慮セハ其動作實ニ顯著ナリトス病者ノ比例ハ十四伍ニ付キ聯隊ハ全計僅カニ跛足ノ馬匹四頭ヲ算スルノミ

(クーニギンホーフ) Königinhof ニ於テ第二軍ニ關スル通報ヲ携ヘ其夜尉官フォン、ロール(ルスドルフ)ハ一人ノ下士ト共ニ(ギッチン) Gitschin ニ向テ發シ翌日午前五時三十分發ニ到達ス此ノ如ク二十六時間半ニ於テ其內殆ント(五時間休憩シ)百二十七吉羅米突ヲ進行セリ其用ヒタル英國產ノ四才駒ハ斯ノ如キ非常ノ奮勵ニ由テ甚タ疲勞セリト雖モ下士官ノ用ヒタル王國ノ十一才ノ軍馬ハ勇壯ニシテ毫モ疲勞ノ狀ヲ見ル莫シ

次ノ日(一日)聯隊ハ(ミレチン) Miletin 及ヒ(ベローラード) Belohrad ヲ經テ(ギッチン) Gitschin ノ西方ナル露營ニ退却ス此日モ亦午後二時マテ三十七吉羅米突ノ行程ヲ進ム(千八百六十八年陸軍兵事週報第九十六號參照)

墺國北軍ノ七月一日ノ夜ニ爲シタル進軍ハ毫モ敵ノ推知スルナク實行スルヲ得タリ而シテ第一軍及(エルプ) Elb 軍ニ在テハ數多ノ師團ニ付テ騎兵三乃至四中隊ノ兵力マテヲ偵察支隊トシテ正面前ニ派遣セリト雖トモ再ヒ接觸

ヲ得ス此ノ如ク前進シタル合計騎兵十五中隊四分一ノ致セシ結果ハ(爰ニ前衛ニ配分シタル騎兵ハ算入セス)敵ノ所在ノ通報ニ關シテハ更ラニ効ヲ奏セサリシナリ何ントナレハ之レ全ク防禦的捜索ニシテ獨リ師團ノ需要ヲ充タスヲ以テ足レリトスレハナリ即チ師團ニ在ツテハ其ノ正面ハ敵ヨリ攻撃ヲ蒙ラス全ク自在ナリシヲ知ルヲ以テ足レリトセリ

墺國ノ全軍ハ殆ント Elb(エルプ) 河ノ前方ニ出テ一日以後ハ日中ニ Elb(エルプ) 軍及ヒ第一軍ノ前哨ハ敵ヲ離ル僅カニ十一乃至十三吉羅米突ニ對立セリト雖トモ此ノ如ク接近セルヲ毫モ知ラシメサリシナリ寧ロ一般ノ想定ハ敵ハ Elb(エルプ) 河ノ左岸ニ Josephstadt(ヨゼープスタット) 及ヒ Königgrätz(ケーニヒグレツツ) 要塞ノ間ニ占位スルモノトセリ此ノ如キ想定ニ由リ二日ニ Gitschin(ギツチン) ニ到達シタル王ノ本營ニ在テハ翌三日ノ一般休息ヲ命シ唯タ強大ナル偵察ヲ行ハサルヘカラサルコトト思意セリ而シテ之カ爲メ Elbe(エルベ) 軍ハ Pardubitz(パルドビツツ) ノ通路ヲ警戒セサル可ラサリキ

前メテ夕景ニ及ンテ全ク此想定ヲ變更シ尚ホ翌朝ノ攻撃ニ關スル緊要ナル命令ヲ通達ス

既ニ七月二日ノ夜ニ於テ已レカ率ユル聯隊(第二十七)ノ一部ト共ニ遙カニ Cerekwitz(チエレクウイツ) ニ前出セル大佐フヲン、クリンスキハ Lipa(リパ) ニ在ル墺ノ燎火ヲ知得ス而シテ之ヲ直チニ Kamenitz(カメニツツ) ノ高等司令部ニ報告セリ少佐フオン、ウンゲル及傳令士官ノフリードリヒ、カール親王ハ參謀部ヨリ一人尉官フオン、ピユローヲシテ捜索ヲ爲サシムルカタメ二日ノ朝 Lipa(リパー) ニ向テ差遣ス同時ニ第七師團ヨリハ尉官フオン、ハイステルヲシテ Cerekwitz(チエレクウイツ) ヲ經テ前進セシム少佐フオン、ウンゲルハ唯タ驃騎兵一小隊ヲ引率シテ甚タ遠隔セル地ニ前進シ且ツ展望最モ良好ナル Dubey(シユベル) 丘陵ニ達ス茲ニ於テ墺ノ槍騎兵中隊ヨリ襲撃セラレ而シテ少佐ニ後續シテ差遣サレタル槍騎

兵中隊カ遁走者ヲ收容スルニ至ルマテ殆ント半哩餘追擊ヲ蒙レリ茲ニ軍兵ハ大ニ損傷ヲ被リタリ少佐モ亦タ負傷シタリ

此ノ如キ一私人ノ觀察ト土民又ハ虜ニシタル槍騎兵ノ陳辨トニ基ケル偵察ノ結果ハプロカスカ旅團ハ Dub（ヂュブ）ノ前哨ニ在リ第三軍團ノ殘兵ハ Sadowa（サドワー）ニ第十軍團ハ Lungenhof（ランゲンホーフ）ニ此地ヨリ遁ニ退キテ Königgrätz（クーニヒグレッツ）ニ對シテ第一軍團アリ Probius（プロブルース）ニハ索遁軍及ヒ Lipa（リパー）ノ背後ニハ多クノ砲兵及ヒ騎兵滯在セルヲ知ラシメタリ又軍總督ハ Chlum（クルーム）ニ駐在シタルナラン

尉官フオン、ハイスラル及ヒフオン、ピユローノ範圍狹少ナル通報ハ前章ノ說明ヲ確證セリ

夕景七時頃少佐フオン、ウンゲルハ Kamenitz（カメニッツ）ニ於テフリードリッヒ、カール親王ニ其報告ヲ呈ス蓋シカール親王ハ既ニ九時頃命令ヲ發シ之ニ由テ第一軍ハ拂曉 Bistritz（ビストリッツ）ニ接スル陣地ニ對シテ戰鬪展開ヲナササルヘカラス而

シテ其部下ニ屬セル Elb（エルブ）軍ハ Nechanitz（ネクニッツ）ノ方向ニ前進スヘキ部署ナリ

同時ニ皇太子ニ第一軍ヨリ發シタル通報到達シタリ此通報ハ皇太子ニ第一軍司令ノ下シタル訓令ヲ知ラシメ且ツ一軍團或ハ數軍團ヲ以テ Josephstadt（ヨセーフスタット）ニ對シテ Elbe（エルベ）左岸ニ前進アランコトヲ申請シアリタリ

茲ニ於テ大參謀部ハ Gitschin（ギッチン）ニ向進シ十一時頃爰ニ到着シ皇帝ニ關係シ報告ヲ爲セリ少時フオン、モルトケ及フオン、ローン將軍等ト討議シタル後チ王ハ敵ヲ Elbe（エルベ）河ノ前方ニ於テ總軍ヲ以テ攻擊セント決定シ直チニ第二軍ニ命令ヲ與フ此命令ニ由リ皇太子ハ全軍ヲ以テ第一軍ヲ援助スルタメ敵ノ假定右側面ニ對シテ前進セサルヘカラス

此命令ハ夜十一時頃二重送達ヲ以テ甚タ迅速ニ之ヲ送達セリ甲書簡ハ Kamenitz（カメニッツ）ヲ經テ乙書簡ハ直チニ Milentin（ミレチン）ヲ經テ Königinhof（クーニーギンホーフ）ニ迄伯爵フヒンケンスタイン ヲ以テ送達ス兩者何レモ宛名ニ到達セリ而シテ乙書簡ハ既ニ午前

四時頃着ス蓋シ三十七吉米突ノ距離ニ在テ土地ノ不明ト夜間トニ比セハ甚タ迅速ナリトス

皇太子ノ本營ニ在テハ五時頃前進命令ヲ發ス

玆ニ於テ普ノ全軍兵二十二万一千人火砲七百八十門ヲ以テ(戰爭ヲ終結シタル後漸ク Nechanitz ニ到着シタル近衛後備師團ノ九千二百人ヲ加ヘス)敵ノ集合シタル北軍ヲ中心ニ於テ包圍セントス

七月三日ノ朝第一軍及ヒ Elb 軍ハ七時三十分ヨリ八時ノ間ニ Bistritz 前ニ到達シ而シテ入時ニ Duber ノ高地ニ着シタル王ハ先ツ此地區ヲ占領スヘキ命令ヲ與ヘタリ

索遜軍及墺國第三軍團ハ暫ク戰鬪ヲ交ヘタル後チ Nechanitz 及 Luhno 若クハ Sadowa ニ接スル前衛陣地前哨陣地ヲ撤去ス第十軍團モ亦タ其兩旅團ヲ Bistritz ニ退去セシム又タ將軍ウヰムペンハ捕虜ノ損害ヲ蒙リテ Mokrouous

及ヒ Dohalika ヲ撤去シタリシ後ク ネーベル旅團ハ Vnter-Dohalitz ニ於テ兩翼ヨリ包圍サレタリ玆ニ非常ノ艱難ヲ經ヲ漸ク其危殆ヲ免レタルモ小河ノ彼方ニ在ル製糖所ノ守備兵ノ一部ハ普軍ノ手ニ落チタリ

今ヤ第一軍及ヒ Elb 軍ハ漸々渡行シテ十一時ニハ Hradeck Libuno 若クハ Mokrowas Dohalika Holawald Skalkageholz ノ東線ニ達ス Elb 軍ノ三分二及第一軍ノ豫備兵(第三軍團及騎兵軍團)ハ未タ渡過セサリキ又普國ノ中部ニ在テハ殆ント敵ノ火砲二百門ノ火力ノ下ニ停立シテ皇太子ノ到達ヲ渴望セリ

此時ニ當リ普軍ノ狀況實ニ危殆ヲ極ム蓋シ前面ノ陣地ハ至險ニシテ且ツ守兵充分ナルヲ以テ之ヲ拔ク能ハス而シテ第二軍ノ情況ハ距離遠隔ニシテ天候甚タ惡シク且ツ數百ノ砲聲轟然タルカ爲メニ更ニ之ヲ知ル能ハサレハナリ(午後三時頃ニ初メテ第二軍ノ到着ヲ確知スルヲ得タリ)

シト雖モ第一軍ノ左翼ニ於テ第七師團 Bistritz ノ戰鬪ハ砲戰ノミニ止マリ

(フヲン、フランセキ)ヨリ始メタル激烈ナル紛闘ハ Maslowed ノ森林附近ニ於テ稍々至大ナル關係ヲ及ホセリ所謂ユル Swiep 林ト稱スル Masloweder 森林内ニハ險惡ナル傾斜ノ外諸多ノ溪谷ヲ有シ西方ノ斜阪ハ喬林扁葉林及針葉林ヲ以テ混同ス然レトモ東部ノ半面ハ能ク栽培セル地ニシテ戰鬪ノ當時ハ一尋立方ニ積メル木材ノ數多ノ堆積アリテ散兵ノ掩蔽ヲ爲セリ

塊圍第四軍團ノバンデンスタイン旅團ハ Maslowed ノ南東部ニ露營セリ其七大隊中二大隊ハ Horenowes ニ向テ分遣サレ一大隊ハ第三軍團ノ二大隊ト共ニ Swiepwald ノ北緣ニ位置セリ此ノ二大隊ハ命令ニ依リ既ニ Chlum ニ在ル其軍團ノ陣地ニ向テ背進セントス此時恰モ普國四大隊及將官フオンゴルドンノ部下ナル第二十七聯隊及 Fusilier 第六十七大隊ハ Benatek ヨリ漸次ニ攻撃ヲ行ヒタリ而シテ Maslowed ノ西方ニ方リ既ニ塊軍ハ火砲四十門ヲ備ヘ普軍ノ前進ニ對シテ射撃ヲ始メタル間ニ Benatek ノ南東部ニ於テハ漸

々師團ノ砲兵四中隊射撃ヲ行フ(第三十四略圖參照)

第三軍團ノ二大隊ハ獵兵四中隊ヨリ援助セラレテ轉進シ而シテプランデンスタイン旅團ノ二大隊ハ Maslowed ヲ防支スルカタメ既ニ前進スルニモ係ラス將官フヲン、ゴルドンノ四大隊ハ遠カニ此地ヲ占領スルヲ得タリ又タ最モ外部ノ右翼ニ在ル第二十七聯隊ノ第二大隊ハ初メ森ノ南緣ニ達シ次ニ聯隊ノ他ノ兩大隊ノ諸中隊ト連合シ Cistowes 及其西方ノ農屋ヲ占有スルヲ得タリ

第二十七聯隊ノ殘餘ノ部分ハ漸次ニ夫ノフライシュハッケル旅團ノ獵兵第十三大隊ノ占領シタル森林ノ南東部ノ緣端ヲ奪取セリ

最モ外方ノ左翼ニ於テ北東部ノ稜堡ノ一種ナル突起部ニ對向シタル第六十七聯隊ノ Fusilier 大隊ハ玆ニ援兵トシテ後續シタル第六十六聯隊ノ二大隊及ヒ獵兵一中隊ト相合シ共ニ Maslowed ノ北方ニ前進シ此處ニ於テ又タ

ホレノウエス Horenowes ヨリ來リタル獵兵第二十七大隊ノ二中隊ト合シ此等ノ諸隊協力シテ西方ニ向テ前進シタルブランデンスタイン旅團ノ兩大隊ノ攻撃ヲ撃退ス此獵兵大隊ノ三中隊ハ前進シツヽ普ノ砲兵中隊ヲシテ陣地變更ヲ爲サシム然レトモ又タ敵ニ撃退サレ Horenowes ニ向テ退却セリ

普國六大隊ハ毫モ指揮ノ統一ヲ有セサリシ所ノ塢國十大隊六分一ニ對シテ此ノ如キ至幸ノ勝利ヲ得タリ

其間午前十時ニ塢國第四軍團ノ三旅團ハ開進ス此中二旅團ハ攻撃隊形ヲ爲ス即チフライシュハッケル旅團ハ Cistowes ニ對シボエック旅團ハ森林ノ南東隅ニ對時ス(第三十五略圖參照)軍團殘餘ノ砲兵中隊ハ咸ナ到達シ火砲八十門ヲ以テ攻撃準備ヲ爲セリ此ノ如キ猛烈ナル砲撃ニ由リ東部ノ森端ナル防禦者ハ益々其內部ニ退避シ面シテ十時過キ直チニ兩旅團ハ同時ニ攻撃ヲ初ム

Cistowes ニ在ル第二十七聯隊ノ第二大隊及ヒ Fusillier 大隊ノ諸部隊ハフライシュハッケル旅團ノ Holawald 及ヒ Swiepwald 幷ニ其西方ニ在ル第二十七聯隊第一大隊ノ固守シタル所ノ農厦ニ對セル强勢ナル攻撃ニ由テ潰亂サレタリ加之將校二名ハ其散兵小隊ト共ニ捕虜トナレリ然レ𪜈喬林ノ南緣ニ侵入スヘキ塢國旅團ノ第二攻撃ハ恰モ第三軍團ノ第一獵兵ノ攻撃ト等シク第二十七聯隊ノ益ニ前進シタル殘兵ノ迅速射撃ノタメニ阻絕サレリ

此間ボエーク旅團ノ第一戰線ノ六大隊ハ(其ノ中二大隊ハ第八軍團ニ屬セリ)林ノ南東隅ニ侵入シ而シテ南緣ナル防禦者ノ背後ニ出テ尙ホ其一部分ヲ以テ直チニ亦タ森ノ西緣ニ達スルヲ得タリ今ヤ此森林戰ニ於テ相分離サレタル六大隊ハ未タ戰鬪セサル新銳ナル第七師團ノ半部ヨリ側面ニ於テ突撃サレタリ同時ニ第八師團ノ二大隊ハ命ニ由テ Skulkawald ヨリ來リテ正面ヨリ敵ヲ突撃ス同時ニ行ハレタル此正面及側面攻撃ノ爲メ塢軍ハ至

大ナル損傷ヲ蒙リテ敗走シ森林ノ外部ニ位置シタル第二戦線及砲兵ニ由ヲ收容サレタリ然レトモ此時ニ於ケル兩軍砲兵相互ノ作力ハ千八百米突ノ距離ニ在テハ實ニ微弱ナリシ

墺軍ニ在テハ新鋭ナル十六大隊火砲四十門ヲ以テ新タニ戰鬪ニ加ハリシト雖モ普軍ニ在テハ此時唯タ歩兵ノ半師團ノミ戰線ニ增加シテ之レト對抗シ砲兵中隊ハ毫モ抵抗ヲ爲サヽリキ Cistowes(チストウエス)村落マテハ第七師團ハ初メ完フシタル利益ヲ維持セリト雖トモ今ヤ既ニ一人ノ豫備兵モ現存セサリキ然ルニ墺國第二軍團ハ既ニ戰線ニ入ルノ準備ヲ爲セリ

Württemberg(ウユルテンベルグ) 旅團ノ Mecklenburg(メクレンブルグ) Schwerin(シェウェリン) 聯隊ハ森林ノ東部ナル陣地ヨリ既ニ大佐ボエクノ大隊ヲ收容スルタメ力ヲ盡セリ之レカ爲メ此聯隊ノ背後ニ火砲十六門ヲ出シ Maslowed(マスロウヒエ) ノ北西部ニハ第二軍團ノ火砲二十四門ヲ出シタリ又タ最後ノ墺國ノ攻擊ハ加農百二十門ニ由テ準備サレタリ而シテ

Mecklenburg(メクレンブルグ) 聯隊カ最モ外部ノ右翼ニ於テ射擊ヲ續行スル間ニ Württemberg(ウユルテンベルグ) 及ヒ Saffran(サフラン) 旅團ノ殘餘ノ十一大隊ハ森ノ東緣端ニ對シテ展開シ(第三事件)十二時三十分頃攻擊ヲ始メ而シテ凹角ニ於テ猛烈ナル十字火ヲ施シ右翼ノ一大隊ト共ニ咸ナ林中ニ侵入スルヲ得タリ茲ニ又 Mecklenburg(メクレンブルグ) 聯隊ハ戰爭ノ熱ニ浮サレ命令ニ背反シテ襲擊スヘキ部隊ニ加ハレリ

普軍ノ潰亂シタル十四大隊ノ抵抗ハ既成ノ疲勞ト損傷トニ拘ラス甚タ顯著ニシテ少將フオン、ウユルテンベルグ侯爵ハ爲ニ其軍團長ニ援兵ヲ請願セリ然ルニ其部下ニ屬スヘキ二大隊ハ兵力强大ナル敵ノ縱隊北方ヨリ近接スル報告ヲ得タルニ由リ此方面ノ使用ニ供ヘサル可ラス故ニ唯タ第四軍團ノ公爵ヨセーフ旅團ノ獵兵第三十大隊ノミ林中ニ追跡シ中央ニ於ケル抵抗ヲ破壞スルヲ得タリ茲ニ於テ森林ノ大部ハ墺軍ノ占領ニ屬ス獨リ Cistowes(チストウエス) ノ西方及喬林多キ森林ノ南緣ニ在ル農屋ニテ尙ホ若干ノ普兵在リ

普ノ逃ケ後レタル諸群ハ未タ林中ノ諸所ニ於テ爭闘ス又北東部ノ林中稜堡ノ形狀ヲ成セル部分ハ普軍ノ有ニ存ス蓋シ前戰闘間ホレンロエス Horenlowes ヨリ來レル獨兵一大隊半（トーム）旅團ノ第二大隊及既ニ一回戰闘シタル第四軍團ノ第二十七大隊ノ半大隊（獨力ニテ之ヲ攻撃シタリト雖トモ之ヲ奪取スルヲ得サリシモノナリ唯々ベナテック Benatek ノ東部ナル普軍砲兵陣ハ埃軍ノ散兵射撃ノ爲メ屢々脅威サレタリ

兩國參謀部刊行圖書ニ基キ茲ニ森林戰闘ノ要點ヲ說述セシト雖モ徹細ナル出來事ハ之ヲ省略シタリ今茲ニ森林戰闘ノ要則ヲ結論セン夫レ繁茂セル森林中ニ於テ諸所ニ發起シタル戰闘ハ諸中隊ヲシテ充分相紛亂セシムルナリ此ノ如キ展望不便ナル山地形ニ在テハ決シテ命令若クハ號令ヲ用ヒ單位的指揮ヲ行ヒ得可ラサルナリ唯々其指揮官ハ自己單獨ノ動作ヲ以ヲ動作ノ準標ヲ示シヲ之ヲ指揮スルニ止マル又何レニ在テモ諸將校ハ

其何聯隊ニ屬スヘキヲ論セス手近ニ在ル兵士ヲ其傍ラニ集合シ更ニ之ヲ前進セシム凡ラ林外ニ退避シタル者ハ再ヒ林中ニ追ヒ戻シ稍々集團シタル豫備兵トシヲ之ヲ使用ス

僅カニ火砲二十四門歩兵十四大隊ヲ有スル普軍ハ此ノ如キ方法ヲ以テ百二十門ノ火砲ヲ備フル埃國四十二大隊三分二ニ對シテ奮戰勇闘ス今ヤ林中ノ戰闘增々劇烈トナレリト雖トモ熟練ナル防禦者ハ決シテ森林ヲ全ク強奪サレサリキ

埃軍總督ハ北方ヨリ普ノ第二軍益々近邇シ危殆切迫スルヲ以テ第二、第四軍團ニ命スルニ速ニ戰闘ヲ脫シ指定ノ陣地ニ退却スヘキ命令ヲ以テシタリト雖トモ普軍ノ防戰實ニ激烈ナルヲ以テ命令ニ從ヒ戰闘ヲ脫シテ森林ヲ容易ニ退却スル能ハス然レトモ午後一時頃ニ至リ大ナル苦戰ヲナシタル後チ漸次退却運動ヲ始ムルニ反シテ普國ノ勢力ハ皇太子ノ接近セル報

告ヲ得テ益々熾トナリ奮然埃軍ヲ尾撃スル茲ニ第二戦線ニ在テ林中ノ戦闘ニ加ラス故ニ至大ナル損害ヲ蒙ラサリシポエク旅團ノ二大隊ハ新タニ森林戦闘ニ闖入シ以テ大ニ其勢力ヲ挽回シ其一部ハ二時三十分マテ戦闘ヲ續行セリ

此戦闘ハ最モ著明ニシテ決戦ニ及ホス影響亦顯著ナリトス而シテ此第七師團ノ死傷ハ普ノ他ノ諸軍隊ニ比スレハ其數遙カニ超越セリト雖トモ然レトモ比較上頗フル少ナカリキ十四大隊ハ將校八十九人兵二千百六十二人ヲ失ヒタリ其損失タルヤ千八百七十年七十一年戦ニ於テハ通常ノ損害タリシト雖トモ唯タ第二十六聯隊ノ將校二十六人兵七百〇九人ノ死傷ハ Werth（ウェルト）及ヒ Mars la Tour（マルス、ラ、トゥール）ノ大戦ニ於テスラモ此ノ如キ大損失ヲ見ス

師團ハ元來自ラ集合スルタメニ時日ヲ要シタリシト雖トモ命令ニ因テ再ヒ隊形ヲ整頓シテ前進ス然レトモ最早使用ニ適セサリキ

Horenowes（ホレノウェス）ニ備フル火砲四十門ノ射發トニ由テ掩護サレタル埃國兩軍團ノ退却運動中側面ニ於テ普ノ第二軍ノ先頭ト衝突セリ

普ノ第六軍團ハ三時マテニ Racitz（ラチッツ）ノ第二軍團ノ Lochenitz（ロヘニッツ）及ヒ Predmeritz（プレドメリッツ）ニ在ル輕騎兵第二師團ノ援助ニ由テ Elb（エルベ）河ヲ經テ退却シ以テ右翼及ヒ橋梁ノ一部ヲ安全ナラシム

近衛軍團ハ一時頃 Horenowes（ホレノウェス）ヲ略取シ遠ク Maslowed（マスロウヒ）ヲ經テ前進中近衛第十一聯隊ヲ襲撃シツヽ防禦不完全ナル Chlum（クルーム）ノ東部ヲ突貫シテ其ノ地ニ侵入シ遂ニ之レヲ略取スルヲ得タリ茲ニ於テ Lipa（リパ）ノ森林及ヒ本道ニ接スル Rosberitz（ロスベリッツ）ハ神速ニ襲來シタル近衛兵ノ略取スル所トナレリ

Lipa（リパ）ニ在ル埃國第三軍團ノ陣地ハ夫レカ爲メ背後ニ於テ脅威セラレ此ニ在リタル兩旅團ハ其砲兵中隊ト共ニ Langenhof（ランゲンホーフ）ヲ經テ退却ス

今ヤ第十軍團ハ索遜軍ノ占領セル左翼ノ Problus(プロブルース) モ亦 Elb(エルプ) 軍ニ由テ奪取サレタルノ報達シタルカ爲メ此 Lingenhof(ランゲンホーフ) ノ西方地ヲ固守スルヲ得ス二時三十分前後ニ彈藥ヲ射盡シタル砲兵中隊ト交代シタル豫備兵砲兵四中隊(火砲三十二門)ヨリ援助セラレ第十軍團ノ諸旅團及諸砲兵中隊ハ Rosnitz(ロスニッツ) ニ對シテ開進ヲ行フヲ得タリ

斯クノ如クシテ Bistritz(ビストリッツ) ヨリ行ヒタル普ノ第一軍ノ尾撃ヲ防止セリ、第十軍團ノ充分ナル行進ヲ行フヲ得タリシトキ直チニ砲兵二中隊ハ Langenhof(ランゲンホーフ) ニ向テ進ミ而シテ他ノ兩中隊ハ其運動ヲ掩護ス然レトモ右側面ニ於テ Lipa(リパ) ヨリ近衛ノ諸部隊前出シタルトキ漸ク第一ノ砲兵中隊運動ヲ起シタリ護衛騎兵中隊ハ之ヲ防止セント試ミタルモ効ヲ奏セサリキ

玆大ナル損害ニモ拘ラス此瞬時ニ於テ尙加農五砲ニ前車ヲ連繫シ以テ難ヲ免ルヲ得タリ殘餘ノ中隊ニ在テハ馬匹ニ欠乏セリ即チ此馬匹ハ小銃射

撃ノタメニ大半斃レタルナリ微弱ナル砲卒ノ殘兵ハ驚クヘキ沈着ヲ以テ第一軍ニ對シテ射撃ヲ續行セリ普ノ散兵既ニ五十歩接近シタリシトキ唯三人ノ砲手ヲ以テ固守シタル一火砲ハ最後ノ一發ヲ放テリ既ニ攻者進ンテ砲臺中ニ侵入セルト雖トモ勇悍剛毅ノ砲卒ハ短銃又ハ洗桿ヲ以テ防支シ尙ホ砲ノ火門ヲ釘塞セント試ミタリ此戰闘ノ經過ハ最モ短時間ナリキ此時塡軍ハ八斤砲十一門ヲ失ヒタリ

此間普ノ第六軍團ノ第十一師團ハ Tynitz(ティニッツ) 及 Predmerica(プレメリッツ) ニ在ル敵ノ騎兵團ヨリ脅威サレタリシカ故ニフオン、ウイフマン騎兵旅團(第四驃騎兵及第八龍騎兵)ハ之レニ對シテ前進シ敵騎兵團ヲ襲撃スヘキ命令ヲ受タリ

フオン、ウヰフマンハ先ツ驃騎兵聯隊ヲシテ前進セシメ左翼ノ後方ニ在ル龍騎兵ヲシテ梯隊ヲ以テ第一線タル驃騎兵聯隊ニ續カセシメタリ然レト

モ兩聯隊ハ其前進ノ際漸々低地ニ赴クヲ以テ相分離シ而シテ直ニ Lochenitz ノ西ナル國道ニ不意ニ放列ヲ敷キタル砲兵中隊ヨリ霰彈ヲ以テ射撃サレタリ

迅速ニ敵ニ接觸セントシタル驃騎兵聯隊ハ捜索兵ヲ前ニ備フルヲ怠リ而シテ既ニ駈歩ニ移リタリシトキ圖ラス低地ニテ且ツ高ク繁茂セル穀物ノタメニ前方能ク窺知スベカラサル窪道ニ衝出シ唯一部分ノミ馬ヲ駐止スルヲ得タリ而シテ僅カニ一部隊ノミ之ヲ超過シ得タルモ多クハ皆ナ此窪地ニ陷落セリ敵ノバルフヒー驃騎兵聯隊ハ此機ニ乘シ普國聯隊ノ窪道ヲ超ヘテ到達シタル小部分ニ突入シタリ格鬪モ優勢ノタメニ最モ短時ニシテ普ノ驃騎兵ハ非常ノ損傷ヲ蒙リテ敗走シ後續ノ龍騎兵聯隊ヨリ收容サレタリ

茲ニ於テ敵ハ(輕騎兵第二師團)既ニ退却シ而シテ Elbe 河ヲ渡リテ Lochenitz ニ在ル第二軍團ニ續行シタルカ故ニ再ヒ戰鬪ヲ交エサリキ

今ヤ軍ノ總督フオン、ベチデック(Bentz)ハ其豫備兵ヲ交付シ第六軍團ヲシテ Rosberitz 及ヒ Chlum ニ對シテ前進セシム而シテ唯タ Rosberitz ノミヲ略取スルヲ得タリ夫ノ決戰ノ瞬時ニ於テ普ノ第一軍團ノ前衛カ到着シタル Chlum ノ南方ナル窪道ニ在テハ凡テノ攻撃皆ナ潰亂サレタリ茲ニ於テカ塊國高等司令官ハ又第一軍團ヲ前進セシメタリ其五旅團中一旅團ハ Problus ニ向ヒ三旅團ハ Chlum ニ向テ前進ス此兩攻撃ハ勇猛剛毅最モ熟心ニ行ヒタルモ甚タ至大ナル損傷ヲ蒙リテ潰亂セリ

今ヤ一般ニ退却ヲ行ヘリ

Sadowa 及ヒ Nechanitz ヨリ突進セル普國騎兵ノ追撃ヲ防止センカタメ豫備騎兵二師團(多クハ胸甲騎兵之ニ對進ス普國騎兵三十二中隊ト塊國騎兵四十中隊半トノ五時頃 Langenhof 附近及ヒ Stresetitz 幷ニ Problus 間ニ起リタル騎兵

戰鬪ニ於テ墺軍ハ其四十中隊ノ騎兵ヲ同時ニ戰鬪ニ與ラシムルコトヲ得タルモ普軍ハ之レニ反シ Bistritz ビストリツヲ 橋梁ヲ經テ其騎兵ヲ前進セシメタルヲ以テ聯隊若クハ中隊毎ニ戰鬪ニ加ハリタリ故ニ此騎兵戰鬪ハ墺軍ノ勝利トナリタリ然レトモ普ノ騎兵ハ其砲兵及ヒ歩兵ニ由テ援助サレタリ斯ノ如キ狀況ニ由リ帝國騎兵ハ戰鬪地ヲ撤去セサルヘカラス然レトモ增々紊亂シ來リタル友軍歩兵危急ヲ救ハントシタル所ノ目的ニ至テハ之ヲ達スルヲ得タリ

墺軍砲兵ハ火砲二百十八門ヲ以テ國道ニ接セル火藥庫ヨリ Ostseel オステーセル ヲ經テ Ribsko リプスコー ニ向テ半圓形狀ニ一大放列線ヲ敷キ友軍ノ退却ヲ掩護ス此砲兵ノ護衛ハ未タ交戰セサル騎兵二軍團之ニ任シタリ

此ノ如キ墺國ノ騎兵及ヒ砲兵ノ行爲ニ因リテ普軍ニ在テハ強大ナル後衛ヲ以テ掩護サレ且ヲ整頓セル退却ヲ爲スモノト判斷セリ然レトモ實際ニ

於テハ退却命令ノ不完全ナリシカ爲メ敗滅ノ傾向ヲ爲セリ夫レ諸軍隊ハ橋梁ノ何レニ存スルヤ又何レノ橋梁ヲ配分サレタルヤヲ知ラスシテ憂々增々壅路ニ接近スルニ從ヒ諸部隊ノ順序ヲ維持スルニ增々艱難ヲ生シ而シテ相群集シ又ハ道路ヲ迷誤シ以テ大ニ危難ヲ加ヘサル最モ北方ノ橋梁ハ既ニ普軍ノ手ニ陷チタルカ故ニ軍ノ大部ハ命令ニ反シテ要塞内ニ入ラント欲シテ之レニ向テ群集セリ其司令官ハ命令ヲ固守シテ城門ヲ閉塞セリ茲ニ於テ乎莫大ノ兵員馬匹及車輛ノ全群ハ疲勞シツヽ側方ニ通路ヲ索メサルヘカラサリキ然ルニ此時城塞ノ周圍ノ地ハ氾濫ニ因テ掩ハレタルヲ以テ此氾濫内ヲ行進セサル可ラス斯ノ如キ形況ニ因リテ通常ノ紛亂ニ在テハ長ク善良ナル姿勢ヲ保持シタル索遜軍團ノ如キ軍隊ニ在テモ今ヤ既ニ戰術上ノ秩序ヲ紊亂セリ又車輛ノ一群ハ前ニ相群集セル兵士ノタメニ水中ニ顚墜セリ加之ナラス其内索遜軍ノ重傷者ヲ載セタル車モ水中ニ沒

落セリ殘餘ノ車輛及五十門以上ノ火砲ハ遠ク運搬スルヲ得スシテ沼地多キ平原又ハ壕中ニ停止スル此ノ如キ退却ハ軍隊ニ在テハ寧ロ戰鬪ヨリモ損害多シトス

旅團聯隊及ヒ大隊ハ互ニ相離散シ漸ク翌日ニ再ヒ集合セリ既ニ大部分ハ夜ニ入リテ行ハレタル要塞ノ開放ニ由ラ Pardubitz（パルドゥビッツ）ニ到ル廣キ道路ヲ選擇シタリシト雖トモ墺軍ノ最後尾ハ夜間ニ漸ク Elbe（エルベ）河ヲ渡過シ四日ノ朝 Hohenbruck（ホーヘンブルック）、Holitz（ホリッツ）、Pardubitz（パルドゥビッツ）ノ線ニ達シ Stezirek（ステチレック）ニ在ル普軍ノ最モ多ク前出シタル第十六師團ヨリ廿五乃至三十吉羅米突遠隔ス今ヤ Elbe（エルベ）渡行ノ艱難及ヒ小地域ニ於ケル軍隊ノ大群ヲ熟慮シタランニハ玆ニ再ヒ敗北シタル軍隊ノ至大ナル行進行爲ノ例ヲ示サヽルヘカラス

普軍若シ墺軍ヲ迅速ニ追擊セシナラハ（就中未タ戰鬪ニ加列セサル第十六師團及ヒ騎兵二旅團ヲ指揮シタル Elb（エルブ）軍ノ追擊）墺軍ハ殆ント其軍隊ヲ滅

亡シタルナラン然レトモ普軍ニ在テハ諸狀勢ヲ推知セス又之ヲ想定スルヲ得ザリキ何ントナレハ戰鬪ハ夕景或ハ夜間ニ至タリ止ミタレハナリ亦勝利結果ノ大小ニ就テモ王國ノ本營ニ在テハ初メハ確實ナル想定ヲ有スルヲ得ザリキ三日ニ伯林ニ達シタル最初ノ戰捷ノ通報ニハ僅カニ加農二十二三門ヲ戰捷ノ分取物トシテ告知セルニ過キス漸次諸軍團ノ詳報集合シ且ツ漸々新タニ送致シタル捕虜又ハ掠奪シ或ハ發見シタル火砲ヲ計算シ竟ニ捕虜二万二千人火砲百八十七門軍旗五旒車輛六百六十二臺ヲ計算セリ

大戰ノ夕ニ普軍ハ墺ノ至大ナル砲兵陣ノ前ニ位置シ諸所ニ於テ之ニ對シテ全砲兵三十四中隊ヲ以テ墺ノ砲兵ヲ射擊ス然レトモ續ヒテ追襲ヲ爲ササリキ

夕景六時三十分頃通達シタル軍隊命令ニ由テ翌日ノ一般休憩ヲ命セリ唯

Elb(エルプ)軍ノミ出來得ヘキ限リ Padubitz(パルドゥビッツ)ノ追撃ヲ實行セサルヘカラサリキ

四日ニハ實際何事モ生起スル莫シ五日ノ午前ニ初メテフオン、バルトマン騎兵師團騎兵二十四中隊、火砲十二門、內後備騎兵八中隊)ハ Pardubitz(パルドゥビッツ)附近ノ Elbe(エルベ)河ヲ渡過シ而シテ第五軍團ノ前衛カ占領シタル地ノ近傍ニ留マレリ」

第二軍ハ Olmütz(オルミュッツ)ニ退却スヘキ埃國軍隊ニ追撃スヘキ命ヲ受ク而シテ其先頭ニハ第五軍團幷ニハルトマン騎兵師團ヲ前進セシム第一軍及ヒ Elbe(エルプ)軍ハ直接ニ街道ヲ經テ維也ニ向テ前進ス諸軍ハ恰モ敵兵目下ニ在リシ時ノ如ク集合ヲ爲シ全ク運動スルヲ得ス而シテ夫レカタメ諸軍ハ再ヒ諸街道ニ配分サレサルヘカラサリキ是故ニ Elbe(エルベ)河ハ六日及ヒ七日ニ Pardubitz(パルドゥビッツ)ヨリ Kollin(コリン)ニ至ル四十五吉米ノ間ニ於テ渡過セリ

亦敵兵ニ在テモ命令中ニ唯タ一般ノ退却方向ヲ示シタルニ過キサルヲ以テ Holitz(ホリッツ)ヨリ Hohenmauth(ホーヘンマウス)ニ至ル一條退却線上ニ多數ノ軍隊相群集シタルカ

數ニ徹ナカラサル困難生起セリ即チ此街道上ニハ Leitomischl(ライトミッシェル) Zwittau(ツウィタウ)ヲ經テ四軍團ノ外衛軍ノ豫備砲兵及ヒ軍ノ彈藥縱列行進ス此軍隊ノ疲勞ノ大ナル實ニ名狀スヘカラス

普軍ニ在テハ接觸ヲ失ヒ五日及ヒ六日ニハ只敵ノ騎兵中隊ノ一部ト諸所ニ接セルノミ之カ爲メ七日ニハ敵ノ縱隊ニ接觸スルタメ騎兵師團ニ由テ特殊ノ部署ヲ要セリ將官フオン、バルトマンハ退却スル軍隊ノ一群稍々混亂形勢ニ於テ Hohenmauth(ホーヘンマウス)ヲ通過シ且ツ其最後ノ騎兵尖兵ハ七日ノ朝漸ク街道ヲ出發セル報告ヲ得ルヤ鎭臺騎兵四聯隊中ヨリ選拔シタル馬匹七百頭ト火砲二門トノ支隊ヲ編成スルヲ命セリ該支隊ハ Cerekwitz(チェレクウィッツ)ニ在ル第五軍團前僅ニ八吉羅米突ニ位置セル師團ヨリ Leitomischl(ライトミッシェル)ヲ過キ三十吉羅米突隔絕セル Zwittau(ツウィタウ)ニ向テ前進ス茲ニ市街ノ東ナル Mähr. Hermesdorf(メールヘルメスドルフ)ニ於テ索遜軍團ハ前哨ヲ備ヘスシテ Leitomischl(ライトミッシェル)ニ對シテ占陣ス其地ニハ索遜皇太子

ノ本營ヲ設ク此ノ如キ狀況ニ由リ普ノ騎兵支隊ハ毫モ抵抗ヲ受ケスシテ墺國第八軍團ノ縱隊倉庫及彈藥行李ノ存在セル市街ノ西方ノ出口ニマテ達スルヲ得(第三十六圖參照)僅カニ砲射ニ三發ヲ以テ此輜重ヲ潰亂セシムルヲ得タリ一中隊ノ護衛ハ普ノ騎兵ヨリ包擊セラレ大部ハ皆ナ其捕虜トナレリ Zwittau(ツウヰタウ)ニ在テハ周章狼狽シ疾走シタル輜重ノタメニ非常ノ錯亂ヲ生起シ長途ノ街道モ二三分間ヲ以テ逃走シタリ又駕馬ノ一部ハ走去シ爲メニ翌日ニハ數多ノ車輛ヲ拋棄セサルヘカラサリキ此時漸ク索遜ノ軍隊ハ銃ヲ取リ而シテ二大隊ハ Zwittau(ツウヰタウ)ニ進向スヌ又タ Stangendorf(スタンゲンドルフ)ヨリ西四吉羅米突ニ位置セル墺國第八軍團ニ命令達セリ曰ク Zwittau(ツウヰタウ)ニ向テ進ミ索遜軍カ Mähr Trübau(メールトリュバウ)ニ對シテ充分前進スルヲ得ル迄市街ヲ固守スヘシト第八軍團ハ朝三時頃此命令ヲ實施シ了リタリ然レ𪜈夜間 Mohren(モーレン)ニマテ退却シタル普ノ支隊ハ之ヲ擊退スルヲ得サリシ

附明ナ備フルヲ怠リタルメメ不時ノ急襲

擧ヤ敵ノ縱隊ト接觸スルヲ得タルモ哀哉再ヒ之ヲ失ヒタリ何トナレハ高等司令部ハ第二軍ニ命シテ稍々北東部ノ行進方向ヲ取ラシメ而シテ進カニ後方ニ在ル第五軍團ハ Zwittau(ツウヰタウ)ノ形勢ヲ知ラスシテ部下ノ騎兵師團ニ命シ追擊ヲ止メ Triebitz(トリビツツ)ニ行進セシメタレハナリ此失策ハ既ニ千八百七十年七十一年ニ之ヲ利用セリ何トナレハ軍隊ノ正面ニ在ル騎兵師團ニ至大ナル獨立ヲ與ヘ又タ之ヲ多ク直接ニ軍ノ司令官ニ直轄セシメタルヲ以テナリ

七月八日及ヒ九日ニハ唯タ敵ノ騎兵ハ小戰鬪アリシノミ而シテ追擊ヲ止ム十日及十一日ニハ墺ノ北軍ハ Olmütz(オルミュツツ)ノ設堡陣ニ達セリ

ハルトマン騎兵師團ハ此兩日ニ休憩ヲ與ヘラレタリ該師團ハ此休憩ヲ最モ緊要トセリ何トナレハ七日ニ平均二十二乃至二十三吉羅米突ヲ行進シタル後諸聯隊ハ殘留シタル跛足ノ馬匹或ハ病馬ノ外軍用ニ適セサル平

均百五十頭ノ馬匹ヲ出シ且ッ後備軍ニ在ラハ全數ノ三分一ハ跛馬トナリタレハナリ斯ノ如キ狀況ノ諸原因ハ成シ得ヘカラサル行進ヲ奮勵シタルト或ハ堅實ニシテ又ハ陶土多ク且ッ濕氣ノ土地ノタメニ損傷シタル蹄鐵ニ基キタルナリ

第二十八章

墺地利北軍Olmütz（オルミュッツ）ヨリノ開進及千八百六十六年七月十五日Tobitschau（トビチャウ）Roketnitz（ロケットニッツ）幷ニ同年七月二十二日Blumenau（ブルーメナウ）ノ戰鬪

Königgrätz（クーニヒグレッツ）本戰役後普軍中獨リ皇太子ノ率ユル軍ノミOlmütz（オルミュッツ）ニ退却セル敵兵ヲ追擊シ第一軍及ヒElb（エルプ）軍ハ速カニ決戰ヲ爲サンカ爲メ直チニ維也ニ行進セリ維也ニ在テハ此前進ハ帝國中心ノ危險ナルヲ知ッ主部ヲ防禦センカ爲メ北軍ヲシテOlmütz（オルミュッツ）ヨリ鐵道又ハ徒行ヲ以テDonau（ドナウ）右岸ニ行進セシメント決セリ既ニ第十軍團ハ七月八日Olmütz（オルミュッツ）ニ退却中Floridsdorfer（フロリツスドルフェル）ノ堡壘ヲ占領スル爲メ鐵道ニテ招致サレタリ同時ニ北軍ノ騎兵第四師團ハDonau（ドナウ）ニ達シ唯タ輕騎兵ノミOlmütz（オルミュッツ）ニ進行ス

軍ノ司令總督フオン、ベネデックノ北軍司令官トシテ與ヘタル命令ニ基キ第三軍團及ヒ榮遜兩步兵師團ハ鐵道ヲ利用シ其他ノ諸師團ハ十二日ヨリ十五日迄ニOlmütz（オルミュッツ）ヨリ開進セサルヘカラサリキ之レMarch（マルヒ）右岸ノTobitschau（トビチャウ）Kremsir（クレムシル）Göding（グーディング）街道ノ未タ危險ナラサルヲ信シテ下シタル命令ナリ此普ノ陣地ニ對スル側面行進ハ著シク妨碍ヲ蒙レリ而シテ其目的トシタル鐵道運搬ハ之ヲ施行スルヲ得サリキ

殊ニBrünn（ブリュン）ニ在ル王ノ本營ニ於テハ七月十四日ヨリ十五日迄ノ夜間Olmütz（オルミュッツ）ヨリ南方ニ向テ行フ大軍隊行進ニ關スル報告ノ達シタルトキ第一軍ノ行進方向ハ維也ニ向フ代リニElbRundenburg（ルンデンブルグ）ニ命セラレタリ第八師團ハ特ニ

Klbaouk ヲ渡リテ十六日ニハ Göding ニ到達セサルヘカラス、已ニ十五日ニ差遣サレタル騎兵師團(*)ハ此日ニ Göding ノ南ナル鐵道ヲ破壞シ、索遁軍ノ運搬ハ之ニ由テ阻絶サレタリ、已ニ出進シ始メタル二大隊ハ Bisenz ニテ下車シ、Tyrnau 河ヲ渡リ Pressburg ニ向テ行進ス、他ノ歩兵第一師團及ヒ全歩兵第二師團ノ二大隊ハ Olmütz ヨリ墺國軍隊ノ行進ニ加列セサルヘカラサリキ

(*)第八師團ハ七月十五日午前三時頃其 Burin ノ露營ヨリ Klobauk ニ達センカタメ撤營ス、行進中槍騎兵第六聯隊ハ Turas ニテ選拔セル騎卒百五十人ト工兵一分隊(將校一名下士一名卒百五十名)トヲ以テ Göding ニ迄送リ、師團ノ到着スルマテ軌條ヲ撤除シ以テ鐵道ヲ其翌日ニ不用ニ屬セシムルノ任務ヲ有セリ(第二百二十四頁、)

七時頃ニ至リ Turas ヨリ出發シ正午ニ Klobauk ニ達スルニ於テ馬匹ヲ飼養シ兵卒ノ銳快トナリタル後一時間ヲ費シテ遠ク Tscheitsch 及 Mutienitz ヲ經

過セリ、夕景六時ニ Göding ノ西南ニ達シ工兵ハ騎兵三十人ノ援護ヲ得テ向ホ前進スルトモ支隊本隊ハ叢薮シタル陣地ヲ占メテ駐止セリ、工兵ハ電線ヲ切斷シ數多ノ軌鐵ヲ撤除シ終リタリ

作業間一小隊ハ索遁軍ト共ニ Göding ヨリ出發セリ然レトモ工兵及槍騎兵ヲ目視シタルトキ既ニ歸還セリ、此時直チニ Göding ヨリ強大ナル敵ノ部隊接近スルニ於テ作業ヲ停止シ支隊ハ Klobauk ニ退却シ夜間十二時頃師團ノ露營ニ到達セシム

支隊ハ一時間ノ外 Klobauk ニ於テ廿一時間(午前三時ヨリ夜半ニ至ル)ハ馬上ニ在リテ炎熱燃ユルカ如キ日九十三吉羅米突ノ國道ヲ退却セリ全馬匹ハ安全ニ Klobauk ノ露營ニ到達シ六時間休息シタル後再ヒ師團ト共ニ Göding ニ向テ行進ヲ始ム茲ニ鐵道ノ破壞シタル部分ハ未タ修復セサルヲ見タリ(千八百六十八年兵事週報九十八號)

此チユリンゲン槍騎兵ノ計畫ト第八師團ノ Göding（ゲーディング）ニ向ヒタル前進トニ對シテ埃國ノ至大ナル鐵道運搬ヲ掩護シ得タルハ配置シタル護衛ノ着實ニシテ勇敢ナル所爲ニ由レリ

第三倉庫縱列駐在ス監督部ハ七月十三日、十四日及十五日ニ Holitz（ホリツツ）ヲ過キテ Pressburg（プレスブルグ）ニ行進ス護衛中騎兵五小隊（馬匹百十七頭）及フランク聯隊ノ二中隊ハ Tscheitsch（チヤイチユ）マテ前進シ後チ十五日ニハ Mutienitz（ムーチニツツ）ニ達シ此日ノ午後ニ又普國槍騎兵ノ進襲セル報告ヲ持來レリ、兩歩兵中隊ハ運搬ノ通過ヲ掩護センカ爲メ渡過點ニ占陣ス然レトモ攻擊ヲ蒙ラサリキ（故ニ Göding（ゲーディング）ヨリ前進セル强大ナル歩兵部隊ハ〔其前方ヲ槍騎兵退却ス〕鐵道列車ニ乘リ後レタル索遜兵タラサルヘカラス）

翌日午後ニ前進スヘキ普國歩兵第八師團ニ對シテ支隊ハ Holitz（ホリツツ）ニ退却シ茲ニ新ニ占陣スルニ至ル此支隊ハ偵察ヲ爲スタメ前進セル普ノ歩兵

中隊及騎兵第一中隊ヨリ六時頃攻擊セラレ、漸ク訓練シタル新兵ヨリ編組セル兩中隊ハ退却セリ又土地ヲ迂廻セル普軍ノ騎兵中隊ニ對シテハ埃國騎兵抵抗シ敢ハ暗黑ニ乘シテ益々侵入スルヲ漸ク防支スルヲ得タリ今ヤ Skalitz（スカリツツ）ヨリ工兵第一及第七大隊ノ架橋八輜重近接セルカ故ニ支隊ハ Holitz（ホリツツ）ヨリ二千米突隔離セル小 Tirnovac（チルノバツク）ヲ占領シ二時間繼續スヘキ行進ヲ掩護シタリ此ノ如クシテ帝國軍ノ甚タ貴重ナル材料ヲ保持スルヲ得タリ

此行進命令ハ十三日ニ發シタルモノニシテ軍ノ豫備火砲及彈藥縱列カ此日及前日ニ出發シタル後ナリキ、十四日ニハ第四軍團及第二軍團ハ行進河畔ノ西方 Kojetein（コヤタイン）若クハ Tobitschau（トビチヤウ）ニ達セサルヘカラス輜重ハ左岸上ニ行進シ、第四軍團ハ右側掩護トシテ Duban-Kralitz-Czellezitz（ジユバン、クラリツツ、ツエルレチツツ）ヲ經テ此日普國第一軍團ノ來着シタル陣ニ接近シタルニモ係ラス敵ヨリ妨害セラルヽコトナク

行進目標ニ達スルヲ得タリ(第三十七略圖參照)

又第二軍團ハ Krönau ヨリ Tobitschau ニ達ス騎兵二中隊ヲ有スル歩兵一旅團及ヒ砲兵一中隊ハ側面掩護トシテ Dobau ヲ過キ Biskupitz ト Klopotowitz トノ間ナル露營ニ行進セリ前哨ハ Prossnitz-Duber 街道ヨリ Wallowa ニ沿フテ Kralitz ヲ經テ Oplozan ニ迄配置サレタリ森ニ於テ第四軍團ト連絡ス

午後 Kralitz ニ在テ親衛第一騎兵旅團ハ索遜騎兵トノ間ニ衝突ヲ爲シタル景普魯西親衛胸甲騎兵ハ Biskupitz 附近ニ於テ Sachsen-Weimar 二中隊ヲ攻撃ス、塊國第二軍團司令官侯爵トゥーンハ此ノ如キ情勢ニ在リテハ翌日 Kremsier ニ向フ側面行進ヲ March 右岸ニ行フコトヲ疑懼セリ故ニ軍司令總督フォン、ベネデック ニ Traubeck chropin ヲ經テ左岸ニ退避センコトヲ申請セリ然レトモ其回答ヲ待タスシテトゥーンハ夜間二時頃撤營シ毫モ敵ノ妨害ヲ蒙ラスシテ己レカ請願シタル方法ヲ以テ行進ヲ實行ス又第四軍團ハ二時頃撤

營シ其規定シタル行進ノ目的點 Zdaunek ニ達スルヲ得タリ

七月十七日 March 右岸 Göding 附近ニ於テ遭遇スヘキ兩軍團ハ普魯西第一軍ノ運動ノ結果ニ由リ西方 Karpathen ニ轉進セサルヘカラサルニ至レリ

侯爵トゥーンヨリ本營ニ十四日ノ出來事ヲ報告セリト雖トモ本營ニ在テハ一度命令シタル行進運動ヲ亦十五日ニモ實行シ得ヘキモノト固信シタリ故ニ第八軍團及ヒ第二輕騎兵師團ハ Olmütz ノ陣ヨリ March 左岸ニ沿ヒ Kojetein ニ向テ行進セサルヘカラサリキ而シテ Prerau 附近ニ舍營セル第一軍團ノ此日駐止セル間要塞ノ東方ニ在ル第六軍團ハ Leipnig ニ進行セサルヘカラス、普軍ニ在テハ十五日ニ命セラレタル運動ハ敢ト衝突ヲ爲スタメニ最モ緊要ナリキ

普國第二軍ニ在テハフォン、ハルトマン騎兵師團ハ十四日ノ早朝其前進ノ際 Konitz ヨリ Kosteletz ニ向テ連延セル塵雲ヲ望見シ以テ大軍隊團ノ行進セ

ルヲ覺知セリ然レトモ March(マルヒ)河ノ此方ナルヤ或ハ彼方ナルヤ識知スルヲ得ス、十一時半頃ニ Prossnitz(プロースニッツ)ニ來着シタル斥候ハ未タ敵兵ニ付テ見出シタルモノナシ、師團副官中尉フオン、ローセンペルヒ及ヒ參謀將校大尉フオン、ヴエルゼンノ偵察ハ自己ノ觀察ト住民及ヒ捕虜ノ口述トニ由リテ行進中ノ埃軍ハ維也ニ向ヒ、又 Kojetein(コセタイン)ニ行進セル敵ノ旅團ハ早朝 Kralitz(クラリッツ)ヲ過キタルコトヲ判斷スルヲ得タリ他埃國ノ諸軍隊ハ目下尚ホ Tobitschau(トビチナウ)ニ占陣シ在ルコトモ判斷スルヲ得タリ

Kralitz(クラリッツ)及ヒ Biskupitz(ビスケニッツ)ノ戰鬪ニ由テ尚詳密ナル探索ヲ爲スニ先チ將官フオン、ハルトマンハ敵ノ騎幕ヲ突貫セントヲ希圖セシ然レトモ此目的ヲ達セン カタメ Laschkau(ラシュカウ)ニ在ル第五軍團ニ就テ歩兵ノ援助ヲ申請セリ該軍團ハ此ノ計畫ニ對シテハ甚タ隔絶セルカ故ニ偶然軍團本營ニ所在セル皇太子ハ Plumenau(プルメナウ)ニ陣セル第一軍團ヲ其任ニ當ラシメンコトヲ命令セラレタリ然

レトモ Prerau(プレラウ)ニ對スル騎兵師團ノ急進ヲ援助スルカ爲メ歩兵第一旅團ハ第一軍團ノ砲兵一中隊ト共ニ Tobitschau(トビチナウ)及ヒ Traubek(トラウベック)間ノ渡過地ヲ占領スヘキ命令ハ第一軍團ニ達スル甚タ遲延シ爲メニ全計畫ハ十五日ノ拂曉迄還延スルニ至レリ

埃兵ハ已ニ數日前已後 Olmütz(オルミュッツ)ヲ撤去セサルヘカラサリシカ故ニ Konitz(コニッツ)ニ在ル高等司令部ニ在テハ既ニ十四日ニ敵ノ最後ノ軍隊ヲ見且ツ追擊ヲ爲スモ毫モ成果ナキヲ判定セリ故ニ最初計畫シタル軍隊ノ Prossnitz(プロスニッツ)ニ集合スルヲ止メ寧ロ第一軍ヲ增加スルカタメ運動ヲ行ヘリ

埃國第八軍團ハ十五日ノ早天次キニ記スル隊次ヲ以テ Olmütz Tobitschau(オルミュッツ、トビチナウ)ノ街道ニ運動ヲ始メ

即チ先頭ハ槍騎兵三中隊ヲ以テ編組シ其後方ニ Toskana(トスカナ)二中隊及ヒ旅團工兵大隊續行ス、右側面掩護トシテ同シク該聯隊ノ二中隊四百乃至五百米突

ニ前出セリ工兵大隊ノ後方ニロートキルヒ旅團ノ小行李行進シ其背後ニ旅團續行シ此旅團ハ軍團ノ豫備砲(砲兵五中隊)跟隨ス該旅團ノ後ロニ於テ大行李ノ一部ハ誤テ途上縱隊ニ加列セリ即チ此行李ノ一部ハ其規定ノ街道Marchヲ左岸ニ進ミタル後豫備火砲ト軍團第二及ヒ第三旅團トノ空隙間ニ進入シ來リシナリ

槍騎兵二中隊ヲ備フル四旅團ハ右側面掩護トシテDubau Kralitzヲ通過シテ行進ス(第三十七略圖參照)然レトモ縱隊本部ノ先頭ニ對シテハ敵カ後退セリノ第二輕騎兵師團ハ最後ノ歩兵ノ充分開進シタルヲ待テ其陣ヲ撤營ス本隊ノ先頭ニ行進セル槍騎兵三中隊ハ普國マロッキー旅團ノProssnitzヨリKralitzヲ過キテ進軍スルヲ注視スルナク既ニ午前九時Tobitschauヲ通過シタリ(第三十八略圖參照)

Wiklitzer Hofニ着シント前進シタル普國大隊ヲ目視セルトキ既ニToskana

歩兵四中隊ハ市街若クハ其西北ニ在ル小林ニ接近セリ普軍ニ在テハ旅團ニ追屬シタル騎兵中隊ニ由テ敵ノ進軍ヲ精確ニ發見セリ然リ而シテ敵ノ本隊ノ未タ到着セサルニ先テ力メテ小林及ヒ市街ヲ占領セント決ス、普軍ハToskana聯隊ノ勇敢ナル防禦ニ係ラス其目的ヲ達セリ前衛ノ塊國槍騎兵ハ爰ニ於テ全ク其軍團ヨリ離隔シKojetainニ行進ス小輜重ハ市街ヲ貫キテPrerauニ充分退避スヘキ時間ヲ有セリ

偵騎ロトキルヒ將官ハ此間國道ニ在ル其本隊ヲシテ正面ヲ以テ西南部ニ向テ開進セシム其左翼ハ普軍ノ攻撃ヲ漸次ニ避ケサルヘカラサリシト雖トモ其右翼ニ於テハ豫備砲兵五中隊ヲ以テKlopotowitzノ南方ニ於テ軍ノ攻撃ニ對セリ然ルニ此豫備砲兵ハ至難ナル急襲ヲ受ケタリ

前ニ騎發シタル師團副官中尉フオン、ローゼンペルクハBiskupitzノ附近ニ

於テ一ノ橋梁ヲ發見シ同時ニ墺國砲兵中隊ハ Wirowan（ウイロワン）ノ西ニ殆ント掩護ナクシテ占陣セルヲ目視シタリ此報告ニ由リ中佐フオン、プレドー（ブレドー）ハ陣地ニ現存セル胸甲騎兵第五聯隊ノ騎兵三中隊ヲ率ヒテ Blatta（ブラッター）ヲ渡リ而シテ敵ノ注意ヲ惹起セシメ師團ノ乘馬砲兵中隊ハ Klopotowitz（クロポトウヰツツ）ノ南ニアル マロツキー旅團ノ砲隊ノ傍ニ於テ射撃ヲ始ム

第四中隊ハ左側後ニ梯隊トシ第一中隊ハ右方後ニ豫備兵トシテ續行ス地形ハ敵ニ接近スルマテ二三ノ掩護ヲ呈ス然リ而シテ最後ノ瞬時ニ於テ放發スヘキ霰彈ハ我騎兵カ砲列内ニ侵入スルヲ毫モ拒支スルヲ得サリキ右翼ニ在ル砲兵護衛兵（將校二名卒六十七名）ハ潰亂シ兩砲兵中隊ハ砲卒ノ最モ勇敢ナル抵抗ニモ係ラス竟ニ略取サレタリ他ノ左翼ノ砲兵三中隊ハ退却スル時間ヲ得唯々其一中隊ノミ襲撃ヲ蒙リ火砲二門ヲ奪取セラル Duber（デュベル）

高地ニ在テ戰鬪ヲ注視シ居リタル軍司令總督フオン、ベヂデックノ護衛騎兵中隊ハ火砲ヲ救援センカ爲メ攻撃ヲ試ミタリ然レトモ豫備ニ在リタル胸甲騎兵中隊ノタメ敗走ス

此至幸攻撃ノタメ火砲十八門前車十五架彈藥車七輛其他將校二名卒百六十八名ハ普國胸甲騎兵ノ手ニ落ツ然ルニ該隊ニ在テハ僅カニ十名ノ兵士ヲ失フタルニ過キス

此出來事後十一時頃ニロートキルヒ旅團ハ普ノ攻撃ヲ避ケ Wirowan（ウイロワン）ヲ經テ March（マルヒ）左岸ニ轉進セリ

右方側面掩護ニ當ル旅團ハ Prossnitz（プロスニツツ） Duber（デュベル）街道ニ接近シタリシトキ殆ント ロートキルヒ旅團ト同時ニ普國第一軍團ト遭遇ス然ルニ墺軍ハ Dub（デュブ）ノ東方ニ退避セルカ故ニ彼我兩軍ハ唯無効ノ砲兵射撃ヲ交換スルニ過キス若シ此墺國旅團カ活潑ニ前進セシナラハ普國ノフオン、マロツキ少將ノ軍隊

ハ甚タ危殆ナル形勢ニ陥ヲシナラン今ヤ又タ該軍隊ハ尚ホ一層重大ナル危難ニ陥ラントス何ントナレハ埃國第八軍團ノ三旅團ハ Dub ニ在テ輕騎兵第二師團ト共ニ十一時三十分ヨリ集合シ始メタリシト雖トモマロツキ軍隊ハ騎兵ノ計畫ヲ援助スル爲メ其六大隊中殆ント二大隊ヲ March 通路及ヒ Traubek ニ分遣シタレハナリ埃軍ニ在テハ又タ攻撃ヲ行ハント計畫スル然レトモ茲ニ時マテ之レヲ遷延シ普ノ第一軍團ノ接近セルニ方リ公爵 Leopold ヲシテ March 河ノ背後ニ退却セシメタリ

此間騎兵師團ハ Prerau ニ對スル計畫ヲ實施セリ數回躊躇シタル後ナ Wr- bowetz 附近ニ在テ(第卅八略圖參照)參謀將校ノ見出シタル渡川場ハ午後三時將官フオン、ハルトマンノ Tobitschau ヲ經テ携帶シタル火砲六門及騎兵八中隊ヨリ渡渉サレタリ

斯ノ如クシテ全ク不意ニ墺國第一軍團ノ二旅團ノ占有シタル陣地ノ側面

及其背後ニ到達セリ蓋シ此陣地ハ Boketnitz 幷ニ Dluhonitz ニ在テ北西ノ正面ヲ以テ Dub ヨリ退避シタル第八軍團ヲ收容スル爲メニ占領セルモノナリボシヤツヘル旅團ハ Boketnitz ノ北方ニ獨立スライヒンゲン旅團ニ在テハヤユライ聯隊ハ第二大隊ト共ニ此村落ヲ占領シ他ノ大隊及砲兵中隊ハ殆ント Dluhonitz ニ向テ位置ス(聯隊ハ唯二大隊ヲ有ス)ハウグウツ聯隊ニ在テハ其第二大隊ハ Dluhonitz ノ西方ニ位置シ他ノ二大隊ハ該村内ニ在テ豫備兵タリ獵兵大隊ハ鐵道ト Beczwa 河トノ間ニ在テ河流ヲ圍繞セル草原ヲ監視セリ第八軍團ノ輜重ハ Prerau ニ行進シ普國騎兵ノ現出セル際ハ其後尾ヲ將サニ Boketonitz 村ヲ去ラントス、輜重ヲ掩護スヘキハルレル驃騎兵聯隊ハ Dluhonitz ノ東方ニ占陣ス墺國第一軍團ノ殘餘ノ二旅團ハ Prerau ニ位置セリ

將官フオン、ハルトマンハ渡川場ヲ占領スルタメ車輛ヲ以テ送リタル歩兵

中隊ヲ茲ニ殘シ置キ而シテ攻撃ヲ爲スタメ其騎兵ヲ左ノ如ク展開スヘキ命令ヲ下ス第一戰線ニハ後備騎兵(騎兵四中隊)及其右翼後ニ槍騎兵第十聯隊ノ騎兵第一中隊、第二戰線ニハ近衛騎兵第二及第三中隊隊次ス、騎兵第四中隊ハ砲兵中隊ト共ニ左翼ニ前進スヘシ

後備騎兵第四中隊ノ後續セル槍騎兵一中隊ハハウグウ(Hauguwitz)第二大隊ヲ襲撃スル蓋シ該大隊ハ一齊射撃ヲ施行セシト雖トモ竟ニ Dlubonitz(ドルボニッツ)ノ入口ニ驅逐セラレ茲ニ在リシ聯隊ノ第三大隊ニ向テ壓迫サレタリ兩大隊ハ東方ノ出口ヲ固守セル第一大隊ノ下ニ退避シ爰ニ再ヒ集合セリ茲ニ於テ敵ノ歩兵聯隊ハ到着シタル獵兵大隊及旅團ノ砲兵中隊ト共ニ鐵道橋梁ヲ渡リ Beczwa(ベツワ)ノ他岸ニ向進ス槍騎兵ハ數多ノ捕虜ヲ引テ村落ノ射域ヨリ退去ス」

後備騎兵第一及第二中隊ハ兩村間ニ位置セルギユレー第一大隊ニ向テ攻撃ヲ行フ蓋シ該大隊ハ方陣ヲ編成セリト雖トモ著シク普ノ騎砲兵中隊ヨリ榴彈ヲ以テ射撃セラレ爲メニ全ク散亂サレタリ大隊ノ傍ニ位置セル旅團砲兵中隊ハ安全 Dlubonitz(ドルボニッツ)ニ着シ前項ニ記スル如クハウグウ(Hauguwitz)聯隊ニ加列セリ

騎兵第三中隊ハ Roketnitz(ロケツトニッツ)ノ附近ニ在テ將校、從卒、搬牀手等ヲ潰亂シタル後チ已ニ前進セル輜重兵ノ後尾ヲ掩撃シ以テ該隊ヲシテ至大ナル混亂ヲ惹起セシムルヲ得タリ

此結果タルヤ又第二戰線ニ攻撃ヲ行フ爲メ前進セシムル機會ヲ與エタリ即チギユレー第二大隊ニ向テ攻撃ヲ行フ蓋シ該大隊ハ Dlubonitz(ドルボニッツ)附近ニ於テ其旅團ニ加列センカタメ中隊毎ニ Roketnitz(ロケツトニッツ)ノ東部出口ニ露出セリ普國火砲ハ該中隊ニ向テ射發シ近衛騎兵ノ再度之ヲ攻撃セシモ側面射撃ノ爲メ村落ヨリ驅逐セラレタリ

今ヤ Roketnitz(ロケツトニッツ)ノ北方ナル高地ニ陣ヲ變換シタルボシヤヘル旅團ハ能ク

普國ノ騎兵ヲ目視シ且其砲兵中隊ハ射撃ヲ展開セルカ故ニ將官フォン、ハルトマンハ集合譜ヲ吹奏セシム茲ニ於テ騎兵中隊ハWrbowetz（ウルボウエツツ）ニ集合シ砲兵中隊モ亦茲ニ歸還ス、唯々諸所ニ於テ戰鬪セシ後備驃騎兵三中隊ノミハDlubonitz（ドリユボニツツ）ノ東方ヨリ潜カニ其陣地ヲ進出シタル敵ノハアレル聯隊ノ爲メ襲撃サレ紛亂シテ兩村落間ニ集合セリ此騎兵中隊ノ捕ヘル捕虜及掠奪シタル輜重車輛ハ再ヒ失ヘリ此出來事ハWrbowetz（ウルボウエツツ）ニ在ル普國騎兵本隊ヨリ注視サレサリキ此出來事ノ爲メニ將校五名兵士二百五十名ノ捕虜ヲ減却セリト雖トモ軍氣上ノ結果ハ甚タ貴重スヘキモノトス何ントナレハボシヤヘル旅團ハ東方ニ向テ退却シタレハナリ獨リ其砲兵中隊ノミ少時放射シタルニ過キス

墺國軍隊ノ自恃心午前ノ戰鬪ニ於テ微カ動搖シタル其機ニ乘シ普ノ騎兵八中隊鋭敏ナル襲撃ヲナセシヲ以テ全軍團ノ損害ヲシテ増大ナラシメタ

戰時間ニ於ケル鐵道ノ破毀

ルヤ必セリ故ニ普國騎兵ノ側面及背面ニ於テ突然ニ且全ク意外ニ侵入シタルハ素ヨリ其結果太ナルモノトス

七月十五日ノ出來事ニ由テ又墺國軍ノ行進ハMarch（マルロ）左岸ニ之ヲ實行スルヲ得ス、而シテ已ニ鐵道ヲ以テGöding（ゲーヂング）ヲ通過シタル部分ヲ除キ總北軍ハGalbaden（ガルバーデン）ヲ過キテWaag（ワーグ）ノ溪谷ニ向テ最モ險惡ナル道路ヲ行進セサルヘカラサリキ蓋シ此地ヨリPressburg（プレスブルグ）ヲ經テDonau（ドナウ）右岸ニ達スルヲ得

普軍ニ在テハ十五日ノ結果ヲ更ニ翌日ニ於テ再ヒセントスルノ意圖アラサリキ第一軍團ノ先頭ハ最後ノ墺軍既ニ午前九時陣地ヲ出發シタルノ後漸ク午後三十分ニPrerau（プレラウ）ニ達ス第二師團ハBeczwa（ベクツワ）ニ架設シタル鐵道橋ヲ破毀セシム之ニ由テ軍高等司令部ノ企圖ニ反キ上部Schlesien（シユレジーン）トノ連絡ヲ遮斷セリ、敵ノ鐵道ヲ我用ニ利用スルヲ得ルヤ又何時之ヲ果シテ利用スヘキヤ否ヤハ獨リ高等司令部ノミ之ヲ判斷スルヲ得故ニ其命令ヲ得スシテ

此ノ如キ永時間ノ破壊ヲ施行スルヲ得サルナリ

Pressburg（プレスブルグ）ハ墺國軍ノ退却ニハ緊要欠クヘカラサルノ要害ナリ何ントナレハ此地若シ敵兵ノ手ニ屬スレハ廣大ナル洲ヲ渉リテ新タニ Komorn（コモルン）ニ迂回セサルヘカラス且ツ之カ爲メ恐クハ Wien（ウヰーン）ノ決戰ニハ與カルヲ得サレハナリ

普國第一軍ノ Göding（ゲーヂング）及其南方ニ向ヒタル前進ノ結果ニ由リ此危難ヲ墺軍ニ知ラシメタル後チ北軍ノ諸縱隊中 Bressburg（ブレスブルグ）ニ最モ早ク到着シタル第二軍團ハ唯第一軍團ノ Mondel（モンデル）旅團ニ由テ掩護サレタル緊要ナル此市街ニ到達スヘキタメ其行進ヲ急速ニスヘキ電報命令ヲ十八日ニ受ケタリ

第二軍團司令官伯爵トウン將官ハ七月十五日ノ午前二時頃 March（アルヒ）河ノ東ナル Kremsir（クレムシル）ニ達スヘキタメ Tobitschau（トビチャウ）ヨリ其軍團ヲ出發セシメタル以後該軍團ニ關シテハ前章ニ於テ毫モ說明セサリキ該軍團ハ十五日戰鬪ニ於テ墺國軍ノ爲メニ不利ナル戰鬪後其夜行進ヲ續行シ大ニ疲勞シテ Ung.Hradisch（ウング・フラヂッシュ）ニ達ス茲ニ於テ中絕シタル本營トノ連繫ヲ回復セリ而シテ十七日ノ早天小 Karpathen（カルパーテン）山ヲ越ヘ新タニ命セラレタル Strany-Neustadt（ストラニー・ノイスタット）ノ道路ニ退却ヲ爲セリ茲ニ至大ナル輜重前方ニ進ミ數多ノ車輛不良ノ道路ニ蹈ミ込ミタルタメ行進ヲ遷延シ爲メニ本隊ハ Strany（ストラニー）ニ達シタリト雖トモ後衛旅團ハ漸ク Ung. Brod（ウング・ブロード）ニ到達ス十八日ニハ Neustadt（ノイスタット）ニ向テ Waag（ワーグ）山谷ニ行進ヲ續行セリ

茲ニ於テ前章ニ說示シタル電報命令到達ス而シテ尙次便書翰ヲ以テ之ヲ補ヘリ即チ經理部ハ旅團ヲ迅速ニ運搬スヘキコトヲ明示セリ輜ヲ聚集スヘキコトヲ明示セリ此報ニ由リ軍團ハ十九日ニ Trebethe（トレベチー）ニ向テ行進ス然レトモ車輛ヲ以テ運搬スヘキヘンリクエツ旅團ハ遙カニ Koszbolan（コスブトラン）ニマテ前進セリ

ヘンリクエッ旅團ノ中一大隊及工兵一中隊ハ鐵道ニテ五十吉羅米突隔離セル Pressburg ニ夕景漸ク到達セリト雖トモ本隊ハ廿日ニ Tyrnau ニ達セリ茲ニ又夜間ニ於テ乘車シタル Belgien 及 Hessen 聯隊(六大隊)及旅團ニ加ハリ且徒歩行進ヲ命セラレタル墺國騎兵二大隊及索遜騎兵二中隊モ亦タ到達セリ

三十一日ニハ本隊 Wartberg ニマテ來着ス此地ヨリ此日ノ午後ニ Württemberg 旅團ノ鐵道及馬車ニテ Pressburg ニ送致サレ其最後ノ軍隊ハ二十二日ノ早朝茲ニ到著ス Tyrnau ヨリハ此日ノ朝獵兵二大隊馬車ニテ Bösing ノ山地街道ヲ監視スルカ爲メ該地ニ向テ前進セリ

軍團司令部ヨリ Pressburg ニ向テ差遣サレタルフヒリッポヴィチ將官ノ通報ニ由テ Ratzersdorf ヲ占領シ而シテ全軍團ノ定規時限ヨリ早ク到達スルヲ要シタルカ爲メ獵兵二大隊ハ Bösing ヨリ Ratzersdorf ニ向テ差遣サレ

ム旅團ハ六大隊ハ夜中一時ヨリ三時ノ間ニ鐵道ニテ Wartberg ニ送遣サレタリ、七月二十二日ノ午前二時頃軍團ノ殘兵即チサフラン旅團(五大隊但シ一大隊ハ輜重ニ止マレリ)索遜騎兵二中隊及豫備砲兵ハ徒歩行進ヲ行ヘリ二十二日ノ午前九時頃最後ノ軍隊 Pressburg ニ到達シ、而シテ其近傍ニ於テ二時間前ヨリ Blumenau ノ戰鬪起レリ、第二師團ハ Olmütz ヨリ急行行進ニ由リ(七日乃至九日間ニ二百三十五吉羅米突ノ行程)墺國政府ニ重大ナル勤勞ヲ盡シタリ何ントナレハ其好機ノ到着ナカリセハ(二大隊半ハ二十二日ノ朝過半戰鬪開始前ニ到着ス)連合シタル普ノ第七及第八師團ハモンデル旅團ノ占領セル Pressburg ヲ奪取スルヲ得タラン果シテ然ラハ二十二日ノ正午頃開始スヘキ媾和商議ニ大ナル不利ヲ與ユルハ自然ノ理ナルヲ以テナリ(第三十九略圖參照)

モンデル旅團ハ Pressburg ヲ掩護スルタメ七月十八日以後墺軍支隊ハ市街

ノ北七吉羅米突ニ在ル Blumenau（ブルーメナウ）ノ山間隘路ヲ占領ス盖シ該地ハ北部及西部ヨリ Stampfen（スタムペン）若クハ Neudorf（ノイドルフ）ニ通スヘキ街道ト Gänserndorf（ゲンゼルンドルフ）鐵道ノ支線ト相合スル所トス隘路ハ Blumenau（ブルーメナウ）ト Kaltenbrun（カルテンブルン）トノ間二千米突ノ面ヲ保有ス、崖ハ兩岸共最モ險惡ニシテ森林繁茂シ前進スルニ頗ル艱難ヲ呈ス、兩村落間ノ高地ハ漸々火砲三十八門ヲ以テ前方ノ地形ヲ充分瞰制シ正面ノ攻撃ヲシテ甚タ至難ナラシメタリ

陣地ハ兩側ニ迂廻スルヲ得然レトモ Theben（テーベン）ヲ經テ Donau（ドナウ）河ニ沿フ道路ハ河ノ右岸ヨリ瞰制セラル、之ニ反シテ縱令粗惡ノ道路ナリト雖トモ連山ヲ經ナハ Pressburg（プレスブルグ）及 Wag（ワーグ）山谿ニ達スル道路數條アリ

普軍ニ在テハ將官フオン、プランセッキーノ命令下ニ二十一日マテハ歩兵第七及第八師團砲兵大隊及フオン、ハーン騎兵師團ヲ集合セリ即チ合計十八大隊四分一工兵二中隊火砲七十八門ナリ、正面攻撃ヲ容

易ナラシムル爲メ將官フオン、ボーゼニ纏導ヲ有スル歩兵第十五旅團ヲ附シ（第三十一及第七十一聯隊ノ六大隊）Mühlen（ミューレン）(Weidritz)（ワイドリッツ）Thal（タール）ヲ經テ右翼ヲ廻リ敵ノ背後ニ出ツルタメ Biesternitz（ビーステルニッツ）及ヒ Narienthal（マリーンタール）ヨリ連山ヲ越エテ差遣サレタリ而シテ正面攻撃及ヒ迂廻運動ハ遥騎線ヲ維持セリ迂廻ヲ成効スルヤヲハ主トシテ正面ニ於テ戰鬪ヲ遷延スヘキ計畫ナリキ故ニ普ノ砲兵ハ七時頃遠隔セル距離ニ於テ其射撃ヲ展開シ戰鬪ヲ開始スルヤ直チニ將官フオン、プランセッキー ニ正午十二時頃行フヘキ休戰ノ第一報告到達セリ於是乎將官ハ夫レマテ時間ヲ利用スヘク決心ス、而シテ迂廻縱隊ノ開進ハ六時過マテ遷延シタリシカ故ニ森林繁茂セル山崖ニ沿フテ敵ノ右翼ヲ包撃スヘキヲ命セリ、密茂セル樹叢ハ前進運動ヲ著シク遲緩ナラシメ左翼ノ一大隊ハ東部ノ方向ニ於テ全ク隔離セリ

遥騎線ハ Würtenberg（ウルテンベルヒ）旅團ノ四大隊ノ前進ニ由テ Ratzersdorf（ラツエルスドルフ）ヨリ以後山中ニ

於テ切斷サレタルカ故ニフオン、フランセキー將官ハ第十五旅團ノ勝戰ノ通報ヲ手ニセサリキ故ニ十時頃ニ最モ鋭活ニ攻擊ヲ行フヘキヲ命ス普ノ火砲六十門漸次ニ前進シ又彈藥欠乏ヲ感シタル敵ノ砲兵ニ打勝テリ然レモ決戰ニ至ラスシテ正午ニ稍々近ツケリ

其間迂廻縱隊ハ Mühlenthal ニ達シ第七十一聯隊ハ十時卅分頃 Pressburg ノ北二千米突ヨリ市街ヲ瞰制セル Gämsenberg ヲ占領セリ山上ノ守備兵(Belgien 一大隊)ハ鐵道停止場マテ追擊サレタリ

將官フオン、ボーゼーハ Gämsenberg ヲ奪取シタル後モンデル旅團ノ背後ニ出テンタメ西方ニ轉進セリ其一大隊ハ Pressburg ニ對スル左側面ヲ掩護セルヘカラサリキ、他ノ二大隊ハ此林地ヲ南方ニ行進セリ、而シテ殘餘ノ三大隊ハ正午マテニ毫モ戰闘ニ參與スルヲ得サリキ休戰ノ時ニ方リ該大隊ハ Blumenau 及 Kaltenbrunn 陣ノ背後ニ在ル Kunstmühlen ニ接セル本道ニ漸タ達セリ

普國參謀圖書ノ想定セルカ如ク攻擊ヲシテ勝利ヲ得セシムルニハ僅カニ一時間欠乏シタルヤ否ヤハ斷然之ヲ決定スヘカラス蓋シ普軍連戰連勝其鋒銳ナリト雖モ然レトモ墺軍ニハ未タ変戰セサル多數ノ大隊アリシヲ以テナリ

第二十九章

千八百六十六年六月二十四日 Custoza 大戰ノ騎兵攻擊

Custoza 大戰ニ於テ墺國ノ右翼ナル豫備師團ノベンコ旅團ハ伊國ピザノ旅團ヨリ其固守セル Monte Cricol ヲ强奪サレ且ツ今ヤ又タ敵軍ヨリフルリ旅團ノ五大隊接近シ來ルカ爲メ至難ナル狀況ニ陷レリ(第四十略圖參照)

前進セル第五軍團ノ未タ到着スルヲ得サル前ニベンコ將官ノ窘迫セル軍